

今、協働の  
その先の先へ。

協創への  
ファースト  
1st ステップ

# 今、協働のその先へ。

## 協創への<sup>ファースト</sup>1stステップ

12年ぶりに策定した足立区基本構想。目指すべき将来像は、「協創力でつくる 活力にあふれ 進化し続ける ひと・まち 足立」です。

区民の代表や学識経験者などによる「基本構想審議会」へ諮問した際に申し上げたのは、「現在の協働に代わり、区をけん引する新たなキーワードを是非皆さんで生み出してください」ということでした。

その結果、登場したのが「協創」。「協働との違いは何か」と多方面からご質問をいただきますが、答申を受けた際、その疑問に真っ先に突き当たったのは他ならぬ私です。

何かヒントはないかと改めて現基本計画(平成17年策定)を読み返していた時、はたと目に留まったのが、計画策定時に協働の到達点として描いていた「成熟活性型の協働社会」のイメージ図でした。

成熟活性型協働社会とは「協働を担う団体・企業・NPOなどが相互に働きかけを行い協働事業が活発に実践されている」「各主体の学習、域外からの新規参入などを通じ、協働のネットワークが拡大再生産、自己増殖を始める」状態であると表現されています。

「協働」と「協創」という言葉の違いこそあれ、新基本構想に謳う将来像の中身と見事に合致していることに驚きを覚えつつ、当面の目標はこれだと確信しました。

現基本計画スタート時点での協働の姿は「『官主導』の色彩がまだ残存している」と表現されており、その後、リーディングプロジェクトなどを通じて多様な協働事業を推進してきました。

確かに、「ビューティフル・ウィンドウズ運動」や「孤立ゼロプロジェクト」を契機に、既に協働から協創へと進化を遂げつつある事業が現れ始めていることも事実です。しかしながら依然として官主導の域を脱し切れていない協働事業が大半であると認識しています。

当初の目標が達成できなかった理由は、単に時間が足りなかったというより、行政のアプローチに不足があったためと考えています。

協働に参画いただける方々の範囲を広げられなかった、協働への思いはあっても情報不足などで思ったような活動に結び付けることができなかった、単なる活動助成に留まってしまい、本来その団体が持っている可能性を十分に引き出すことができなかったなど、反省点は多々浮かびます。

平成29年度は、これまでの協働に加え、一步踏み出して協創に向かうスタートの年。まずは、「協創のプラットフォーム」づくりに着手し、これまで足りなかった官と多様な民との双方向の関係、つまり、多様な人々や団体などがゆるやかにつながることで、より力を発揮できる地域ネットワークをつくり上げます。

それが、少子・超高齢・人口減少社会を乗り切っていける、活力ある自治体にとって、なくてはならない力の源と考えるからです。

足立区長      近藤 や よ い

# 平成29年度予算編成のあらまし 目次

	頁
<u>平成29年度当初予算編成</u>	
1 予算編成方針	1
予算編成の基本的な考え方	1
平成29年度予算編成事務処理方針	2
2 予算編成の状況	3
(1) 平成29年度予算	3
(2) 財政規模(当初予算比較)	3
(3) 歳出予算性質別内訳(一般会計)	4
3 今後の財政運営の見通しと課題	5
(1) 日本経済の状況	5
(2) 平成29年度足立区予算の概要	5
(3) これからの財政運営に向けて	6
4 足立区の財政状況	8
(1) 近年の推移	8
(2) 区民1人あたりの地方債・積立金現在高	9
<u>平成29年度予算のあらまし</u>	
1 平成29年度 重点プロジェクト関連事業一覧	10
2 消費税の使途	19
3 平成29年度 「協働のその先へ」	20
(1) 協働をさらに協創へ	20
(2) 未来へつなぐあだちプロジェクト ～子どもの貧困対策～	22
(3) 学びをつなぐ！足立の教育 ～確かな学力の定着に向けて～	24
(4) 健康寿命を延伸！～住んでいるだけで、自ずと健康に～	26
(5) ビューティフル・ウィンドウズ運動 ～みんなで築く安全・安心～	28
(6) 経済から足立を元気に ～協創で築く、力強い足立の経済～	30
4 平成29年度 主要事業	32
5 平成29年度 主な投資的事業一覧表	62
6 平成29年度 主な新規事業一覧表	63
7 平成29年度 主な拡充事業一覧表	65
8 平成29年度 主な縮小事業一覧表	70
9 平成28年度 主な終了事業一覧表	72
10 平成29年度に開設する主な施設	73
<u>資料編</u>	
1 当初予算額の年度別推移の状況(一般会計)	75
(1) 当初予算額の年度別推移	75
(2) 歳入予算の推移(款別)	76
(3) 歳出予算の推移(款別経費)	77
(4) 歳出予算の推移(性質別経費)	78
2 区債の状況	79
3 積立基金の状況(一般会計)	79
4 債務負担行為額の状況(一般会計)	79
5 歳入歳出予算総括表	80
(1) 一般会計	80
(2) 国民健康保険特別会計	81
(3) 介護保険特別会計	82
(4) 後期高齢者医療特別会計	82

## 平成29年度当初予算編成

### 1 予算編成方針

足立区では、平成29年度当初予算編成に向けて、平成28年8月に「平成29年度足立区行財政運営方針」を策定しました。以下は、その抜粋です。

#### 予算編成の基本的な考え方

平成29年度当初予算は、新基本計画に示される各施策の目標達成に向け、全庁を挙げて邁進するため、事務事業の見直しにより財源を捻出し、今後まとめられる次期重点プロジェクト事業を中心に、財源配分していくことを基本として編成することとする。

#### (目標は平成28年度当初規模以下)

平成27年度決算は良好だが、行政需要のさらなる高まりと、人口構造の変化や税制改正等による将来の歳入規模縮小が想定される。このため、新基本計画の初年度となる平成29年度の当初フレーム(一般財源ベース)では、平成28年度当初規模以下を目標とする。

ただし、単に平成29年度単年度の目標を達成すればよいのではなく、新基本計画及び公共施設等総合管理計画にあわせて、将来の姿を視野に入れ、持続可能な行財政運営を行うため、さらなる歳入増加やゼロベースでの事業精査、歳出削減に努めていくことはいうまでもない。

このため、各部は次の取組みを行うこと。

- (1) 新規拡充事業に要する財源については、原則として優先度の低い既存事業の見直しや独自の歳入確保に努めること。
- (2) 予算に反映させるべき課題の整理を行い、包括予算制度で与えられた権限と責任のもとで、人的な資源も含め、資源の最適配分に最大限に努めること。
- (3) 部内の職員一人ひとりが担当する事業や施設のコストを十分認識するとともに、職員自らが事業の必要性、有効性、将来の影響等を再検証し、事業の選択と集中が徹底される職場づくりをすること。
- (4) 国・都等の補助金など特定財源の確保に努めること。また、債権管理の適正化を図り、収納率を向上させるとともに、受益者負担の見直しを実施し、区の安定的な財源となる税外収入の確保を図ること。

## 平成29年度予算編成事務処理方針

### (1) 政策的経費について

平成29年度予算編成に向けた各部長と区長との事前協議の結果を踏まえ、査定を経て新基本構想(案)の「ひと」「暮らし」「まち」「行財政」の4つの視点を明示した上で、包括予算の枠内に財源を配分する。

全体計画など後年度の負担を十分精査した上で必要な経費を計上する。

子どもの貧困対策については、子どもの貧困対策担当課と協議の上、「未来へつなぐあだちプロジェクト」との整合性を考慮し、子どもの貧困対策関連事業であることを明示した上で、包括予算の枠内に財源を配分する。

### (2) 投資的事業経費について

各部の要求を財政課が査定し計上する。

緊急かつ安全・安心上必要な事業については、事前協議の上、要求額を計上すること。要求にあたっては、維持管理など将来負担、労務単価の改定や建設資材の高騰を考慮した上で積算し、要求事業の部内での優先順位を明確にすること。

### (3) 経常的事業経費(枠内)について

平成27年度決算額及び事務事業評価結果並びに平成29年度における各部の特殊事情等を勘案し、包括予算の枠として財源を配分する。

配分された一般財源に、見込まれる特定財源を加えた額の範囲内で必要な経費を計上すること。

また、各部の予算編成結果について財政課と各部の相互確認を図るため、包括予算編成後に内容精査を実施する。

### (4) 経常的事業経費(枠外)について

各該当事業の要求額を財政課が査定し計上する。

要求にあたっては、経費を厳密に見積り、積算資料を財政課に提出すること。

### (5) 既存事務事業の見直しについて

各部は全ての事務事業について実施している事務事業評価の結果を踏まえ、各事業の必要性、効果等を再度ゼロベースで考え、予算に反映させること。特に平成27年度決算において執行率の低い事務事業は、原因を分析し、見直しを行うこと。

また、補助金については交付実績を点検し、目標を達成したものと効果が薄れたものは積極的に見直すこと。

3年ローリングで実施している事務事業の見直しについては、庁内評価・区民評価の結果の反映を検討すること。見直しの基本的視点は、次のとおりとする。

事業の必要性、有効性、優先度の見直し

事業や施設の整理・統合

民間活力の活用によるコストの縮減

事業手法の見直し、効率化

組織体制、人員等の見直し

受益者負担等の見直し

税外収入の確保

債権管理の適正化と収納率の向上

予算計上の妥当性

## 2 予算編成の状況

### (1) 平成29年度予算

「今、協働のその先へ。協創への<sup>ファースト</sup>1stステップ」と名付け、基本構想の将来像「協創力でつくる 活力にあふれ 進化し続ける ひと・まち 足立」の実現に向け、4つの視点（「ひと」「暮らし」「まち」「行財政」）で体系的に見直した重点プロジェクト事業を中心に、新しい基本計画のスタートを切り、着実な施策展開を図るための予算としています。

### (2) 財政規模(当初予算比較)

(単位：百万円)

会計区分	平成29年度	平成28年度	差引増減額	増減率%
一般会計	274,142	273,000	1,142	0.4
国民健康保険特別会計	96,176	96,151	25	0.0
介護保険特別会計	55,438	52,955	2,483	4.7
後期高齢者医療特別会計	13,926	13,180	747	5.7
合計	439,682	435,286	4,396	1.0

【一般会計】総額2,741億円（前年度より11億円、0.4%の増額）

臨時福祉給付金の支給事務の増と、施設整備助成や小中学校の改築事業などの増減との差し引きにより、増額予算となりました。

#### <主な増>

区立中学校の改築事業 + 41億円      私立保育園施設整備助成事業 + 22億円  
 臨時福祉給付金の支給事務【経常】 + 22億円  
 義務教育施設建設資金積立基金積立金 + 20億円

#### <主な減>

区立小学校の改築事業 59億円      鉄道立体化の促進事業 47億円  
 区営住宅更新事業 21億円      情報システムの構築、改造事業 15億円  
 (旧 区営住宅改修事務)

【国民健康保険特別会計】962億円（前年度より2千5百万円、0.03%の増額）

共同事業拠出金で7億円などの増と、被保険者数の減少見込みに伴い、保険給付費で2億円減（対前年度比0.4%減）、後期高齢者支援金で4億円減などとの差し引きにより、増額予算となりました。

【介護保険特別会計】554億円（前年度より25億円、4.7%の増額）

第6期介護保険事業計画に基づき、第1号被保険者数・認定者数の増加を見込み、保険給付費で16億円増（対前年度比3.1%増）、地域支援事業費で8億円増などにより、増額予算となりました。

【後期高齢者医療特別会計】139億円（前年度より7億円、5.7%の増額）

後期高齢者の増加に伴い、東京都後期高齢者医療広域連合への分担金及び負担金で7億円増などにより、増額予算となりました。

(3) 歳出予算性質別内訳(一般会計)

(単位：百万円)

区 分	平成29年度		平成28年度		増減額	増減率 %
	当初予算額	構成比 %	当初予算額	構成比 %		
義務的経費	144,596	52.7	142,375	52.2	2,221	1.6
人件費	37,925	13.8	37,843	13.9	82	0.2
扶助費	100,040	36.5	97,897	35.9	2,143	2.2
公債費	6,631	2.4	6,635	2.4	4	0.1
投資的経費	35,707	13.0	40,974	15.0	5,267	12.9
その他一般行政経費	93,838	34.2	89,651	32.8	4,188	4.7
合 計	274,142	100.0	273,000	100.0	1,142	0.4

【義務的経費】 1,446億円 (前年度より22億円、1.6%の増額)

人件費

給与改定、社会保険料の適用拡大などを反映し、選挙などの増減を含め、報酬で3億円の増、共済費で2億円の増と、給料で2億円の減、職員手当等で2億円の減との差し引きにより、人件費全体は379億円で、前年度と比べ、1億円(0.2%)の増額となりました。

扶助費

1,000億円で、私立保育園の運営費助成事業で9億円、障がい者自立支援給付費支給事業で9億円などの増額と、児童育成手当の支給事業で6千万円などの減額との差し引きにより、21億円(2.2%)の増額となりました。

公債費

満期一括償還等による特別区債の元金償還2億円の増と、特別区債残高の減少に伴う利子の支払の2億円減などとの差し引きにより、ほぼ前年度並みの66億円となりました。

【投資的経費】 357億円 (前年度より53億円、12.9%の減額)

区立中学校の改築事業で41億円、私立保育園施設整備助成事業で22億円などの増額と、区立小学校の改築事業で59億円、鉄道立体化の促進事業で47億円、区営住宅更新事業で21億円などの減額との差し引きにより、減額予算となりました。

【その他一般行政経費】 938億円 (前年度より42億円、4.7%の増額)

臨時福祉給付金の支給事務で22億円、義務教育施設建設資金積立基金積立金で20億円、後期高齢者医療特別会計繰出金で5億円、介護保険特別会計繰出金で4億円、地域型保育事業で4億円などの増額と、情報システムの構築、改造事業で15億円、認証保育所運営経費助成事業で4億円などの減額との差し引きにより、増額予算となりました。



### 3 今後の財政運営の見通しと課題

#### (1) 日本経済の状況

政府は、平成28年12月の月例経済報告で、「景気は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いている」と発表しました。景気の先行きについても、「雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある」としています。

また、平成29年度の経済見通しについては、「我が国経済は、『経済対策』など、『2.平成29年度の経済財政運営の基本的態度』に示された政策の推進等により、雇用・所得環境が引き続き改善し、経済の好循環が進展する中で、民需を中心とした景気回復が見込まれる」（平成28年12月20日閣議了承「平成29年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」から引用）と表しています。

#### (2) 平成29年度足立区予算の概要

足立区の場合、平成29年度当初予算は、一般会計総額で2,741億円と28年度当初予算と比べて11億円の増額、3年連続で過去最大を更新することとなりました。

これは、28年度には補正予算で対応した臨時福祉給付金支給事業について、国の事業継続の実施決定が早く、当初予算に組み入れたことによる22億円の増、災害時の避難所の役割も担う学校施設の改築・改修を計画的に進めるために、義務教育施設建設資金積立基金に20億円の積み増しを行うためです。それを勘案すると、29年度予算編成において目標とした「前年度当初予算規模以下」については達成できたと言えます。

**歳入**のうち、特別区民税については、景気の回復傾向、普通徴収から特別徴収への転換を含めた収納策の推進などにより、平成27年度決算と比べ8億円余の増収が見込まれ、着実に向上しています。地方消費税交付金は、28年度当初予算比で18億円の減を見込みました。これは、月例経済報告に言われる「消費者マインドの足踏み」という消費活動の停滞傾向によります。

また、歳入の約3分の1を占める都区財政調整普通交付金については、平成26年度税制改正で、原資である法人住民税が一部国税化され、28年度より減収の影響が平年度化することになりましたが、景気回復により減収の影響は小さく、交付実績は伸びる結果となりました。29年度の都区財政調整普通交付金についても引き続き同様の状況を見込み、941億円と推計し、28年度当初予算より6億円の増を見込みましたが、これは、27年度決算994億円と比べると53億円の減収となり、法人

住民税一部国税化の影響が確実に現れています。

一方、歳出は、待機児対策として私立保育園を増やしてきたことによる私立保育園の運営費助成および福祉サービスの利用者増による障がい者自立支援給付費がそれぞれ9億円増額となったことなどのため、扶助費が21億円増大しました。人件費については、職員給与費は5億円減となりましたが、非常勤職員の雇用増と28年10月から適用拡大となった非常勤職員と臨時職員の厚生年金等社会保険加入による事業主負担が平年化されること等で6億円の増により1億円の差引増になりました。その結果、義務的経費全体では22億円の増となっています。

投資的事業については、区立中学校の改築41億円と私立保育園施設整備助成22億円のそれぞれ増、区立小学校の改築59億円減と鉄道立体化の促進事業47億円の減等により差引53億円の減額となっています。区立小学校の改築も鉄道立体化の促進事業も規模が縮小となったのではなく、計画年度ごとに工事等の内容が変わることにより予算額に増減が出ることによります。

区が保有する公共施設は、築30年以上の建物が全体の3分の2以上を占め、老朽化が進行する中、中期財政計画、公共施設総合管理計画等によりインフラを含めた投資的経費をコントロールすることが重大な課題となっています。

平成29年度の財源対策については、財政調整基金50億円を取り崩し、特別区債を54億円計上しています。基金は、29年度末以降の取り崩しにより、残高が減少する見込みです。特別区債については、将来に過度な負担を残さないために、起債が認められる事業においても、発行については必要性を見極めながら、区債残高の増加を抑えるよう努めていきます。29年度についても起債残高を減らす予算編成を行いました。

### (3) これからの財政運営に向けて

平成28年10月には、30年後を見据えた区の目指すべき将来像と、その実現に向けてまちづくりを進めていく上での基本的な考え方や方向性を示した「基本構想」を策定しました。そして、その実現のため、向こう8年間の具体的な施策を体系的に定めた「基本計画」を28年度内に策定します。

同時に、「基本計画」を財政的に担保するための財政フレームを示した「中期財政計画」を28年度中に、それ以外の個別の実施計画の改定も順次行われています。

こうした計画に基づいた事業については、支払に対し最も高い価値の行政サービスの提供という「バリュー・フォー・マネー」の考え方を基本に実施していきます。

高齢者など事業対象の自然増や社会情勢により変化する行政ニーズに対応するために、ともすると、行政経費は増加する一方になります。

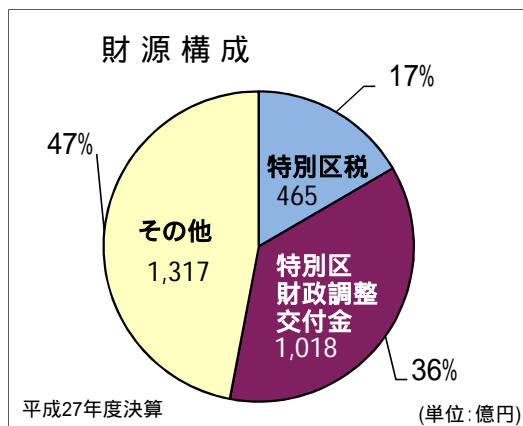
今後も足立区が、持続可能な自治体であり続けるためには、区民に対し予算・決算など財政状況のよりわかりやすい発信に努めるとともに、区民等行政の外部からの評価の視点を取り入れながら、真に必要とされるサービスは何か、事業に無駄はないかなど間断なく見直しに取り組むことが重要です。

引き続き、努力を重ね、限りある行財政資源を活用し、区の抱える課題を重点プロジェクト事業の推進で解消し、新たな魅力と共に足立の強みへと磨いていきます。

## 4 足立区の財政状況

### (1) 近年の推移

歳入 2,799億円 (平成27年度決算額(普通会計))

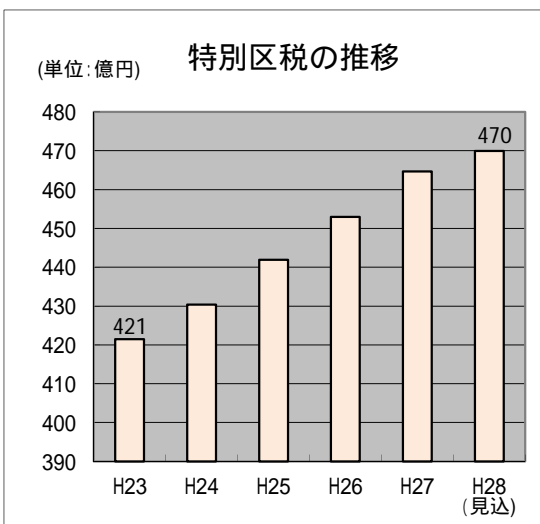
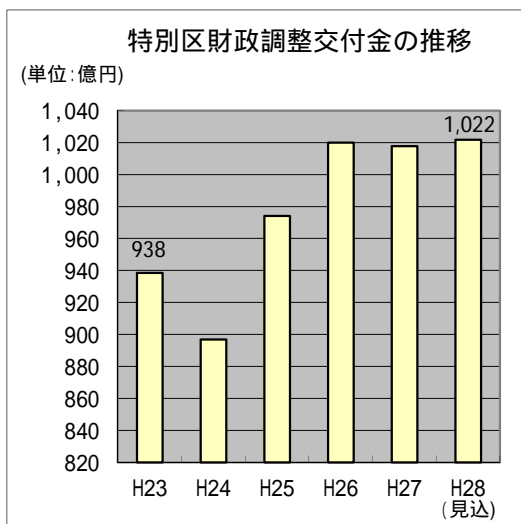


足立区の平成27年度歳入決算(普通会計)約2,799億円の内訳をみると

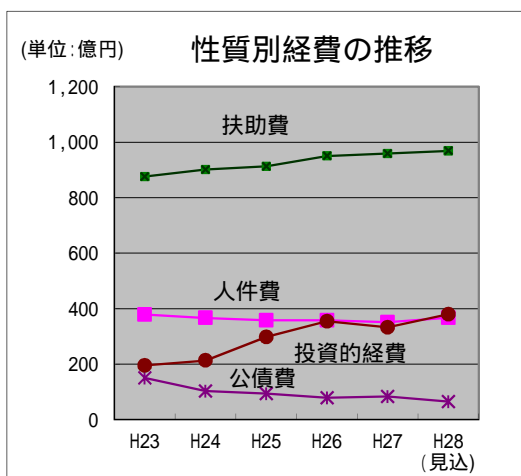
特別区税が約17%、特別区財政調整交付金が約36%を占めています。

平成23年度決算と平成28年度決算(見込)を比較すると、特別区財政調整交付金は、83億円増加しています。

特別区税は、リーマンショック後、大きく落ち込みましたが、景気回復等により、増収傾向にあります。



歳出 2,721億円 (平成27年度決算額(普通会計))



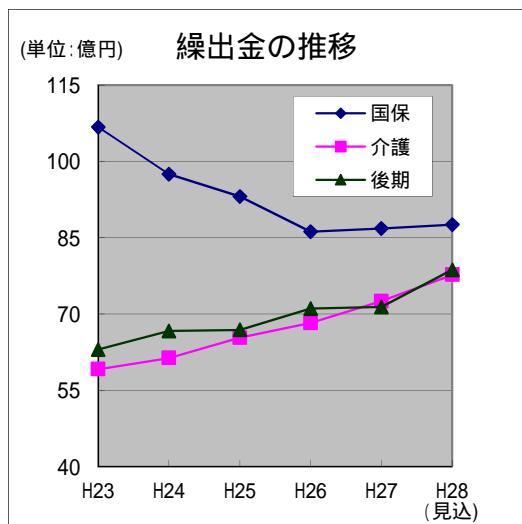
足立区の歳出の性質別内訳の推移をみると、支出の半分以上を義務的経費が占めています。

特に、生活保護費・児童福祉費・社会福祉費等の扶助費が大きな伸びを示し、支出全体の約1/3以上を占めています。

人件費は横ばい、公債費は減少傾向です。

平成23年度決算と平成28年度決算(見込)を比較すると、以下ようになります。

扶助費	93億円増加
人件費	12億円減少
公債費	85億円減少



また、特別会計繰出金の推移について平成23年度決算と平成28年度決算(見込)を比較すると、

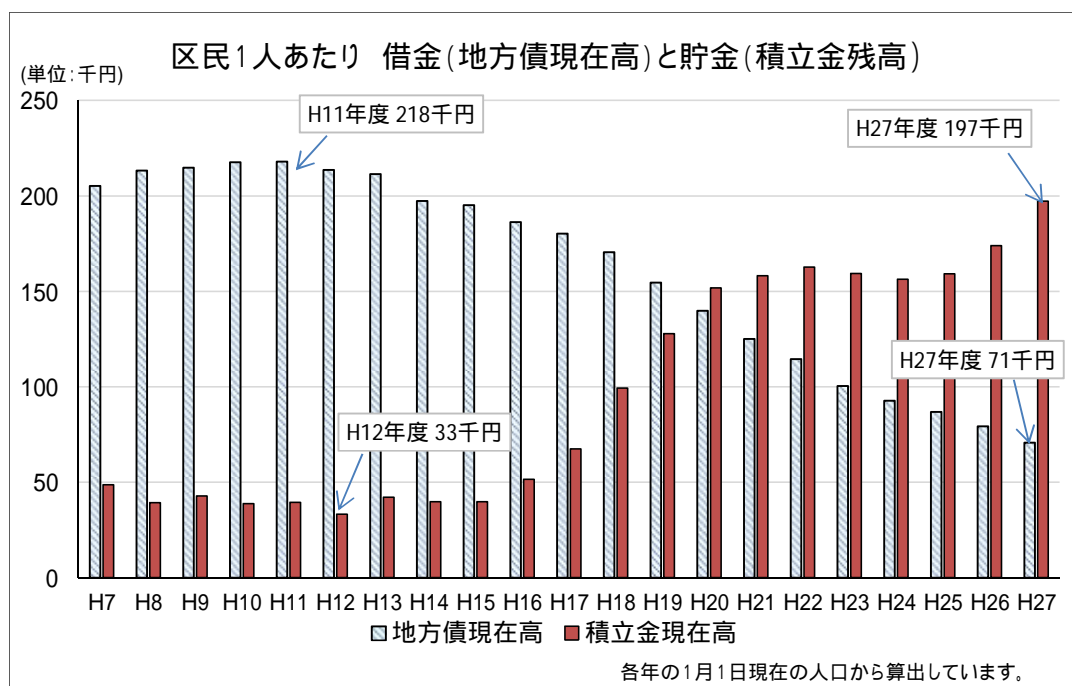
国民健康保険特別会計へ 19億円減少  
 介護保険特別会計へ 19億円増加  
 後期高齢者医療特別会計へ 16億円増加  
 合計 15億円増加

これらの繰出金は、高齢者の増加傾向とともに、今後も増加が見込まれています。

(1) 近年の推移では、千円単位で比較を行ったうえで、億円単位未満を四捨五入しています。

(2) 区民1人あたりの地方債・積立金現在高

区債(地方債)は、個人の家計に例えると、住宅ローン等のような借金にあたります。また、基金を個人の家計に例えると、貯金にあたります。



区では、「発行額(借入) < 元金償還額(返済)」となるように努め、発行残高を着実に減少させてきました。しかし、今後は学校等の施設老朽化に伴い、更新経費を確保する必要があることから、このままでは発行残高が増加に転じる見込みです。

基金は、条例によってそれぞれ使う目的が定められており、施設更新などの将来の負担に備え、目的に応じた積み立てを行っています。

## 平成29年度予算のあらまし

### 1 平成29年度 重点プロジェクト関連事業一覧

#### 視点1 ひと 多様性を認めあい、夢や希望に挑戦する人

(1)自己肯定感を持ち、生き抜く力を備えた人

学校や家庭、地域などにおける子どもの学びの場の充実を図るとともに、妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支えることで、自己肯定感を持ち、生き抜く力を備えた人を育みます。

(2)自ら考え行動し、その成果を地域に活かす人

生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動や人権、男女共同参画などを推進することで、自ら考え行動し、その成果を地域に活かす人を育みます。

重点目標		件数	頁
家庭・地域と連携し、子どもの学びを支え育む	【子どもの学び】	13 (2)	12
妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支える	【妊娠・出産・子育て】	6 -	13
生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動を実践できる仕組みをつくる	【生涯学習・文化・スポーツ】	2 (1)	13
多様な個性やライフスタイルを認めあう風土を醸成する	【個性・ライフスタイル】	4 (2)	13
	【ひと】 合計	25 (5)	

#### 視点2 くらし 人と地域がつながる 安全・安心な暮らし

(3)地域とともに築く、安全な暮らし

区民の命や財産を守り、くらしの安全を確保するとともに、環境負荷の少ない暮らしを実現します。

(4)いつまでも健康で住み続けられる安心な暮らし

医療や福祉など、サポートが必要になっても、健康で住み続けられる仕組みをつくるとともに、健康寿命の延伸等を実現します。

区民の命や財産を守り、くらしの安全を確保する	【安全】	5 (3)	14
環境負荷が少ないくらしを実現する	【環境】	3 -	14
高齢者、障がい者などの生活のサポート体制を充実する	【高齢者・障がい者など】	8 (5)	14
健康寿命の延伸を実現する	【健康】	4 -	15
	【くらし】 合計	20 (8)	

#### 視点3 まち 真に豊かな生活を実現できる 魅力あるまち

(5)地域の個性を活かした都市基盤が整備されたまち

地域の個性を活かしつつ、災害に強く、便利で快適な交通網が整備されたまちづくりを行います。

(6)活力とにぎわいのあるまち

地域経済の活性化を図ることで、活力とにぎわいのあるまちの実現を図ります。

災害に強いまちをつくる	【災害に強いまち】	3 -	15
便利で快適な道路・交通網をつくる	【道路・交通網】	2 -	15
地域の特性を活かしたまちづくりを進める	【まちづくり】	9 (3)	16
地域経済の活性化を進める	【地域経済の活性化】	5 -	16
	【まち】 合計	19 (3)	

#### 視点4 行財政 様々な主体の活躍とまちの成長を支える行財政

(7)区民の活躍とまちの活力を支える行財政

「協働・協創」の推進により、区民がより活躍できる環境づくりを行います。

また、戦略的かつ計画的な行財政運営を行うとともに、足立の魅力を多様な形で創出していきます。

多様な主体による協働・協創を進める	【協働・協創】	6 -	17
戦略的かつ効果的な行政運営と情報発信を行う	【行政運営・情報発信】	10 -	17
区のイメージを高め、定住者や来街者をふやす	【区の魅力向上】	2 -	18
次世代につなげる健全な財政運営を行う	【財政運営】	3 -	18
	【行財政】 合計	21 -	

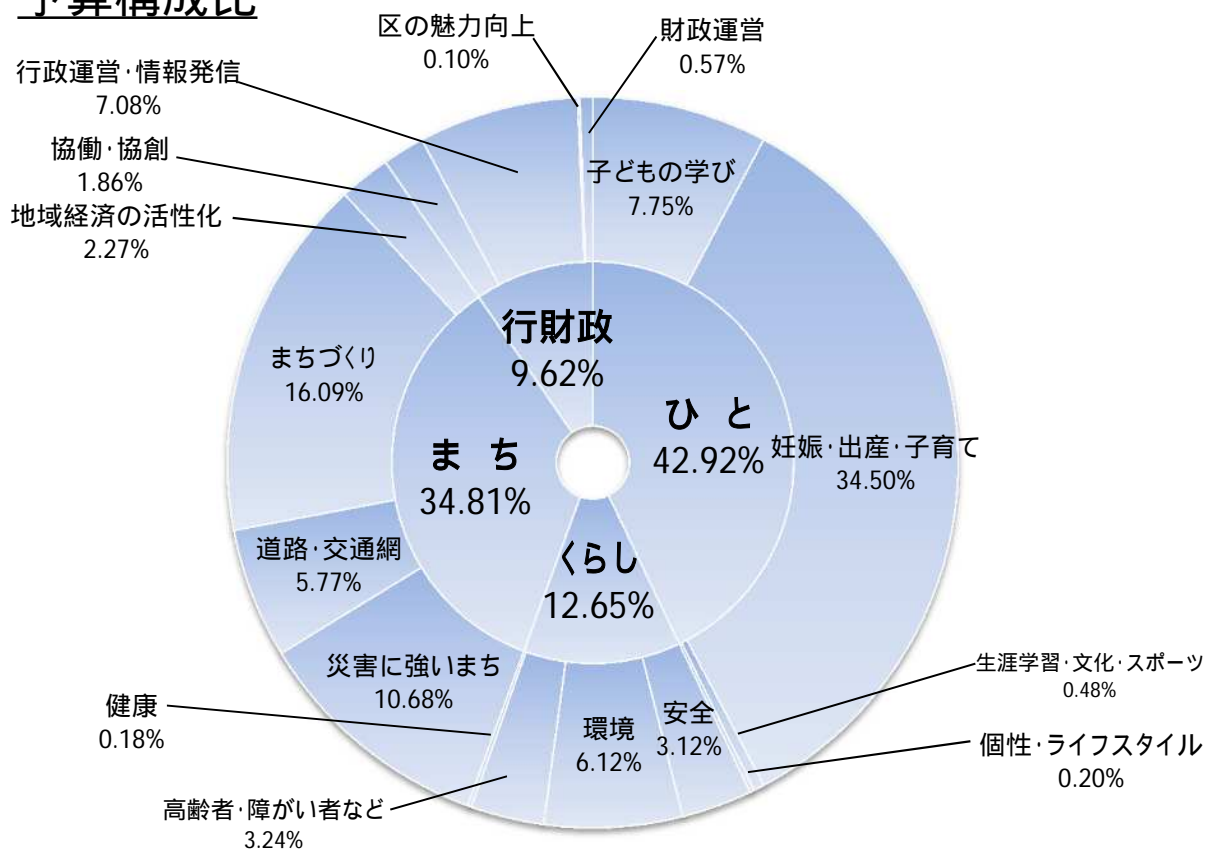
( )内は再掲事業

## 平成29年度 重点プロジェクト予算額・件数集計表

視点	重点目標	件数	予算額	構成比
ひと	子どもの学び	13 (2)	1,406,063 (239,591)	7.75%
	妊娠・出産・子育て	6 -	6,260,283 -	34.50%
	生涯学習・文化・スポーツ	2 (1)	87,091 (77,035)	0.48%
	個性・ライフスタイル	4 (2)	35,446 (23,472)	0.20%
	【ひと】 合計	25 (5)	7,788,883 (340,098)	42.92%
くらし	安全	5 (3)	565,878 (62,367)	3.12%
	環境	3 -	1,109,818 -	6.12%
	高齢者・障がい者など	8 (5)	587,743 (282,999)	3.24%
	健康	4 -	32,630 -	0.18%
	【くらし】 合計	20 (8)	2,296,069 (345,366)	12.65%
まち	災害に強いまち	3 -	1,937,835 -	10.68%
	道路・交通網	2 -	1,046,911 -	5.77%
	まちづくり	9 (3)	2,920,820 (17,450)	16.09%
	地域経済の活性化	5 -	412,285 -	2.27%
	【まち】 合計	19 (3)	6,317,851 (17,450)	34.81%
行財政	協働・協創	6 -	338,338 -	1.86%
	行政運営・情報発信	10 -	1,285,468 -	7.08%
	区の魅力向上	2 -	18,000 -	0.10%
	財政運営	3 -	103,491 -	0.57%
	【行財政】 合計	21 -	1,745,297 -	9.62%
総 計		85 (16)	18,148,100 (702,914)	100.00%

( ) 内は再掲事業

### 予算構成比





## 平成29年度当初予算 重点プロジェクト関連事業一覧

### 視点：ひと

「 」...子どもの貧困対策重点事業

【千円】

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁		
自己肯定感を持ち、生き抜く力を備えた人	家庭・地域と連携し、子どもの学びを支え育む	就学前教育の充実	幼児教育推進事業・家庭教育推進事務	園と家庭が連携し、豊かな感性や意欲を育み、子どもたちが基本的な生活習慣を身につけるとともに学びの基礎を培う取り組みを推進します。幼保小連携の関係者が相互理解を深め、幼児教育から小学校教育へ子どもたちの発達と学びをつなげていきます。	17,034	24～25		
			小学校学力定着対策事業	異なる学力層の子どものニーズに対応した指導・支援を行う多層指導モデル(MIM)の実践、夏季休業中に各校が個のつまずきに対応した補習教室(サマースクール)を実施します。	228	24～25		
		確かな学力の定着	中学校学力定着対策事業	英語・数学のつまずき解消のために中学生補習講座を実施します。「英語大好き」な中学生を育てるために英語チャレンジ教室を実施します。	35,767	24～25 33		
			学力向上のための講師等配置事業(そだち指導員・生活指導員の配置)	つまずきの早期解消のためにそだち指導員を配置(小学校)します。適切な学習環境の維持・向上のために生活指導員を配置(中学校)します。	970	24～25 33		
			教員の授業力向上事業	教員の授業内容の改善・充実のために教科指導専門員による巡回指導を実施します。小中合同研究や授業交流など学びの連続性を意識した小中連携事業を実施します。	2,319	24～25 33		
		子どもの状況に応じた支援の充実	発達支援児に対する事業の推進	0歳児からの相談できる窓口を開設することで「気になる子(発達障がい児含)」の早期発見・支援を実施していきます。保育所等に入所する発達支援児について、発達支援委員会で検討した指導内容を在籍園に助言し、児童に適切な保育の実践を支援します。また、合理的配慮内容を保護者と共に作成する個別支援計画を基に就学先に伝え、支援の継続を図ります。	8,062	14 34 68		
			こどもと家庭支援事業(不登校対策支援事業)	不登校状態の重篤化を防止するため、登校しぶりの児童生徒には登校サポーターを派遣します。学校の不登校対策を支援するために別室登校支援を充実させます。学校以外の受け入れ先の拡充を含めた総合的な支援を行います。	9,314	22～23 35 69		
			生活困窮者自立支援事業	【くらし】再掲	219,844	14 22～23 45.66 67		
		健やかな身体づくり	小・中学校給食業務運営事業(おいしい給食の推進)	「あだち食のスタンダード」の実現をめざし、家庭科指導案作成のほか、もりもり給食ウィーク、給食メニューコンクール、おいしい給食事業PR、おいしい給食レシピ集、学校給食を題材とした「おいしい給食指導集」を推進します。	2,101	22～23 26～27		
			健康あだち21推進事業(糖尿病対策)	【くらし】再掲	19,747	15 22～23 26～27 46.64		
		遊びと実体験の場や機会の充実	放課後子ども教室推進事業	地域の方々の参画(実行委員会組織・安全管理員の配置等)を得て、小学校施設を活用して放課後の安全・安心な居場所を確保し、自由遊び、自主学習、学年を越えた交流活動等の機会を提供する放課後子ども教室を実施します。	231,995	68		
		遊びと実体験の場や機会の充実	こども未来創造館事業	子ども達の成長を支える取り組みを推進するため、区民や5大学、区内産業、また東大天文センターと連携、協働し、科学、運動、ものづくりの3分野を柱に、施設の特色を活かした様々な体験事業を企画、提供していきます。	566,440	26～27 36		
			自然教室事業・体験学習推進事業	鋸南・日光自然教室(小学校)、魚沼自然教室(中学校)を実施します。東京藝術大学・帝京科学大学・東京電機大学との連携事業、子ども百人一首大会、子ども将棋大会を実施します。	292,242			
		<b>ひと-子どもの学び(13) 小計</b>					<b>1,406,063</b>	



－1 平成29年度 重点プロジェクト関連事業一覧

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁		
自己肯定感を持ち、生き抜く力を備えた人	妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支える	多様な保育サービスの提供と待機児童の解消	待機児童解消の推進	各地域の状況等を分析したうえで待機児童解消アクション・プランを改定し、これに基づき施設整備や保育士確保などの取り組みを行うことで、多様化する保育ニーズに的確に対応していきます。	4,176,574	37 62 68 74		
			学童保育室運営事業	学童保育事業を通じて、子育てと仕事の両立をサポートし、児童の健全育成を図ります。平成29年度は、待機児童の多い地域に学童保育室を2室増室するほか、特別延長保育を実施する学童保育室を3か所増やします。また、児童館機能の充実や放課後子ども教室との連携を進めるなどその他の放課後の居場所と合わせ待機児童を解消を図っていき、今後も安心して子育てしていただくための取り組みを進めていきます。	1,201,011	38 66 73		
		子育て不安の解消	あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)の推進事業(妊産婦支援事業、こんにちは赤ちゃん訪問事業、3~4か月児健診事業)	妊娠期から産後期の母子保健事業の充実を図り、養育困難や生活困窮を未然に防ぎ、健やかな親子の成長を支える仕組みを「ASMAP(あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト)」と呼称し、母子保健コーディネーターによる支援対象妊婦への訪問など、妊娠期から切れ目のない母子保健事業を推進していきます。	699,684	22~23 39 67		
			子育てサロン事業	乳幼児とその保護者が自由に集い、遊びながら交流したり、サロンスタッフへの相談などを通じて、子育ての不安解消や負担感の軽減を図ることで、育児の孤立を防ぎ、明るく楽しい子育てを支援します。また、平成29年度からは、プレママ・プレパパも対象に入れ、利用者層を広げるとともに、妊娠期から身近な育児応援の場として利用の定着を図ります。	94,524	66		
			養育困難改善事業(児童虐待対策等)	子育てに関する相談を受け、専門機関や地域と連携・協力し、解決・支援にあたります。また、児童虐待や養育困難家庭に対応するための要保護児童対策地域協議会の開催や児童虐待予防の周知と啓発のための講座・講演会やキャンペーン等を実施します。	14,176	22~23 34 69		
			ひとり親家庭総合支援事業	ひとり親家庭を対象にした支援を強化するため、専門窓口「豆の木相談室」を平成29年4月に開設し、個々の状況に応じた相談支援を開始します。また、資格取得を支援する給付金をはじめ、パソコン教室や就職・転職セミナーを実施する就労支援事業、ひとり親家庭同士のつながりや情報交換を支援する交流事業、ひとり親家庭実態調査の結果を支援策に活かすための調査研究事業、子どもへの学習習慣の定着を図る学習支援事業(派遣型)を実施します。	74,314	14 22~23 67		
		<b>ひと-妊娠・出産・子育て(6) 小計</b>				6,260,283		
		自ら考え行動し、その成果を地域に活かす人	生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動を実践できる仕組みをつくる	地域での学習・文化・スポーツ活動等の定着	文化・スポーツ活動協創推進事業	オリンピック・パラリンピックを契機に、文化・スポーツ活動を通じたつながりと新たな連携の創出を目指します。区民ボランティアや指導者などの育成や交流を図り、新たな協創の担い手を生み出します。日本文化の魅力の再発見や健康寿命の延伸につながる事業の全区展開を目指し、区と事業者、地域住民がともに手を携えて、協創関係を築きながら連携を進めます。	10,056	
					【くらし】再掲	介護予防事業(パークで筋トレ・ウォーキング教室、はつらつ教室、はじめてのらくらく教室)	77,035	14 44 72
		<b>ひと-生涯学習・文化・スポーツ(2) 小計</b>				87,091		
自ら考え行動し、その成果を地域に活かす人	多様な個性やライフスタイルを認めあう風土を醸成する	互いを認めあう人の育成	ワーク・ライフ・バランスの推進事業	セミナーの開催や区民まつりへの出展などによりWLBの啓発を行います。しんきん協議会からの紹介やセミナー参加企業に対しては個別訪問し、経営者に直接WLBの取組みを働きかけ、WLB準備企業への登録を促します。WLB準備企業には、専門家派遣などの支援メニューの活用を促し、さらに認定企業を目指します。既認定企業には、労働条件審査などにより顕在化した課題解決への支援等により、企業の質の維持向上を図ります。	4,510	66 70		
			ユニバーサルデザイン推進事業 評価対象外	足立区ユニバーサルデザイン推進計画に位置付けられた事業の適切な進行管理を行うことにより、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。また、ユニバーサルデザインの理念について理解を深めてもらうための啓発活動を行います。	7,464	14 16		
			NPO・区民活動支援事業	【行財政】再掲	11,115	17.22~23 66		
			協創推進体制の構築	【行財政】新規・再掲	12,357	17.20~21 63		
<b>ひと-個性・ライフスタイル(4) 小計</b>				35,446				
<b>ひと(25) 小計</b>				7,788,883				

視 点：くらし

「 」...子どもの貧困対策重点事業

【千円】

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁
地域とともに築く安全なくらし	区民の命や財産を守り、くらしの安全を確保する	ビューティフル・ウィンドウズ運動の強化	ビューティフル・ウィンドウズ運動（生活安全支援事務）	「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の主要事業として、防犯対策を積極的に推進した結果、平成27年は48年ぶりに刑法犯認知件数6千件台を達成しました。今後も、地域防犯力の向上に向け、地域住民の自主的な防犯活動の活性化を図るとともに、防犯防火意識のさらなる高揚のための施策を推進していきます。また、依然として刑法犯認知件数の約4割を占める自転車盗対策、依然として被害が多発している特殊詐欺対策等を重点的に実施していきます。	156,919	28～29 40 63
			生活環境保全対策事業（ごみ屋敷、不法投棄、放置自転車対策）	（ごみ屋敷、不法投棄対策） 廃棄物等の放置や樹木等が適切に手入れされずに管理不全となった土地・建物が、周辺の生活環境に悪影響を及ぼしている状態を改善するために、指導や支援を行います。また、不法投棄の総合窓口を設置し、公共施設及び民有地の不法投棄対策を強化します。 （放置自転車対策） 放置自転車対策に有効な、放置自転車業務と駐輪場管理業務の一括委託を継続して実施します。また、民営自転車駐車場補助制度を活用し、キャンセル待ちが多く発生している地区等の解消に努めていきます。	346,592	28～29
			防犯まちづくり推進地区認定事業	【まち】 新規・再掲	4,851	16.28～29 52.68
			空き家利活用促進事業	【まち】 新規・再掲	14,000	16.28～29 64
			ビューティフル・ウィンドウズ運動（美化推進事業）	【行財政】 再掲	43,516	17.28～29 59.65
<b>くらし-安全(5) 小計</b>					565,878	
地域とともに築く安全なくらし	環境負荷が少なくくらしを実現する	循環型社会への転換の促進	エネルギー対策の推進（温室効果ガス排出削減）	区内の温室効果ガス排出削減に向けたエネルギー対策として、省エネ促進支援事業（省エネ家電製品購入費、集合住宅・事業所等のLED照明設置費などへの補助）と創エネ促進支援事業（太陽光発電システム設置費、太陽熱利用システム設置費の補助）を実施することにより、区民・区内事業者へ省エネ・創エネを普及し、環境にやさしい低炭素社会への転換を促進します。	121,534	67 71
			ごみの減量・資源化の推進	燃やすごみに含まれる資源化可能な古紙分別の周知徹底や、分別によるごみ処理経費の削減額等を積極的に公表していく「見える化」を進めていくことで、さらなるごみの減量と資源化率向上を目指します。また、新たに粗大ごみとして排出される羽毛布団と毛布の資源化を行い、資源化率の向上に努めます。	978,298	41 64 68 71
			環境学習・体験の推進（自然環境・生物多様性の理解促進）	区内での自然観察会や体験事業を通じて、自然や生物とふれあう機会を提供するとともに、友好都市等と連携し、区内では難しい自然観察や農業・森林体験の機会を提供します。これらを通じて自然や生物への関心を高め、自然環境の大切さや生物多様性に対する理解を深めます。あわせて、野鳥の生息調査・河川生物（魚類等）調査により区内の生物生息状況を把握し、自然環境と生物多様性の保全につなげていきます。	9,986	16 42 67 68 71
<b>くらし-環境(3) 小計</b>					1,109,818	
いつまでも健康で住み続けられる安心なくらし	高齢者、障がい者などの生活のサポート体制を充実する	高齢者等の安心を確保	地域包括ケアシステムの推進	団塊の世代が75歳以上となる2025年を目前に、重度な介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援等が一体的に提供される、低所得者が多いなど環状区の地域特性を踏まえた仕組みを構築していきます。	7,865	43 67 71
			介護予防事業（パークで筋トレ・ウォーキング教室、はつらつ教室、はじめてのらくらく教室）	高齢者が要介護状態になることを予防し、いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく元気に暮らしていけるよう介護予防事業を実施し、日常生活に必要な機能の維持・向上を図ります。	77,035	13 44 72
			孤立ゼロプロジェクト推進事業	【行財政】 再掲	127,412	17.57.66
		多様な支援サービスの提供による区民生活の安定・自立の推進	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援法に基づく相談・支援事業を実施します。同法における必須事業である自立相談支援及び住居確保給付の実施に加え、任意事業である一時生活支援、就労準備支援及び子どもの学習支援については委託により実施することにより、生活困窮者の生活の安定を支援していきます。	219,844	12 22～23 45 66 67
			発達支援児に対する事業の推進	【ひと】 新規・再掲	8,062	12.34.68
			ひとり親家庭総合支援事業	【ひと】 新規・再掲	74,314	13.22～23 67
			ユニバーサルデザイン推進事業 評価対象外	【ひと】 再掲	7,464	13.16
		就労支援・雇用安定化事業（あだち若者サポートステーション等）	【まち】 再掲	65,747	17.30～31 56	
<b>くらし-高齢者・障がい者など(8) 小計</b>					587,743	

－1 平成29年度 重点プロジェクト関連事業一覧

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁
いつまでも健康で住み続けられる 安心なくらし	健康寿命の延伸を実現する	自ずと健康になれるくらしの支援	データヘルス推進事業	区民の乳幼児期から生涯にわたる健康情報を一元化し、各個人の健康リスクの低減と地域全体の健康課題の軽減を図ることを通じて、「住んでいるだけで、自ずと健康になれる」まちを目指します。	536	26～27
			健康あだち21推進事業（糖尿病対策）	「糖尿病対策アクションプラン」に基づき、区民の「健康寿命の延伸・健康格差の縮小」及び「医療費の適正化」を目標として、野菜を食べやすい環境づくり 子ども・家庭の良い生活習慣の定着 重症化予防対策の3つの柱に基づく各事業を展開します。引き続き、重症化予防策として、糖尿病眼科健診を実施します。	19,747	12 22～23 26～27 46 64
			こころといのちの相談支援事業	都市部に点在する専門機関をつなぎ、複数の悩みを抱える相談者を連携して支援することで、自殺に追い込まれない社会をつくりまします。「気づき」のための人材育成として「ゲートキーパー研修」を実施。また、区民への啓発・周知及び自殺対策ネットワークづくりと連携の強化、自死遺族の会等を実施し、地域に「気づく つながる いのちを守る」を広めます。	3,817	67
	安心できる地域医療の充実	大学病院の誘致	平成27年4月に区と東京女子医科大学との間で「東京女子医科大学東医療センター移転に関する覚書」を取り交わし、区内初となる大学病院の実現に向けて取り組んでいます。区民が安心できる地域医療のさらなる充実を図り、高度かつ専門的な医療の機能を有する大学病院の実現を目指します。	8,530		
<b>くらし-健康(4) 小計</b>					32,630	
<b>くらし(20) 小計</b>					2,296,069	

視点：まち

「 」...子どもの貧困対策重点事業

【千円】

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁
地域の個性を活かした都市基盤が整備されたまち	災害に強いまちをつくる	防災対策の強化	防災力向上事業（防災訓練・防災計画）	区民及び防災関係機関との相互連携を図り、各種防災訓練を行います。訓練を通じて、区の体制及び関係機関との連携を確かなものにするるとともに、区民の「自助力」と「共助力」を高めていきます。 また、区の災害対策の総合的な計画である「足立区地域防災計画」について、平成28年熊本地震を踏まえた修正を行います。あわせて、地区における自発的な防災活動計画である「地区防災計画」について、新たに10町会・自治会の策定を支援していきます。	42,994	47 65
			防災まちづくり事業の推進（密集市街地整備・不燃化促進・細街路整備）	密集市街地において、密集市街地整備事業と不燃化促進事業による老朽建築物除却や道路・公園等の整備及び防災まちづくり基本計画に基づく都市計画道路沿道の防火帯形成を図るとともに、防災生活道路整備にも集中的に取組みまします。また細街路整備事業により災害時における避難路の確保や消防活動の円滑化を図るため、指定路線の整備は区が直接施工し、関連費用を助成し事業進捗率の向上を目指します。各事業間の連携を図って防災性の向上と住環境の改善を進め、密集市街地の着実な減災対策に取組みまします。	1,025,007	48 62 73
			建築物減災対策事業	【老朽家屋対策事業】早急に対応が必要な老朽危険家屋等の所有者に、適正な管理について指導・勧告を行います。また、解体工事費の助成を行い、危険家屋の解消を図ります。 【建築物耐震化促進事業】旧耐震基準の建物に対し、耐震診断、改修計画の策定、耐震改修工事・除却の助成や、耐震化の啓発活動を行い、地震に強いまちづくりを目指します。 【無接道家屋対策事業】建物倒壊危険度の高い木造住宅密集地域において、街区プラン内の通路の現況測量や緊急避難路整備などの費用を助成し、無接道家屋の建替えを促進します。	869,834	49 62
<b>まち-災害に強いまち(3) 小計</b>					1,937,835	
地域の個性を活かした都市基盤が整備されたまち	便利で快適な道路・交通網を	道路・交通網の充実	交通施設の整備・改善事業	「足立区総合交通計画」に位置付けたバス路線のバス停や既設バス停等の環境整備を行います。また、自転車ナビマーク等による自転車走行環境整備を進めていきます。	33,082	
			都市計画道路等の新設事業	都市における円滑な移動を確保し、災害時の延焼遮断帯や避難路としての役割も担う都市計画道路等を新たに整備します。平成29年度は補助第138号線その2工区の用地取得及び下水設計を行うとともに、西新井駅前と補助第138号線をつなぐ主要区画道路 区間の排水施設整備工事を進め、より便利で安全な道路ネットワークの形成に努めます。また、補助第256号線その1工区の事業着手のため、用地測量を行います。	1,013,829	50 62
<b>まち-道路・交通網(2) 小計</b>					1,046,911	

－1 平成29年度 重点プロジェクト関連事業一覧

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁
地域の個性を活かした都市基盤が整備されたまち	地域の特性を活かしたまちづくりを進める	都市機能の向上	鉄道立体化の促進事業（竹ノ塚駅付近連続立体交差事業）	竹ノ塚駅付近の鉄道を高架化することにより、2箇所の踏切を除却し、踏切事故の危険性や交通渋滞の解消を図ります。平成29年度は、鉄道高架化工事を促進するとともに仮設地下改札口を開設します。また、引き続き区画道路第14号線の用地取得を進めます。このほか、地下鉄8号線延伸などの鉄道新線に関する検討も継続して進めます。	2,016,538	51 62
			エリアデザインの推進 評価対象外	【行財政】 再掲	-	18
		良好な生活環境の形成	防犯まちづくり推進地区認定事業	地域のコミュニティを深めるとともに、町会・自治会の防犯活動の意識を高めて犯罪に強いまちづくりを目指します。 町会・自治会が自ら取り組む防犯活動に対して「防犯まちづくり憲章」づくりの応援を行い、さらに防犯まちづくり推進地区認定後には各種の支援を行います。	4,851	14 28～29 52 68
			空き家利活用促進事業	区内の戸建空き家実態調査や空き家利活用モデル事業調査及び空き家所有者の意向を基に、地域貢献やまちの魅力づくりにつながる空き家の利活用を民間活力の誘導により推進します。あわせて、管理不全の空き家の増加を抑制します。さらに、民間集合住宅の空き住戸について実態を調査し、活用策等の検討に着手します。	14,000	14 28～29 64
			区営住宅更新事業	区営住宅長寿命化計画に基づき、新田二丁目アパート及び新田三丁目アパートの業約建替えについて基本設計を行い、また伊興町前沼アパートのエレベーターの設置工事を行います。 その他の区営住宅については計画的に修繕を行います。	345,343	62
			ユニバーサルデザイン推進事業 評価対象外	【ひと】 再掲	7,464	13.14
		緑と水辺と憩いの空間の創出	緑の普及啓発事業	緑に親しむきっかけや、身近な花や緑に関する情報を交換できる場を作ることにより、緑化に取り組む区民を増やし、区内の緑を守り育てていきます。 「緑の啓発」「協働による実践」「緑の保全」の3つの柱に基づき、年間を通じて多様な事業を実施していきます。	21,888	
			公園等の整備事業（パークイノベーションの推進等）	既存公園の改修を行い、魅力ある地域の公園づくりを進めます。大型施設の長寿命化や適正配置、安全かつ快適な施設への転換を図るため、計画的な改修、更新を行います。	500,750	62
			環境学習・体験の推進（自然環境・生物多様性の理解促進）	【くらし】 再掲	9,986	14.42.67 68.71
		<b>まち-まちづくり(9) 小計</b>				
活力とにぎわいのあるまち	地域経済の活性化を進める	中小企業の競争力向上を支援	創業支援事業	創業者のステージに合わせた切れ目ない支援を行い、区内創業を促進します。足立区に3箇所ある創業支援施設（1箇所は東京電機大学運営）では、創業者に対する事務所の提供とともに、インキュベーションマネージャーによる適切な助言・指導を行います。また、創業プランコンテストにより、斬新なアイデアで創業した方（予定）には、補助金とともに、事業化から販路拡大に向けた継続的な支援を行います。	56,278	30～31 53 71
			経営改善事業	社会の変化に的確に対応し、経営改善に取り組む意欲ある事業者を支援し、経営力向上を図ります。技術力、製品開発能力、信用力等を磨く支援として、経営セミナーや各種経営革新助成金事業を行います。また、新たな価値を生み出す新技術、新製品、新サービス等の開発に挑戦する事業者には、上限500万円を補助するビジネスチャレンジ助成事業を行います。さらに、産学公連携促進事業として、研究開発、技術力向上、人材育成に取り組む企業を対象に、大学と連携した技術相談や勉強会、大学と共同研究を行った場合等の補助を行います。	82,830	30～31 54 66 71
			販路拡大支援事業	「区内中小企業の販路拡大」、「意欲的な中小企業の発掘と育成」、「地域住民への区内産業のPR」を目的として産業展示会「あだちメッセ」を開催します。商談会やビジネスセミナー等を実施し、区内企業が全国展開できるようビジネスチャンスの拡大を図ります。 区内で製造される優れた製品や巧みな技術を提供する企業等を「足立ブランド」として認定します。区内外に製品や技術をPRすることで販路拡大を図るとともに、区のイメージアップにつなげます。区民向けリーフレットやパイヤー向けの冊子を作成するとともに、大型国際見本市等へ出展し、足立ブランドの認知度を高めていきます。	67,130	30～31 66 71
		にぎわいのある商店街づくり	商店街への来街者や地域住民の安全確保及び商店街のイメージアップを目的とした環境整備の支援と、地域の特性や消費者ニーズにあった区内にある各商店に対する支援を強化することで、商店街の魅力を高めつつ、区内経済の活性化を図ります。新規事業として「輝く個店マップ事業」「生鮮三品空き店舗マッチング事業」「テーマ提案型補助事業」を行い、商店街の魅力向上を図ります。	140,300	30～31 55 63 66 70	



－1 平成29年度 重点プロジェクト関連事業一覧

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁	
活力とにぎわいのあるまちづくり	地域経済の活性化を進める	区内企業の人材確保	就労支援・雇用安定化事業（あだち若者サポートステーション等）	就業意識が希薄だったり働くための準備が必要な若者に対し、就労等の職業的・社会的自立につながるための支援を行います。また、女性や高齢者など若者以外の方を含め、就労支援セミナーにより就業意欲と能力の向上を図るとともに毎月就職面接会を開催し、就業率を高めて安定雇用につなげていきます。	65,747	14 30～31 56	
			まち-地域経済の活性化(5) 小計			412,285	
			まち(19) 小計			6,317,851	

視点：行財政

「 」...子どもの貧困対策重点事業

【千円】

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁
区民の活躍とまちの活力を支える行財政	多様な主体による協働・協創を進める	協働・協創による地域づくりの活性化	孤立ゼロプロジェクト推進事業	区内全ての432町会・自治会で実態調査を実施し、孤立のおそれのある高齢者を必要な支援につなげます。また、1回目の調査後に新たに要件を満たした方へも調査を行い、孤立のおそれのある高齢者への“気づき”を継続していきます。加えて、調査をきっかけに自主的な見守り活動を始める町会・自治会への物品提供による活動支援を行います。さらに、各地域包括支援センターを中心に、「絆のあんしんネットワーク連絡会」などを活用し、地域住民や関係機関との連携によるネットワークの強化を行います。	127,412	14 57 66
			NPO・区民活動支援事業	地域課題の解決や社会貢献を目指すNPO団体や人材を発掘・育成するとともに、団体が継続的な活動を行えるよう、助成金事業をもって財政的な支援を行います。また、助成金事業の原資である寄附金については、積極的な周知・勧奨を行っていきます。公益活動げんき応援事業については、NPO団体のニーズを把握し、効果的な助成事業になるよう、見直していきます。	11,115	13 22～23 66
			町会・自治会の活性化支援	地域コミュニティの核となる自治組織を支援し、地域の活性化を推進するため、町会・自治会等へ助成を行います。引き続き、未加入者への働きかけとして、町会活動をアピールするための地域オリジナルチラシの作成支援を行うとともに、町会未加入マンションに対しても啓発チラシを配布し、加入促進を図っていきます。また、町会活動の先進事例を紹介し、役員の意識改革及び町会活動の活性化を進めていきます。	143,938	58
			ビューティフル・ウィンドウズ運動（美化推進事業）	地域清掃活動の支援では、ごみのポイ捨ての多い駅周辺や幹線道路沿いの店舗などに直接勧誘を行うなど、「ビューティフル・パートナー」をさらに増やし、まちの美化への取り組みが「点から面へ」「キャンペーンから日常へ」となることを目指します。迷惑喫煙防止マナーアップパトロールでは、注意指導件数や苦情等に応じた柔軟な運用を行うとともに、定点調査等により検証を行い、今後の迷惑喫煙防止のあり方を検討していきます。	43,516	14 28～29 59 65
			協創推進体制の構築【ひと】全般に再掲	「協創力」による課題解決に向けた取組みの実践に向けて、協働・協創の事例を集め、仕組みづくりの考え方をまとめた「協創ガイドライン」の作成や「協創」の仕組みを着実に浸透させるための情報発信、多様な主体を結び付けるためのプラットフォーム設立などを実施します。	12,357	13 20～21 63
		大学連携の推進	大学連携コーディネート事業	平成24年の東京電機大学の区内進出で、千住エリアに5つ目の大学が開校。平成33年には文教大学が花畑エリアに開設されることも決定し、区と区内大学との連携の可能性がさらに高まっています。毎年開催している六大学学長会議や実務者会議により、連携の方向性や課題等を確認しあいながら、一つひとつの連携事業をさらに効果的かつ効率的に実施していくため、大学との連携事業全体のコーディネートを進めていきます。	-	
<b>行財政-協働・協創(6) 小計</b>					338,338	

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁
区民の活躍とまちの活力を支える行財政	戦略的かつ効果的な行政運営と情報発信を行う	行政評価制度の活用と改革	「行政評価事務」評価対象外	重点プロジェクト推進戦略に定める事業と、一般事務事業の一部について、区民評価委員会が評価し、評価報告書としてまとめます。評価結果は予算編成等に生かしていきます。また、全ての施策や事務事業については、基本計画の進捗管理等のため、各部による自己評価を実施します。	4,126	
		専門定型業務の外部化推進	戸籍住民課の窓口業務委託 評価対象外	戸籍住民課では、窓口での証明発行関連業務及びフロアマネージャー業務等の外部化（民間委託）を実施しており、平成28年4月から平成33年5月までの複数年契約を締結しています。これにより民間企業のノウハウを積極的に活用した、VFM（バリューフォーマネー）の視点からのさらなるサービス向上に取り組めます。	135,536	
			国民健康保険業務の外部委託	国民健康保険業務では、窓口業務のほか内部事務等を含む業務全般の委託を開始しました。これにより民間企業のノウハウを積極的に活用し、VFM（バリューフォーマネー）の視点からさらなる区民サービスの向上とコスト削減に取り組めます。	514,899	
			会計管理業務の外部委託	支出命令書等の点検業務を中心に会計管理室の業務の約5割を委託し、効率的な運営や行政コストの削減を図ります。また、委託化を契機に会計管理業務の可視化・標準化を図り、さらなる業務の効率化を進めていきます。	53,784	

－1 平成29年度 重点プロジェクト関連事業一覧

柱立て	重点目標	重点項目	事業名	事業内容	29年度当初予算額	関連頁
区民の活躍とまちの活力を支える行財政	戦略的かつ効果的な行政運営と情報発信を行う	専門定型業務の外部化推進	介護保険業務の外部委託	介護保険制度発足当初から委託している「介護保険認定審査の準備事務」に加え、窓口業務や資格関連・給付関連等の一次受付事務を含めた業務全般について、適正な委託業務範囲を見極め、区民サービスの向上、行政コストの削減に努めていきます。	148,691	
			足立保健所窓口等運営業務の外部委託	平成28年度に業務委託準備業務を行い、業務委託へ切り替え後も混乱を生じさせない安定した事業運営を目指し区民サービスの向上と業務の標準化・効率化を図ります。	193,908	
		協創を推進する人材の育成	接客力の向上	協創の前提となる接客力をブラッシュアップするために、民間事業者による基本チェックと来庁者アンケートを行い、接客力向上研修に反映させます。これまでも幅広い層の職員に向け、CSマインドの醸成に繋がる研修を実施してきましたが、今後は将来の更なる接客力の向上を目指し、若い世代を対象として民間事業者による研修を重点的に行うことで成果を上げていきます。29年度は、特に新規採用、2年目、3年目の職員への研修の充実を図ることを検討しています。さらに、接客力の必要性を再認識させ、良い例・悪い例をわかりやすく伝える接客マニュアルを発行し、日々の実践に役立てます。	6,721	
			人材育成事務（職員研修事業、職員の能力を活かす人事）	協創を実践できる職員の育成のため、人材育成基本方針に基づき、職場研修の充実を支援するとともに、集合研修・自己啓発支援を実施します。また、専門性の高い職員の育成のため、複線型人事制度の定着と拡充を図ります。	33,712	
		戦略的広報の展開	情報発信強化事業（各種広報媒体の充実・情報発信力の向上等）	広報紙では、区の重点事業を効果的にPRしつつ、ターゲットを絞ったメリハリのある紙面づくりに取り組んでいきます。SNSや足立区アプリ等の区の魅力を発信できる電子媒体は、コンテンツを向上させることはもちろん、多言語対応を着実に進めるなど、より一層の活用を図っていきます。また、広報担当者向けの研修等を通じ、庁内の情報発信力の強化を図り、職員の意識改革や技術力向上を目指していきます。	189,037	
		的確な区民ニーズの把握	区民意識調査事業（世論調査・区政モニター制度等）	区の施策に関する区民意識を把握するため、無作為抽出した区民3,000人を対象に、区政全般についての世論調査を行います。また、公募した区民200人を対象に、特定の事業やテーマについて区政モニターアンケートを行います。調査結果を分析することで課題やニーズを把握し、今後の区政運営に反映させていきます。	5,054	
<b>行財政-行政運営・情報発信(10) 小計</b>					1,285,468	
区民の活躍とまちの活力を支える行財政	区のイメージを高め、街者をふやす	区の魅力向上	シティプロモーション事業	多くの区民が「足立区を誇りに思う」と答えられるまちになるために、区のイメージアップ戦略を展開中です。様々な人や団体、事業者など、それぞれの得意分野や個性をつなぎながら、「協働」から「協創」への発展を意識したシティプロモーションに進化させていくため、区民参加型まちなかアートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」の地域への定着化や、区が発行する広報物やイベントなどのブラッシュアップ、マスコミ等への積極的な情報発信などを進めていきます。	18,000	60 65 70
			エリアデザインの推進 評価対象外	まちの魅力を向上させることを目標に、大規模な区有地などの活用について、民間活力を導入していくため、エリアデザイン推進本部を設置しました。今後の区の発展を牽引する拠点整備にむけ、綾瀬エリア、花畑エリアに続き、江北エリア、六町エリア、竹の塚エリアや西新井・梅島エリアにおいて、まちの強みを生かしたエリアデザインを策定し、民間投資による戦略的なまちづくりに取り組んでいきます。	-	16
<b>行財政-区の魅力向上(2) 小計</b>					18,000	
区民の活躍とまちの活力を支える行財政	次世代につなげる健全な財政運営を行う	堅固な歳入基盤の確保	4公金収納金の収納率向上対策（税・保険料）	自主財源の確保と区民負担の公平性を確保していくことを目的に、各種収納金の収納率向上及び滞納額の縮減に向けた取り組みを行います。主な取り組みとしては、納付案内センターの機能強化、実態把握が困難な区外転出者に対する調査委託を行い、滞納対策を進めていきます。納税課では滞納対策アクションプランに基づき滞納整理に取り組んでおり、平成29年度からは、国民健康保険課でも滞納対策アクションプランを進めていきます。これらの取り組みにより、滞納整理業務のノウハウを蓄積し、徴収体制を強化し、収納率の向上を目指します。	59,374	61 65 70
			低・未利用の公有財産（土地・建物）の利活用	低・未利用の公有財産については、行政需要を優先しながらも、民間資金を誘導し貸付による歳入確保を図るなど、効率的活用を検討していきます。	43,753	62
		公共施設の再編	「公共施設等総合管理計画」に基づく公共施設の更新・再配置の推進	財政負担の縮減と地域特性を踏まえた最適な施設配置の両立を目指し、今後40年を見据えた施設の更新・再配置の方向性を定め、その実現に向けた取り組みを推進していきます。	364	62
<b>行財政-財政運営(3) 小計</b>					103,491	
<b>行財政(21) 小計</b>					1,745,297	
<b>重点プロジェクト(85) 総合計</b>					18,148,100	

## 2 消費税の使途

平成26年4月1日に1%から1.7%に引き上げられた地方消費税(注1)の引き上げ分については、「消費税法第1条第2項(注2)に規定する経費その他社会保障施策に要する経費」に充てるものとされています。

さらに、平成26年1月24日付け「総税都第2号総務省自治税務局都道府県税課長通知」では、その使途となる「社会保障施策に要する経費」とは「社会福祉」「社会保険」「保健衛生」のいずれかに関する施策に要する経費とされています。

平成29年度予算では、税率の引き上げによる地方消費税交付金の増額分を前年度より9億円少ない54億円と算定(交付金の減についてはP.5「(2)平成29年度足立区予算の概要」参照)し、使途としての確と考えられる事業それぞれの経費の内、特定財源を除く一般財源を投入する部分の規模に合わせ、以下のように割り振りました。

単位:百万円

社会保障経費		事業	29年度		[参考]28年度 消費税充当額
			事業費	消費税充当額	
社会 保 障 の 充 実	社会福祉	障がい者福祉事業	1,673	336	274
		高齢者福祉事業	0	0	0
		児童福祉事業	3,290	720	969
	社会保険	介護保険事業	0	0	0
		国民健康保険事業	1,400	47	52
		後期高齢者医療事業	0	0	0
	保健衛生	疾病予防対策事業	0	0	0
		その他保健衛生事業	0	0	0
済 社 会 担 保 分 障 ( 注 3 公 経 )	社会福祉	障がい者福祉事業	59	2	2
		高齢者福祉事業	48	1	2
		児童福祉事業	3,529	80	71
	社会保険	介護保険事業	0	0	0
		国民健康保険事業	0	0	0
		後期高齢者医療事業	0	0	0
	保健衛生	疾病予防対策事業	537	14	15
		その他保健衛生事業	606	15	16
社 会 保 障 の 安 定 化	社会福祉	障がい者福祉事業	16,172	512	584
		高齢者福祉事業	366	39	38
		児童福祉事業	6,952	0	0
	社会保険	介護保険事業	8,185	1,100	1,150
		国民健康保険事業	11,474	1,303	1,798
		後期高齢者医療事業	8,199	1,000	1,080
	保健衛生	疾病予防対策事業	1,852	229	245
		その他保健衛生事業	1,283	2	4
合 計			65,625	5,400	6,300

注1：地方消費税

一般的に消費税といわれているものは、税率5%の時には国税である消費税4%と地方消費税1%の合計でした。税率8%では消費税6.3%、地方消費税1.7%になっています。

注2：消費税法第1条第2項

「消費税の収入については、地方交付税法(昭和二十五年法律第二百十一号)に定めるところによるほか、毎年度、制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費に充てるものとする。」

注3：社会保障の公経済負担分

社会保障施策を実施するために区が支払う事業経費の増税による支出の増額分です。

# 平成29年度 協働のその先へ〔1〕

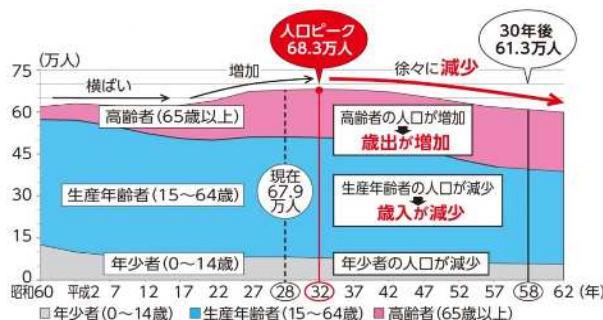
協働をさらに協創へ

目標とする  
将来像！

# 協創力でつくる 進化し続ける

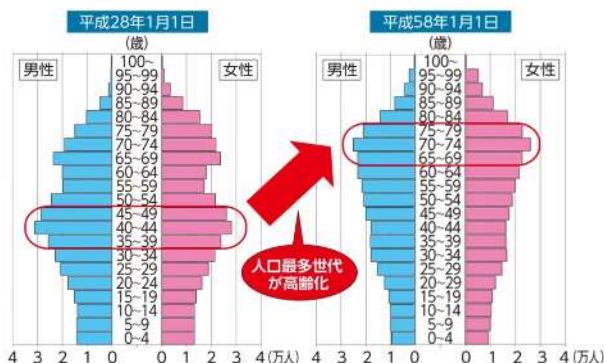
## 区が直面する人口構造の大幅な変化

### 1 人口減少



区の人口は、平成32年の68.3万人をピークに減少に転じ、30年後の平成58年には約9.7%減少すると推計されています。

### 2 少子・超高齢社会



人口ピラミッドは、今後30年間で上が大きく、下が小さい逆三角形型に近づきます。それにともない、**高齢者1人を生産年齢者(15～64歳)2.6人から1.6人で支えるようになる**ことが予想されます。

## 人口構造の変化に伴う諸課題



まちの活力の低下が懸念

## 解決の方向性

- ◆ 人口減少、少子・超高齢社会を支える「活力」の維持・確保
- ◆ 変化し続ける社会や課題に対応できるような「進化」が必要



重点プロジェクトの視点:行財政

事業名: **協創推進体制の構築**

関連頁: 13、17、63

# 活力にあふれ ひと・まち 足立

の  
実現に  
向けて！

区民と行政がともに挑み、解決していく仕組みを構築

キーワードは!!

## 「協創」

足立区のめざす「協創」とは...

区民一人ひとりが主体となって互いに連携し  
あい、地域の課題解決に取り組むこと

「協創」を実現するためには・・・

- ・多様な主体が夢や希望に向かってチャレンジ
- ・お互いを認め合い、ゆるやかにつながる

将来像の実現に向けた4つの視点

- ↓
- 【ひと】 多様性を認めあい、夢や希望に挑戦する人
  - 【くらし】 人と地域がつながる 安全・安心な暮らし
  - 【まち】 真に豊かな生活を実現できる 魅力あるまち
  - 【行財政】 様々な主体の活躍とまちの成長を支える行財政

将来像の実現に向けて、4つの視点で基本的方向性を整理し、  
「協創」の仕組みを取り入れた事業を構築・展開

協創を推進するために次の取組みを実施します

協創による事業展開の仕組みづくり 12,357千円

- ・これまでの協働事業の成果分析 【行財政】
- ・（仮称）協創推進プランの策定 【ひと】【まち】【くらし】
- ・（仮称）協創プラットフォームの設立準備 【ひと】

協創による事業展開の支援

- ・（仮称）協創ガイドラインの策定 【行財政】

協創理念の定着に向けた周知活動

- ・事例発表会などの実施 【ひと】
- ・職員への意識啓発 【行財政】

担当課係

基本構想担当課(協働・協創推進担当課)  
政策経営課 経営管理

問合せ先(直通)

3880 5748  
3880-5811

# 平成29年度 協働のその先へ〔2〕

## 未来へつなぐ あだちプロジェクト

# 未来へつなぐ あだちプロジェクト

次代の担い手である子どもたちが、自分の将来を切り開くための「生き抜く力」を身につけることができるよう、「教育・学び」「健康・生活」「推進体制の構築」の3本の柱でライフステージに沿った支援を進めていきます。また、子育て世帯が地域で孤立することのないよう、NPOやボランティア団体とも連携し、貧困の連鎖を断っていきます。

### 乳幼児期



健やかな親子の成長を支えます

### 学齢期



健康に生活するために必要な環境を整えます

#### あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト<ASMAP>

##### 妊産婦支援の充実【拡充】

妊娠届出時のアンケートから、特に支援が必要な妊婦を把握し、保健師等が複数回訪問するなど、継続的な支援を充実させていきます。

こんにちは赤ちゃん訪問  
乳幼児健康診査

#### 足立区糖尿病対策アクションプラン

「おいしい給食・食育対策編」の策定  
-「あだち食のスタンダードde元気」宣言-  
(食育の推進事業) 【新規】

ごはんが炊ける、インスタントに頼らずみそ汁が作れる、目玉焼き程度のフライパン料理ができる実践力「あだち食のスタンダード」を中学卒業時まで身につけます。

6歳臼歯のむし歯予防対策【新規】  
(歯科保健活動事業)

小学1、2年生を対象に、フッ化物歯面塗布、個別歯みがき指導により、むし歯予防対策を強化します(7校予定)。

### 連携 つなぐ

#### きかせて子育て訪問事業

サポーターによる傾聴などの訪問支援で子育ての孤立感を解消します。

#### 養育支援訪問事業【拡充】

養育支援訪問事業の一部をNPO法人へ委託し、保健師など専門性の高いスタッフによる支援の実施により、養育困難家庭の支援体制を強化します。

#### 児童虐待緊急対応事業【拡充】

児童虐待の対応にあたる専門員を1名増員し、支援体制を強化します。

#### 安心できる居場所を増やします

##### 居場所を兼ねた学習支援【拡充】

主に中学生を対象として、西部地域に4ヵ所目となる「居場所を兼ねた学習支援施設」を開設し、学びの場や居場所を提供します。さらに、当事業卒業生にも高校中退予防を目的として、支援を継続します。

##### 子どもの学習支援や居場所づくりに 取り組むNPO・ボランティア団体の支援

げんき応援事業助成金の活用、子どもの居場所情報の集約と発信、企業等からの物資支援の仲介などにより団体の活動を支援します。

#### 各種調査による実態把握

「子どもの健康・生活実態調査」をはじめ、ひとり親家庭の聞き取り調査等を継続的に行い、「未来へつなぐあだちプロジェクト」に活かしていきます。

重点プロジェクトの視点：ひと・くらし

事業名：子どもの貧困対策

関連頁：12、13、14、15、17、26～27、34、35、39、45、64、66、67、69



若年者～保護者



子どもの学びの環境を整えます

ひとり親家庭の自立をサポートします

**スクールソーシャルワーカー（SSW）活用事業【拡充】**

児童・生徒の抱える困難な課題を解決するため、SSWを9名から15名(予定)に増員し、支援体制を強化します。

**登校サポーター派遣事業【拡充】**

不登校初期の児童・生徒の別室登校のサポートにあたる登校サポーターの派遣校数(13校週2日→20校週3日)を増やし、支援体制を強化します。

**適応指導教室(チャレンジ学級)【拡充】**

指導員を4名から5名に増員し、体制を強化して、90名程度の児童・生徒を受け入れます。

**小学校就学援助事業【新規】**

制服等の購入に必要な新入学生徒学用品費を中学校入学前の2月下旬に前倒しで支給するよう変更します。

**ひとり親からの相談事業【拡充】**

ひとり親家庭の専門相談窓口「豆の木相談室」を開設し、仕事、お金、住まい、子どもに関する悩みなど、個々の状況に応じた相談・支援を行います。



**ひとり親家庭サロン【拡充】**

様々な講座や体験型イベントを開催し、ひとり親同士の交流や情報交換の場を提供します。



**ひとり親家庭の就労支援【拡充】**

就職・転職セミナーやパソコン教室等、就労支援講座を充実させます。



**ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業(社会福祉協議会)【新規】**

国家資格取得を目指し、「足立区ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金」を受給した人向けに、入学準備金・就職準備金を貸し付けます。

資格取得後に就職し一定基準を満たした場合、全額返済が免除されます。

若者の自立、夢への挑戦を  
応援します

**応急小口資金貸付事務【拡充】**

小・中学校、高校の就学に要する費用の貸付条件を緩和(一定の要件を満たせば連帯保証人不要等)し、償還期間を延長(10月以内→20月以内、15万超は20月以内→30月以内)することで、貸付や返済の負担を軽減します。

**一部償還免除型育英資金貸付事業**

一定の条件を満たす方20名を対象に、貸付金額の半額を償還免除とします(免除金額の上限100万円)。



**くらしとしごとの相談センターの生活サポート相談【拡充】**

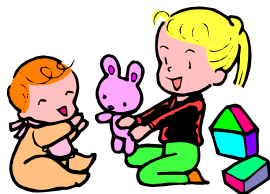
生活困窮者からの就労や生活に関する相談に対し、「つなぐ」シートを活用した相談窓口の相互連携で支援する窓口へつなぐとともに、相談に関する必要な情報を提供します。また、相談員を増員(7名→8名)し、夜間相談(毎週火・金曜日19時まで)、休日相談(第2土曜日・第4日曜日9時～17時)を開始します。

担当課係	子どもの貧困対策担当課 子どもの貧困対策担当係	問合せ先(直通)	3880-5717
------	-------------------------	----------	-----------

# 平成29年度 協働のその先へ〔3〕

学びをつなぐ！足立の教育 ～確かな学力の定着に向けて～

## 就学前



乳幼児期は、人間形成の基礎を培う大切な時期です。引き続き就学前の取り組みを行っていきます。

### 意欲創造プロジェクト

就学前の子どもたちが心身ともに健やかに成長し、学ぶ意欲や生活リズム・規律を培うための取り組みを推進します。

- 5歳児プログラムの定着
- 読書活動の推進
- 音楽活動の推進
- 愛着形成の確立
- 遊びのための環境づくり
- 食育事業の推進
- 運動遊びの推進

### 幼児教育研修会

就学前施設の保育者を対象に学ぶ機会を提供します。

## 幼保小連携

就学前教育と小学校教育の円滑な移行  
幼保小連携ブロック会議  
子ども同士の交流活動  
職員交流研修  
保育士・教員を対象とした授業参観、保育参観

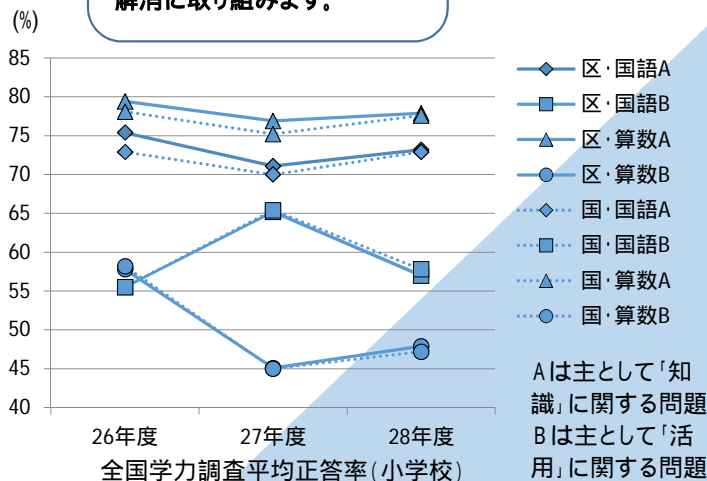
## 小学校



これまでの成果により、国の平均を越える科目が増えています。引き続き、個に応じた支援を行い、つまずきの防止と解消に取り組めます。

## 小中連携事業

学びの連続性を確保  
小中合同研究や授業交流など教員による小中連携活動の充実  
1日中学生体験など児童と生徒の交流活動



### 多層指導モデル(MIM)

通常の学級において異なる学力層の子どものニーズに対応した指導・支援を提供します。

### そだち指導員の配置

国語・算数の授業において、定着度が十分ではない児童に対し、別教室等において、個別学習指導を行い、つまずきの早期解消を図ります。



## 教員の授業力向上

### 教科指導専門員制度

教科指導の専門員が各学校を巡回し、教員の授業内容の改善・充実への指導・助言を行います。

### 教員養成講座

民間塾によるインターネットを活用した教員養成講座を継続して、若手教員の授業力アップを支援します。

### 秋田県大仙市との教員交流

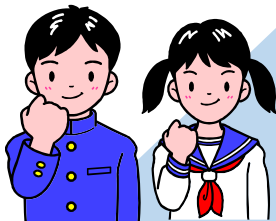
基礎学力定着に効果的な授業方法等を自ら体験し習得することをめざします。



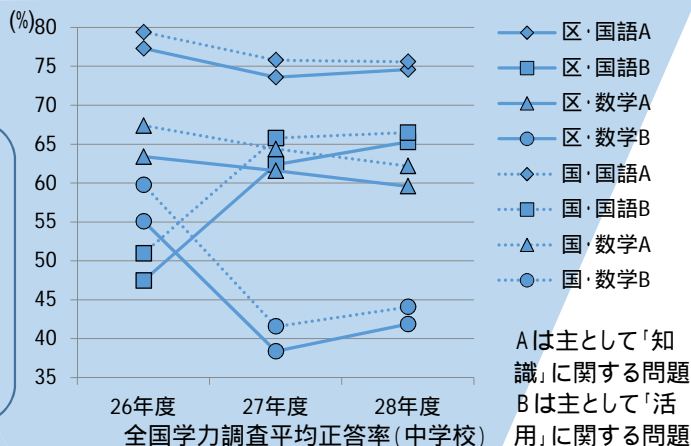
重点プロジェクトの視点:ひと

事業名: 幼児教育振興事業 / 学力向上対策推進事業 ほか 関連頁: 12、33、64

中学校



全国平均には達していませんが、その差が解消しつつあります。引き続き、生徒の学力状況に応じて必要な施策に取り組みます。



中1夏季勉強合宿

小学校の算数のつまづきを克服し、中学校の勉強に追いつくことを目的に宿泊勉強会を実施します。

中学生補習講座

中学2年生の夏休みに英語・数学の基礎的・基本的な学力の定着をめざし、補習講座を行います。

生活指導員の配置

学校の適切な学習環境の維持と向上を図るため、学校の状況に応じて生活指導員を配置し、生徒の生活面を支援します。

はばたき塾

成績上位で学習意欲も高いが、経済的理由等で塾等の学習機会の少ない中学3年生を対象にした勉強会を実施します。

英語大好き中学生の育成をめざします！

東京オリンピック・パラリンピック開催にあたり、グローバルな人材育成をめざして英語教育に力を入れます。

new

大学連携事業

小中学校における英語力向上に向けた連携事業を研究・実践します。指導重点校における授業改善提案や留学生交流学習事業などを展開します。

new

英語学力4技能調査(モデル実施)  
(聞く・話す・読む・書く)

新学習指導要領に対応した英語学力調査を行い、授業改善、個別指導の充実を図るための試行事業。これまでなかったスピーキングテストを取り入れた新形態の学力調査を活用します。

英語チャレンジ講座

「英語大好き」な中学生を育てるために、中学1年生の前期に英語への苦手意識が生じ始めた生徒を対象に、民間教育事業者による補習を行います。

new

英語マスター講座

文法・語彙力の向上と英語活用能力のある「英語大好き」中学生を育成するため、オンライン英会話を活用して英語・英会話能力を高めます。

英語教材作成支援

教材作成ツールを導入して、教員の英語教材作成を支援し、「生きた英語」を使った授業や学ぶ機会を促進します。

担当課係	教育政策課 教育政策担当 教育指導課 教育指導係 学力定着推進課 学力定着推進係、 学校支援人材係、学力調査担当 就学前教育推進課 就学前教育推進担当
問合せ先 (直通)	3880 - 5962 3880 - 5974 3880 - 6717 3880 - 5431

# 平成29年度 協働のその先へ〔4〕

健康寿命を延伸！～住んでいるだけで、自ずと健康に～

## 住んでいるだけで、

### 野菜を食べ

自ずと、

**新規！**

おいしい給食・食育対策編の策定  
-「あだち食のスタンダードde元気」宣言-

健康に生き抜くための最低限必要な食の力を身につけ、健全な食習慣を確立

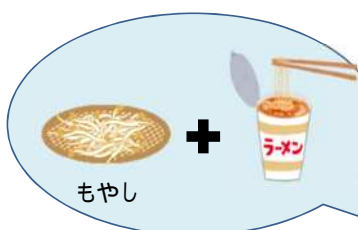
**新規！**

学童保育室等で料理教室

実践的で簡単なメニューを使った料理教室の実施

組み合わせレシピの開発

手軽な組み合わせレシピで野菜をプラス



### 子ども・家庭の より良い生活習慣の定着

子どもの頃から野菜に親しむ

保育施設、小中学校での  
「一口目は野菜から」「野菜の調理体験」  
おいしい給食「野菜の日」の取り組み

○ 6歳臼歯のむし歯予防対策

**新規！**

6歳臼歯のむし歯予防を強化！

小学1,2年生を対象に、フッ化物歯面塗布と個別歯みがき指導を実施(7校予定)



学校教育部 子ども  
衛生連  
産業経済部 関係

### データの分析

## データヘルス 計画

事業効果  
を実証

データヘルス計画は、国民健康保険や各所管が保有する健康・医療情報を活用して、区民の健康実態の分析、課題の抽出を行い、健康寿命の延伸と医療費の適正化に効果的な保健事業を実施するための計画です。

重点プロジェクトの視点:くらし(ひと)

事業名: **糖尿病対策事業 / データヘルス推進事業**

関連頁: 12, 13, 15, 22～23, 36, 38, 46, 64, 73

# おの 自ずと健康に！

## やすい環境づくり

野菜 プラス

**野菜料理教室の実施**

地域学習センターやギャラクシティ等の料理室を活用

**北足立市場やベジタベライフ協力店との連携**



## データに 基づく効果的な 事業

### 糖尿病の重症化を防ぐ

医師会、歯科医師会、薬剤師会との連携

**強化！**

**医科歯科連携チケット**

**糖尿病重症化予防フォロー事業**

三師会と連携し、糖尿病の重症化を防ぐ

**強化！**

データヘルスの活用で重点的に取り組む層の明確化

**糖尿病性腎症重症化予防事業**

**糖尿病重症化予防訪問**

**強化！**

合併症のリスクを低減

**糖尿病眼科健診**

目からも糖尿病の悪化を防ぐ



家庭部 地域のちから推進課  
部 携  
区民部  
機関

## 評価

明らかになった健康実態

野菜摂取量  
が少ない！

子どもの  
むし歯！

40代男性  
4割が肥満！

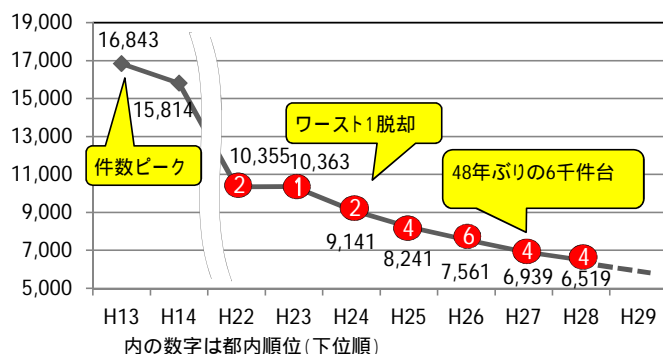
2人に1人は  
糖尿病および  
糖尿病予備群！

担当課係	こころとからだの健康づくり課 健康づくり係 衛生管理課 健診保健サービス係(データヘルス推進課 健診事業係) 国民健康保険課 シェリック・保健事業推進担当 (データヘルス推進課 データヘルス推進係)	問合せ先(直通)	3880 - 5433
	住区推進課 指導相談係、学童保育係 地域文化課 学習事業係 学務課 おいしい給食担当 子ども施設運営課 区立保育園係(子ども施設運営課 区立保育施設係) 青少年課 キャラクシティ支援担当(地域文化課 キャラクシティ支援担当)		3880 - 5121 3880 - 5018 (~29年3月31日) 3880 - 5601 (29年4月1日～) 3880 - 5868 3880 - 5467 3880 - 5427 3880 - 5888 3880 - 5273

# 平成29年度 協働のその先へ〔5〕

## ビューティフル・ウィンドウズ運動 ～みんなで築く安全・安心～

刑法犯認知件数の推移



様々な事業が連携し、足立区総ぐるみで犯罪を抑止することで、足立区の治安を向上させることを目的としています。

平成22年比、刑法犯認知件数の減少数が23区ナンバー1だよ！  
最も多かった平成13年からは1万件減少！

ビューティフル・ウィンドウズ  
運動キャラクター



### 生活安全支援事務【156,919千円】

#### 【主な事業】

##### 防犯カメラ設置助成

町会・自治会向け街角防犯カメラの設置を助成します(40台)。

##### 青色回転灯装備車両(青パト)の追加配備

平成29年度中に、新たに1台を追加配備します(全10台)。

##### 防犯パトロール活動助成

防犯パトロール用物品の購入費用を助成します(40団体)。

##### 特殊詐欺対策

65歳以上の方がいる世帯に対し、自動通話録音機の無料貸し出しを行います。また、「防犯まちづくり推進地区」に認定された地区を対象に、常時録画型インターホンカメラの無料貸し出しを行います。

##### 徒歩パトロール隊の増強

現在の6班12名体制から、8班16名に増強します。

##### ラッピングバスによる啓発

主に竹15系統、はるかぜ1号、11号で運行し、自転車盗難防止、オレオレ詐欺への注意を啓発します。

#### ラッピングバスによる啓発



オレオレ詐欺への注意  
(正面から見て左面)



自転車盗難防止  
(正面から見て右面)

### 美化推進事業【43,516千円】

#### 【主な事業】

##### 花いっぱい運動の推進

「花のあるまちかど」や「花いっぱいコンクール」でまちを美しく彩り、イメージアップを図ります。

##### 地域清掃活動の推進

「春・秋のごみゼロ」や定期的に清掃活動を行う団体を支援し、地域の力でキレイなまちを推進します。

##### 迷惑喫煙防止対策の推進

駅周辺での迷惑喫煙防止パトロールの他、路面シールやバス車内放送等による啓発を実施します。

##### 美化啓発活動の推進

啓発グッズの活用や感謝状贈呈式の実施等により、「ビューティフル・パートナー」を拡大します。

#### まちを彩る花のプランターと花のビュー坊プレート





重点プロジェクトの視点:くらし、まち、行財政

事業名: <b>生活安全支援事務/生活環境保全対策事業/美化推進事業/防犯まちづくり推進地区認定事業/空き家利活用促進事業</b>	関連頁: 14、16、17、40、52、59、63、64、65、68
---	------------------------------------

**防犯まちづくり推進地区認定事業【4,851千円】**

**【主な事業】**

犯罪に強いまちづくりの推進

地域のコミュニティを深めながら、町会・自治会の防犯活動の意識を高めて犯罪に強いまちづくりを目指します。

「防犯まちづくり憲章」づくりのための支援

町会・自治会が自ら取り組む防犯活動の宣言となる「防犯まちづくり憲章」づくりを応援します。

防犯まちづくり推進地区に認定されたあとの支援

町会・自治会が取り組む防犯活動に対して足立区より防犯アドバイザー等の派遣や防犯パトロール活動支援など、活動が継続するよう支援を行っています。

ワークショップ方式による意見交換会  
・「防犯まちづくり憲章」づくり



**生活環境保全対策事業【346,592千円】**

**【主な事業】**

ごみ屋敷等対策

周辺の景観や生活環境に影響を及ぼす、いわゆる「ごみ屋敷」などの管理不全な土地・建物の改善を行います。

不法投棄対策

繰り返し不法投棄される箇所のパトロールを強化し、対策用看板の無料貸し出しもを行います。

放置自転車対策

駅周辺での街頭指導・撤去を行い、放置自転車を減少させます。

区内5か所（竹の塚、北綾瀬、中央本町、扇の各移送所、関屋自転車駐車場）で不要となった自転車の無料引き取りを継続します。

自転車駐車場が不足している地域に、民間自転車駐車場設置費用等の補助を行います。

不法投棄110番PR掲出物



駅周辺撤去指導



**空き家利活用促進事業【14,000千円】**

**【主な事業】**

空き家関連相談

空き家に関する様々な相談について、民間関係団体と連携して対応します。

空き家利活用モデル事業

**新規**

空き家の利活用について、まちの活性化や地域貢献に繋がる空き家利活用モデル事業を実施します。

民間集合住宅実態調査

**新規**

民間集合住宅の空き室を含めた実態調査を行い、分譲マンション等の適正管理の促進や空き室の利用促進策を検討します。

空き家の適正管理に関する  
パンフレット

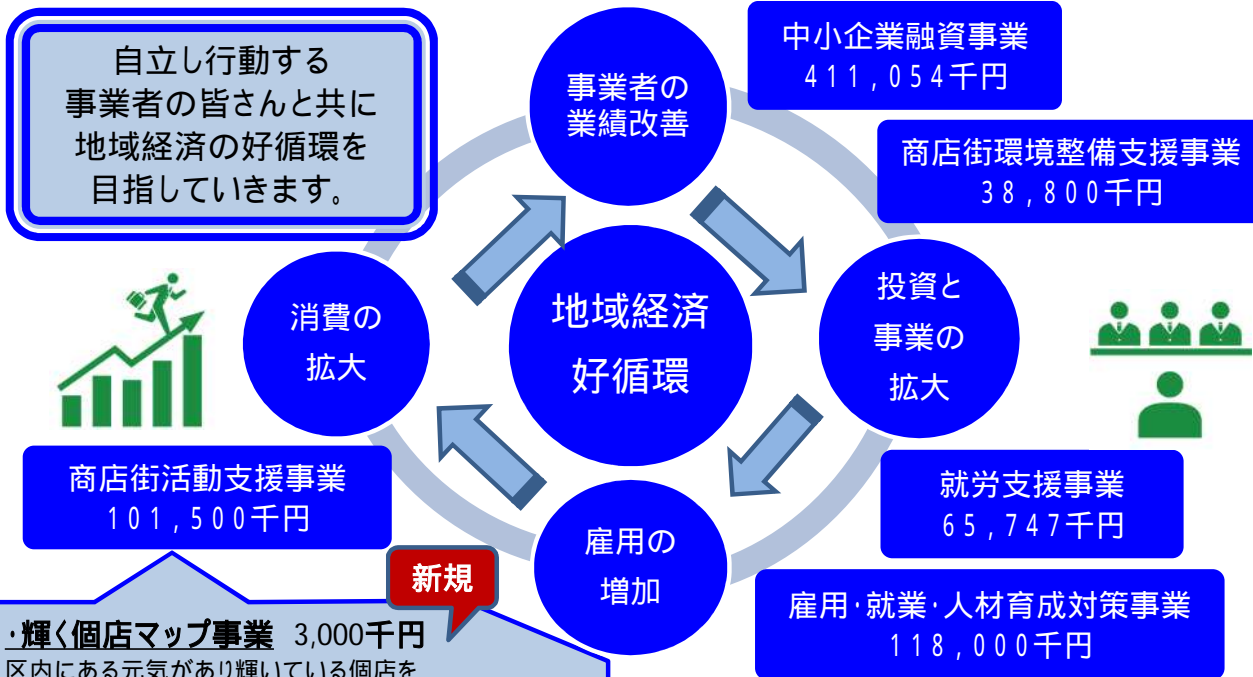


担当課係	危機管理課 生活安全推進担当	問合せ先(直通)	3880-5838
	地域調整課 美化推進係		3880-5856
	まちづくり課 防犯まちづくり担当(防犯まちづくり係)		3880-5437
	生活環境保全課 調整係		3880-5367
	交通対策課 自転車係		3880-5914
	住宅課 住宅計画係		3880-5963

# 平成29年度 協働のその先へ〔6〕

経済から足立を元気に ～協創で築く、力強い足立の経済～

## 創業から成長へ ～企業のライフステージに応じた支援を展開～



**新規**

- ・輝く個店マップ事業 3,000千円  
区内にある元気があり輝いている個店を区内外に発信します。
- ・テーマ提案型補助事業 4,050千円 **新規**  
テーマを区が提示し、商店街の応募や提案を受け、新たなイベントに関する経費を補助します。
- ・生鮮三品空き店舗 **新規**  
マッチング事業 3,000千円  
生鮮三品がない商店街に、生鮮三品店を誘致します。

- ・女性就労スキルアップ支援事業 35,500千円  
女性向けの専門セミナーとマッチングにより就労決定を支援します。
- ・人材定着・育成支援事業 36,000千円 **新規**  
区内中小企業向けのコンサルタントや集合研修実施により人材定着・育成を支援します。

# 創業

創業プラン コンテスト(ニュービジネス支援事業) 8,375千円


創業支援施設の管理運営事業 47,903千円

起業家育成事業 4,337千円  
起業希望者や起業間もない方を対象に、ステージに合った各種セミナーを開催します。入門編では、子どもの保育対応も実施します。

重点プロジェクトの視点:まち(くらし)

事業名: 就労支援事業/雇用・就業・人材育成対策事業/経営革新支援事業/産業展示会事業/足立ブランド認定推進事業/創業支援施設の管理運営事業/ニュービジネス支援事業/産学公連携促進事業/商店街環境整備支援事業/商店街活動支援事業	関連頁: 14、16、17、53、54、55、56、63、66、70、71
--	---------------------------------------

# 成長




**足立ブランド認定推進事業** 40,574千円

見本市の出展や若手経営者の交流促進など、区内で製造される優れた製品や巧みな技術を有する企業の支援や、区内外へのPRを行います。

**拡充** 29年度は新たな大規模見本市に出展し、足立ブランドの認知度を高めていきます。

**ビジネス機会創出支援事業** 1,186千円

区の訪問相談員「マッチングクリエイター」が区内中小企業を巡回し、きめ細かな相談を無料で行います。また、経営力向上に向けた連続セミナーを新たに実施します。




**産業展示会事業** 26,556千円

「区内中小企業の販路拡大」、「意欲的な中小企業の発掘と育成」等を目的として産業展示会「あだちメッセ」を開催します。信用金庫等と連携し、より多くの商談機会の提供を目指します。

**産業製品普及促進事業** 15,536千円

伝統工芸品や工業製品のPR及び、販路拡大を目的とする産業展を開催します。また、国内外の見本市に出展する場合、出展費用の一部を助成します。

販路拡大支援



**ビジネスチャレンジコース(ニュービジネス支援事業)** 22,484千円

新技術、新製品、新サービスの新たな分野への展開を図る事業者からの事業提案を受け、審査の上、優れた提案提出者に開発費等の一部を助成します。

**新製品開発講座(経営革新支援事業)** 1,644千円

自社の強みを活かした新製品開発を目的とする連続講座を開催します。


**産学公連携促進事業** 8,568千円

**製品・技術開発支援**

**経営革新支援事業** 51,778千円(事業費全体)

**人材能力開発支援事業** 830千円

**中小企業融資事業** 411,054千円



企業の技術力、信用力等を磨き企業の経営基盤を強化することを目的として、各種助成金、経営セミナーを開催します。

**拡充** 会社案内等作成助成金の対象として、会社案内の動画作成経費を新たに追加します。

経営基盤強化

担当課係	産業政策課 管理係	問合せ先(直通)	3880-5182
------	-----------	----------	-----------

## 4 平成29年度 主要事業

視点	主要事業	予算額【千円】	部 名	頁
ひと	学力向上対策推進事業	177,856	学校教育部	33
	発達障がい児支援事業 / 特別支援教育事業 / 養育困難改善事業	22,238	子ども家庭部	34
	こどもと家庭支援事業(不登校対策事業)	23,628	子ども家庭部	35
	こども未来創造館事業	566,440	子ども家庭部 (地域のちから推進部)	36
	保育施設整備事業 / 私立保育園施設整備助成事業 / 地域型保育事業 / 認証保育所運営経費助成事業 / 認証保育所等利用者助成事業 / 家庭的保育事業 / 保育士確保・定着対策事業等 / 私立保育園の運営費助成事業 / 公立保育園の管理運営委託事業 / 区立認可外保育室の管理運営委託事業	22,301,878	子ども家庭部	37
	学童保育室運営事業 / 学童保育室管理事務 / 住区施設運営委託事務(学童保育事業)	1,201,011	地域のちから推進部	38
	あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)の推進事業 (妊産婦支援事業 / こんにちは赤ちゃん訪問事業 / 3～4か月児健診事業)	699,684	衛生部	39
くらし	生活安全支援事務	156,919	総務部 (危機管理部)	40
	資源化物行政回収事業(ごみの減量・資源化の推進)	978,298	環境部	41
	環境計画推進事業 / 環境保全普及啓発事業 / 環境学習推進事業 (「環境学習・体験の推進(自然環境・生物多様性の理解促進)」)	9,986	環境部	42
	地域包括ケアシステム推進事業	7,865	福祉部	43
	介護予防事業(パークで筋トレ・ウォーキング教室、はつらつ教室、はじめてのらくらく教室)	77,035	福祉部	44
	生活困窮者自立支援事業	219,844	福祉部	45
	健康あだち21推進事業(糖尿病対策)	19,747	衛生部	46
まち	防災訓練実施事業 / 防災会議運営事務(防災力向上事業(防災訓練・防災計画))	42,994	総務部 (危機管理部)	47
	密集市街地整備事業 / 都市防災不燃化促進事業 / 細街路整備事業	1,025,007	都市建設部	48
	建築物耐震化促進事業 / 老朽家屋対策事業	864,134	都市建設部	49
	道路の新設事業(都市計画道路等の新設事業) / 道路の改良事業	1,626,649	都市建設部	50
	鉄道立体化の促進事業	2,016,538	都市建設部	51
	まちづくり推進事業管理運営事務(防犯まちづくり推進地区認定事業)	4,851	都市建設部	52
	創業支援施設の管理運営事業 / ニュービジネス支援事業(創業支援事業)	56,278	産業経済部	53
	産学公連携促進事業 / 経営革新支援事業 / ニュービジネス支援事業(経営改善事業)	82,830	産業経済部	54
	商店街環境整備支援事業 / 商店街活動支援事業(商店街魅力向上事業)	140,300	産業経済部	55
	就労支援事業	65,747	産業経済部	56
行財政	孤立ゼロプロジェクト推進事業	127,412	地域のちから推進部	57
	町会・自治会活動支援事務 / 町会・自治会連合会活動支援事務 / 町会・自治会会館整備助成事業	143,938	地域のちから推進部	58
	美化推進事業	43,516	地域のちから推進部	59
	シティプロモーション事業	18,000	政策経営部	60
	納税事務ほか6事業(4公金収納金の収納率向上対策(税・保険料))	59,374	区民部	61

平成29年度に組織変更を予定する所属は、新所属名を主要事業の「担当課係」欄に( )書きで表記しています。



視点：ひと

事業名：学力向上対策推進事業	予算額	177,856 (212,544) 千円
	財源内訳	国の支出 0 千円 都の支出 0 千円 区の支出 177,856 千円 その他の支出 0 千円



**【事業の目的・概要】**  
 基礎的・基本的な学力の定着と学習意欲の向上を図ります。民間教育事業者も活用します。中学生への支援強化を継続します。教員の指導力を向上させ、「わかる授業」を届けます。早期のつまずきの防止と早期解消を図ります。学習環境の維持と向上を支援し、学習機会を保障します。



**学力向上対策** **個に応じたきめ細かい学習指導と学習機会の提供で「できた」「わかった」の経験を増やします**

そだち指導員 850 千円 (旅費) 人件費は人事課予算	小学校全校に配置し(85名)、小3・4年生を対象に別教室で国語・算数の個別指導を行い、つまずきの早期解消を図ります。
生活指導員 120 千円 (旅費) 人件費は人事課予算	中学校における学習環境の維持と向上を図るため全中学校に配置し(40名)、生徒の生活指導の支援を行います。
小・中夏季補習講座 36,077千円	学習のつまずきの解消を図り学習意欲を高めるため、夏季休業期間中の補習講座を行い、民間学習事業者に運営を委託します。(小3・4年生各校20名、中2年生各校英・数各50名定員)
中1夏季勉強合宿 7,860 千円	小学校算数のつまずきを克服し、中学校の勉強に追いつくことを目的にマンツーマン指導の宿泊合宿を実施します(全校より募集180名定員)。
はばたき塾・土曜塾 33,198 千円	成績上位で学習意欲が高いが、経済的理由等で塾などの学習機会のない生徒に対し、難関都立高校受験対策等の講座を民間学習事業者に委託し、実施します(全校より募集、中3年生100名定員)。



**「英語大好き中学生」の育成をめざします** **英語力向上対策**

英語チャレンジ講座 11,130 千円	中1前期で英語への苦手意識が生じ始めた生徒を対象にした、民間教育事業者による補習事業です。外国人講師によるレッスンを取り入れた8回の講座を実施します(全校実施、各校15名定員)。
<b>new</b> 英語マスター講座 23,078 千円	文法・語彙力の向上と英語活用力を身に付けた中学生の育成をめざす委託事業を実施します。オンライン英会話を活用して英語・英会話能力を高めます。年度末には、プチ語学留学で力試しを行うなど、英語コミュニケーションに自信をつけます(全校より募集、90名定員)。
大学連携事業 2,349 千円	外国語学部を有する高等教育機関である「明海大学」と協定を結び、児童・生徒・教員の英語力を高めるための事業を展開します。
英語学力4技能調査 (モデル実施) 2,520 千円	新学習指導要領に対応した英語学力調査(スピーキングテスト)を試行的に実施し、聞く・話す・読む・書く力を育むための授業改善に取り組みます。

**新規事業**

**授業力向上対策** **「わかる授業」「魅力ある授業」を届けます**

教科指導専門員 2,256 千円(旅費) 人件費は人事課予算	教員の授業内容の改善・充実のため、専門性の高い非常勤職員(94名)が巡回指導を行いわかる授業を届けます。
秋田県大仙市との教員交流事業 1,537 千円	基礎学力定着に効果的な授業方法を体験・習得するために教員交流を行い、授業改善を図ります(区派遣教員12名)。



足立区基礎学力定着に関する総合調査 38,978千円 庶務事務経費等 17,903千円

担当課係	学力定着推進課 学力定着推進係	問合せ先(直通)	3880-6717
------	-----------------	----------	-----------

事業名： <b>発達障がい児支援事業 / 特別支援教育事業 / 養育困難改善事業</b>	予算額	22,238 (15,239) 千円
	財源内訳	国の支出 2,317 千円 都の支出 9,909 千円 区の支出 9,926 千円 あだちほっとほーむ事業利用料 86 千円

## 家庭や子どもの支援を強化します

### 【事業の目的・概要】

**発達障がい児支援事業** 就学前から就学まで相談機能を一本化し、つながる支援を図ります。  
**養育困難改善事業** 親の病気や経済的状況など様々な理由で子どもの養育が困難な家庭を支援し、関係機関と連携して課題の解決にあたります。

### 発達支援児の情報の連携を図ります

つながる支援の実現へ

**増加する発達支援児への対応** 8,062千円 (5,412千円)

**相談しやすい窓口をつくります** 2,432千円 (2,253千円)

(相談支援事業謝礼1,805千円、その他627千円)

- ・0歳児からの発達相談窓口を、障がい福祉センターからこども支援センターげんきに移管することで、障がい受容の有無に関わらず相談できる窓口を開設します。

**途切れない情報の連携を目指します** 2,578千円 (2,565千円)

(地域支援事業謝礼1,766千円、その他812千円)

- ・保育所等に在籍する発達支援児の合理的配慮内容を保護者と共に作成する個別支援計画を基に就学先に伝え、支援の継続を図ります。

**発達支援委員会の充実を図ります** 3,052千円【拡充】

(委員謝礼2,009千円、その他1,043千円)

(594千円)

- ・医師・心理士・関係職員等で構成する発達支援委員会を開催し、発達支援児の判定、検討された指導内容を在籍園等に助言します。増加している発達支援児に適時きめ細やかな対応(非常勤保育士の配置・児童の障がい状況把握)をするため委員会開催数を増やします。(H28 6回 H29 8回)



### 児童虐待防止に取り組みます

**児童虐待の防止** 14,176千円 (9,827千円)

**養育支援訪問事業** 6,118千円【拡充】 (1,816千円)

子どもの養育が困難な家庭への支援強化のため、訪問事業の一部を委託し、保健師など専門性の高いスタッフによる支援を実施します(延べ960時間)。

- ・養育支援訪問事業委託 4,608千円
- ・あだちほっとほーむ事業 870千円
- ・養育困難家庭家事育児支援助成事業 640千円

**きかせて子育て訪問事業** 3,888千円 (3,888千円)

出産・育児に不安のある保護者宅への訪問、傾聴の支援(延べ100人)

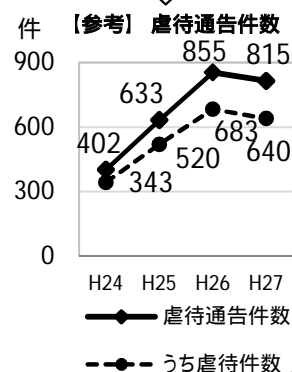
**児童虐待防止の普及啓発** 1,922千円 (2,234千円)

- ・怒鳴らない子育て講座の開催 572千円
- ・子育て交流講座の開催、メール配信、啓発用豆本ほか 1,350千円

**関係機関との連携 ほか** 2,248千円 (1,889千円)

- ・要保護児童対策地域協議会運営経費、その他庶務的経費

通告件数・虐待件数ともに高い状況ですが、地域の関係機関と連携し、解決・支援にあたっています。



担当課係	こども支援センターげんき 支援管理課 こども支援センターげんき こども家庭支援課	問合せ先(直通)	3 8 5 2 - 2 8 6 7 3 8 5 2 - 2 8 6 3
------	---	----------	--

視点：ひと

事業名： <b>子どもと家庭支援事業(不登校対策事業)</b>		予算額	23,628 (14,669) 千円																			
<h2 style="text-align: center;">不登校の子どもへの 支援を強化します</h2>		財源内訳																				
		国の支出	0 千円																			
		都の支出	738 千円																			
		区の支出	22,890 千円																			
		その他の支出	0 千円																			
<p><b>【事業の目的・概要】</b>                  さまざまな事情により学校に登校しない、あるいはしたくてもできない児童・生徒について、一人ひとりの状況を丁寧に把握し、本人・保護者・学校へ支援を行い、不登校状況の改善と学校・社会への復帰を図ります。</p>		<p>中学生 小学生 区内不登校児童・生徒数の推移(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>100</td> <td>479</td> <td>579</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>100</td> <td>641</td> <td>741</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>100</td> <td>778</td> <td>878</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>100</td> <td>873</td> <td>973</td> </tr> </tbody> </table>	年度	小学生	中学生	合計	H24	100	479	579	H25	100	641	741	H26	100	778	878	H27	100	873	973
年度	小学生	中学生	合計																			
H24	100	479	579																			
H25	100	641	741																			
H26	100	778	878																			
H27	100	873	973																			
<p><b>スクールソーシャルワーカー(SSW)を拡充します</b>                  SSWの配置を9名 H29年度は“15名”に増員。〔統括SSW3名とSSW12名で、SSWは計15名へ〕                  SSWの支援件数を増やし、より多くの困っている子どもたちに支援を提供します。</p>																						
<p><b>スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置</b> 2,349千円 (1,286千円) 人件費は「給与費」に計上                  困難を抱える子どもと家庭のために、社会福祉等の専門技能を持つSSWの配置に伴う特別旅費等。</p>																						
<p><b>長期欠席の児童・生徒の実態を把握します 【新規】</b></p>																						
<p><b>長期不登校実態把握</b> 1,216千円 家庭訪問等により状況を把握し、効果的な支援策を検討。</p>																						
<p><b>学校以外の場所で学ぶ機会を充実させます</b>                  チャレンジ指導員の配置を4名 H29年度は“5名”に増員。〔チャレンジ学級のスタッフは計15名へ〕                  より丁寧な学習指導や集団活動を実施することで、チャレンジ学級で学ぶ子どもの受け入れを増やします。</p>																						
<p><b>チャレンジ学級の運営</b> 9,730千円 (7,682千円) 【対象児童・生徒約90名分】                  学習や集団活動を支援する指導員の賃金(9,124千円)。学習用消耗品費等購入費(606千円)。</p>																						
<p><b>スクールカウンセラー(SC)の対応力を強化します</b>                  統括SCの配置を1名 H29年度は“2名”に増員。〔統括SC2名とSC34名で、SCは計36名へ〕                  SCを支援・育成する立場の統括SCを増やすことにより、個々のSCの対応力を強化し、「学校に行きたくない」等で悩んでいる子どもたちに、よりきめ細やかな支援を行います。</p>																						
<p><b>スクールカウンセラー(SC)の配置</b> 2,235千円 (1,851千円) 人件費は「給与費」に計上                  悩みを抱える子どもと保護者のために、臨床心理等の専門技能を持つSCの配置に伴う特別旅費等。</p>																						
<p><b>学校への登校支援を拡充します</b>                  別室へのサポーター派遣人員を13校・週2日 H29年度は“20校・週3日”に増員。                  より多くの子どもたちが別室登校を利用することで、登校日数や学習機会を増やします。</p>																						
<p><b>別室での登校支援</b> 6,658千円 (2,453千円) 【対象児童・生徒約100名分】                  別室で登校定着と教室復帰を支えるサポーターの派遣賃金(6,300千円)。教材等購入費等(358千円)。</p>																						
<p><b>登校サポーターの派遣</b> 1,440千円 (1,397千円) 【対象児童・生徒約12名分】                  家までのお迎えがあれば登校できる子どものために、登校に付き添うサポーターの派遣賃金。</p>																						
担当課係	子ども支援センターげんき 教育相談課	問合せ先(直通)	3852-2872																			



事業名： <b>こども未来創造館事業</b>		予算額	566,440 (557,449) 千円
 <b>ギャラクシティ</b> G A L A X C I T Y		財源内訳	
		国の支出	0 千円
		都の支出	0 千円
		区の支出	510,408 千円
		こども未来創造館 使用料等	56,032 千円

**【事業の目的・概要】**

科学・運動・ものづくりなどのさまざまな体験を通じ、子どもたちの夢や可能性をサポート。大学や民間企業との連携を活かした、プログラミングや英語等、体験プログラムのさらなる充実。平成28年度の利用者数は100万人を突破(11月末時点)。29年度の目標利用者数は124万人。

**事業費**

273,176千円  
(266,956千円)

**まるちたいけんドーム事業**

小学校向け学習投影(月25回程度)、  
大型映像番組(1日5回程度)等

**子ども体験事業**

科学実験(月60回程度)、IT体験(月3回程度)、  
食育プログラム(月15回程度)等

**広報活動**

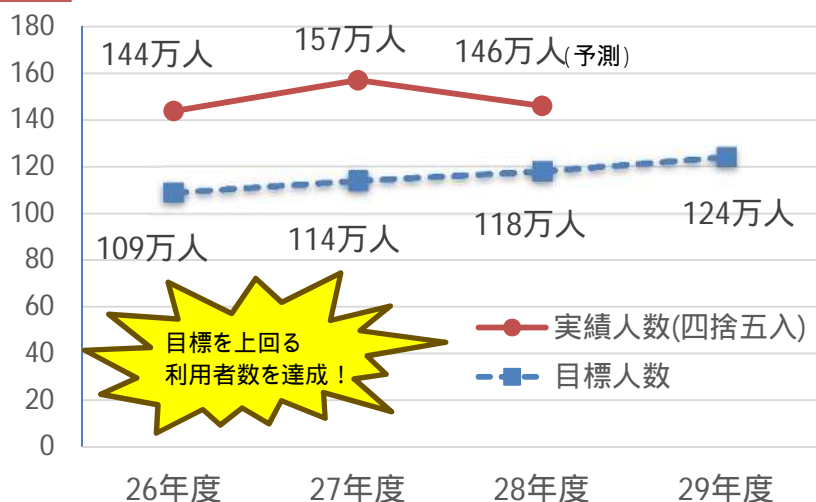
ギャラクニュース(年4回)、駅ポスター(年2回)、  
イベントチラシ(年9回)等

**親子向け事業**

運動プログラム(月10回程度)、  
工作プログラム(月12回程度)等

単位：  
万人

こども未来創造館 利用者数の目標と実績



大型ネット遊具など、心身をたくましく育てる遊びが充実



「あだちのおいしい給食」  
など、独自の食育体験



子ども向けプログラミングで、  
楽しみながらITを体験

**評価・専門機関**

1,986千円 (1,665千円)

- 運営評価委員会 774千円  
委員報酬 10人×5回分 735千円、交通費39千円
- 指定管理者選定委員会 312千円  
委員報酬 5人×3回分 282千円、交通費30千円
- アドバイザー会議 900千円  
委員報酬費 15千円×12人×5回=900千円

**施設維持管理**

237,977千円 (236,824千円)

- 保守点検・清掃・138,305千円
- 設備管理等
- 修繕費 4,000千円
- 光熱水費 75,430千円
- 土地賃借料 20,242千円

**その他**

53,301千円 (52,004千円)

- 指定管理者
- 管理諸経費 43,642千円
- 指定管理者報奨金 4,700千円
- システム維持
- 関連経費等 4,959千円

担当課係	青少年課 ギャラクシティ支援担当 (地域文化課 ギャラクシティ支援担当)	問合せ先(直通)	3 8 8 0 - 5 2 7 3
------	---	----------	-------------------



視点：ひと

( )は、28年度の当初予算額

事業名： 保育施設整備事業／私立保育園施設整備助成事業／地域型保育事業／認証 保育所運営経費助成事業／認証保育所等利用者助成事業／家庭的保育事業 ／保育士確保・定着対策事業等／私立保育園の運営費助成事業／公立保育 園の管理運営委託事業／区立認可外保育室の管理運営委託事業	予算額	22,301,878 (18,193,301) 千円
	財源内訳	国の支出 4,926,524 千円 都の支出 4,028,274 千円 区の支出 11,280,895 千円 その他の支出 2,066,185 千円

平成30年4月

まち  
“待機児ゼロ”の足立区へ！



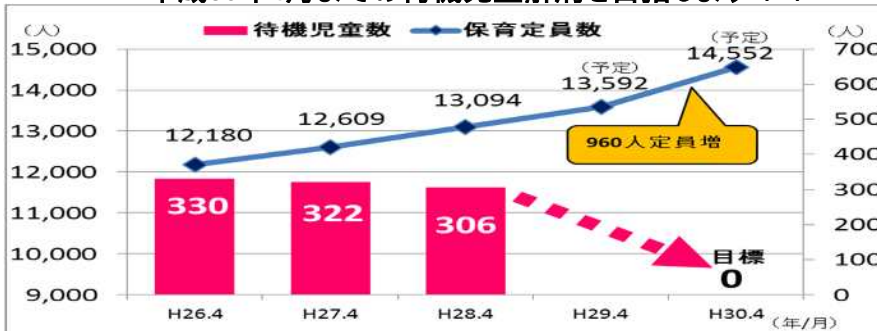
【事業の目的・概要】

「足立区待機児童解消アクション・プラン」に基づいた保育施設の整備と  
保育人材の確保・定着対策  
保育施設の円滑で安定した運営を図るための運営経費助成と利用者助成



保育施設入所定員の拡大

平成30年4月までの待機児童解消を目指します！！



保育士確保・定着事業

175,712千円  
(150,200千円)

施設整備に不可欠な  
保育人材の確保

- ・保育士等住居借上げ支援事業 (対象人数180人)
- ・保育士奨学金返済支援事業 (対象人数180人)
- ・保育再就職応援事業 (対象人数40人)



私立保育園施設整備助成事業

3,474,413千円  
(1,240,593千円)

私立認可保育所の開設等への補助

- 開設(平成30年4月) 10園 (定員684人増)
- 増改築 5園 (定員44人増)
- 認証保育所の認可化 2園 (定員79人増)
- 公立保育園の民営化 1園 (定員8人増)

保育施設整備事業

526,449千円  
(74,500千円)

認証保育所及び小規模保育を整備

- 平成30年4月開設 計6施設 (定員135人増)
- 【内訳】
- 認証保育所 3施設 (定員90人増)
- 小規模保育 3施設 (定員45人増)

平成29年4月から  
平成30年4月までに、  
960人分の定員  
を拡大します！！  
既存園の調整に  
よる定員増(10人)を  
含む。

利用者助成や運営経費助成

単位：千円

事業	内容	29年度予算	施設数	定員
地域型保育事業	小規模保育事業等に対する運営経費の給付	1,320,711 (958,036)	24	430
認証保育所運営経費助成事業	認証保育所に対する運営経費助成	2,110,200 (2,509,350)	41	1,123
家庭的保育事業	家庭的保育事業者に対する運営経費の給付	1,304,693 (1,178,964)	168	544
私立保育園の運営費助成事業	私立認可保育所に対する運営経費助成	10,112,918 (9,119,682)	62	5,287
公立保育園の管理運営委託事業	公設民営園に対する運営経費助成	2,652,367 (2,308,810)	14	1,444
区立認可外保育室の管理運営委託事業	認可外保育所に対する運営経費助成	331,966 (317,425)	3	149
認証保育所等利用者助成事業	認証保育所等利用者に対する保育料の軽減	292,449 (335,741)		助成見込児童数 13,481人

担当課係	待機児ゼロ対策担当課 待機児ゼロ対策担当	問合せ先(直通)	3 8 8 0 - 5 7 5 9
	子ども施設整備課 施設整備推進係		3 8 8 0 - 5 7 1 3
	子ども施設整備課 施設調整係		3 8 8 0 - 5 7 1 2
	子ども施設整備課 私立保育園係		3 8 8 0 - 5 8 8 9
	子ども施設入園課 地域保育係		3 8 8 0 - 5 4 2 8

事業名： <b>学童保育室運営事業 / 学童保育室管理事務 / 住区施設運営委託事務(学童保育事業)</b>	予算額	1,201,011 千円 (1,126,728)							
	財源内訳	<table border="1"> <tr> <td>国の支出</td> <td>169,226 千円</td> </tr> <tr> <td>都の支出</td> <td>181,571 千円</td> </tr> <tr> <td>区の支出</td> <td>595,421 千円</td> </tr> <tr> <td>保護者負担金等</td> <td>254,793 千円</td> </tr> </table>	国の支出	169,226 千円	都の支出	181,571 千円	区の支出	595,421 千円	保護者負担金等
国の支出	169,226 千円								
都の支出	181,571 千円								
区の支出	595,421 千円								
保護者負担金等	254,793 千円								

# 子育てと仕事の 両立を応援します！

～ 地域需要をふまえた待機児童対策を進めます ～

## 【事業の目的・概要】

子育てと仕事の両立や児童の健全育成支援のために、保育困難な家庭の小学生を対象に学童保育事業を行っています。

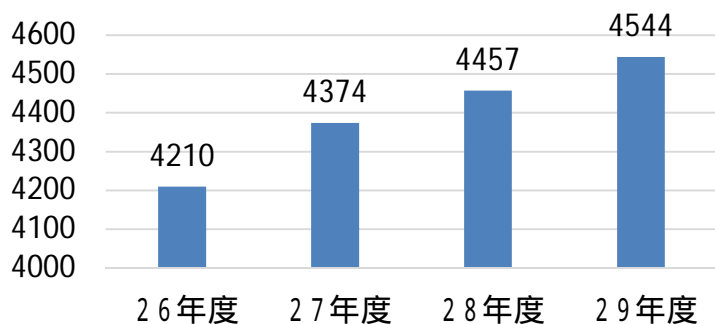
保育園と学童保育室の保育時間の違い(小1の壁)を解消するため、地域の需要をふまえながら特別延長保育を実施する学童保育室を整備していきます。



## 平成29年度の主な取り組み

### 学童保育室の定員増 27,865千円 (34,644千円)

学童保育室の定員の推移



待機児童数	36	126	297	
-------	----	-----	-----	--

平成27年度から対象を小学校6年生までに拡大しました。

### 87人の定員増

(111室4,457人 113室4,544人)

定員増1人あたり約320千円の支出

待機児童が多く発生する地域の増室および定員増を行います。

この他、入室定員の定数弾力化受入、児童館への入退室メール配信サービスの導入やあだち放課後子ども教室との連携を進める等、安全な居場所づくりと待機児童の解消を図ります。

### 特別延長保育事業 19,292千円 (17,412千円)

8時30分から18時までの延長保育を、さらに延長する特別延長保育(8時から19時)を拡充します。

新規実施 = 五反野学童保育室  
千寿学童保育室  
さかえっこ学童保育室

### 3室130人の増

(20室 894人 23室 1,024人)

民間学童保育室を除く

総定員の約2割で実施!

定員増1人あたり約21千円の支出

### その他事業 1,153,854千円 (1,074,672千円)

子ども・子育て支援新制度への対応をはじめ、人件費、学童保育間食費、民間学童保育室補助、施設補修費等の学童保育室全113室の運営経費

### 保育の質の向上

各学童保育室へ放課後児童支援員(有資格者)の配置を進めます。

研修経費3,456千円

担当課係	住区推進課 学童保育係	問合せ先(直通)	3880-5863
------	-------------	----------	-----------

視点：ひと

<b>事業名：</b> あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASM&P)の推進事業 (妊産婦支援事業/こんには赤ちゃん訪問事業/3~4か月児健診事業)	<b>予算額</b>		699,684 千円 (691,409)
	<b>妊産婦から切れ目のない支援を！</b> <b>あだちスマイルママ&amp;</b> <b>エンジェルプロジェクト(ASM&amp;P)</b>	<b>財源内訳</b>	国の支出
都の支出			9,333 千円
区の支出			681,018 千円
その他の支出			0 千円

**【事業の目的・概要】**

妊産婦から産後期の母子保健事業を充実することにより、養育困難や生活困窮を未然に防ぎ、健やかな親子の成長を支える仕組みを「あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASM&P)」と総称します。

母子保健コーディネーターや地区担当保健師による支援対象妊産婦への訪問などケアプランに基づく支援を通じて、妊産婦から切れ目のない母子保健事業を推進していきます。

**母子健康手帳・ファミリー学級事業**

【11,458千円】(11,432千円)



**母子健康手帳の交付【6,120千円】**

保健所での妊娠届出時には、保健師が妊産婦面接を行います。また、妊娠届出時のアンケートから、健康管理を必要とする妊産婦、産後の育児困難や生活困窮が予想される妊産婦を把握します。

**ファミリー学級事業【5,338千円】**

妊娠、出産、育児の学習のため、ファミリー学級を開催(4日制と1日制で実施)します。  
 ファミリー学級回数 54回  
 (新規) 父親ハンドブックの購入 1,200冊

**妊産婦・乳幼児相談事業**

【41,280千円】(38,782千円)

**こんには赤ちゃん訪問【31,847千円】**

保健師等が生後3か月までの乳児がいる家庭を訪問します。

(27年度実績) 訪問率 99.8%

(29年度目標) 訪問率 100%

(訪問率 = 訪問件数 / 訪問希望件数)

**産前産後支援事業【6,409千円】**

支援が必要な妊産婦に対し、保健師等による訪問や電話連絡により状況を確認し、支援します。

(拡充) 電話連絡等に伴う賃金 延432回 (120回)

**健やか親子相談事業【3,024千円】**

保健師等による個別相談、情報交換等を通じて、健やかに子育てができるように支援します。

(27年度実績) 実施回数 446回

**妊産婦健康診査事業**

【470,626千円】(466,351千円)

**妊産婦健康診査【415,347千円】**

定期的な妊産婦健康診査の受診のため、受診票を交付します。

妊産婦健康診査 延59,600件

超音波検査 延 9,100件

子宮頸がん検査 延 5,600件

**里帰り出産等による妊産婦健康診査費用助成【55,279千円】**

里帰り出産や助産所での出産に伴う健康診査に要した費用の一部を助成します。

妊産婦健康診査 延9,560件

超音波検査 延 500件

子宮頸がん検査 延 410件



**乳児・1歳6か月児・3歳児健康診査事業**

【176,320千円】(174,844千円)

疾病や異常の早期発見、予防による健康の増進、保護者への育児不安の軽減や育児知識の普及を図るため、乳幼児期に健康診査を実施します。

3~4か月児健康診査【20,685千円】

6・9か月児健康診査【70,087千円】

1歳6か月児健康診査【46,180千円】

3歳児健康診査【30,793千円】

その他事業【8,575千円】



担当課係 保健予防課 保健予防係 保健予防課 妊産婦支援係	問合せ先(直通)	3880-5892
-------------------------------------	----------	-----------



事業名：生活安全支援事務

予算額

156,919  
(132,700) 千円

誰もが、より安全安心を  
実感できるまちあだちへ



財源内訳

国の支出

0 千円

都の支出

11,644 千円

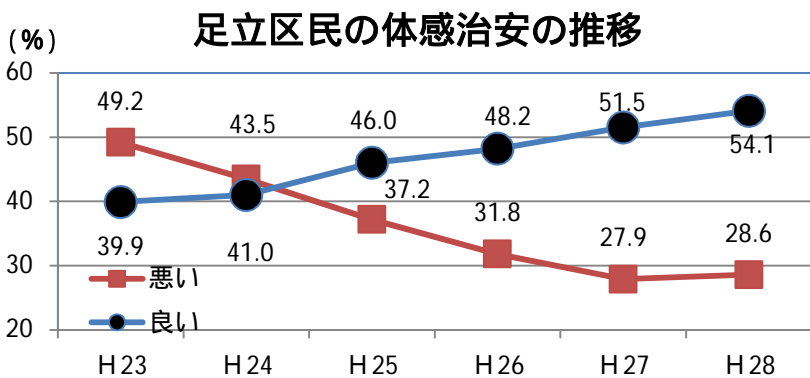
区の支出

145,275 千円

その他の支出

0 千円

『「美しいまち」は「安全なまち」』を合言葉に区民・警察・消防・区など足立区総ぐるみで「ビューティフル・ウィンドウズ運動」を展開し、安全・安心なまちの実現を目指します。安全で安心な地域社会形成に向け、地域の自主的な防犯・防火活動の推進を図るため、防犯活動や防犯カメラ設置費用等の助成を行います。特殊詐欺対策として、自動通話録音機の無料貸し出しを行うとともに、防犯まちづくり推進地区に認定された地区を対象に、インターホンカメラの無料貸し出しを行います。犯罪抑止効果を高め、体感治安の向上を図るため、駅周辺や都県境に街角防犯カメラを設置するとともに、区内防犯パトロールを拡充します。



地域の青パト隊員の皆様



がっちりロック作戦の様子

地域の防犯活動支援【31,116千円】(29,763千円)

町会・自治会等の街角防犯カメラ設置や青パトの貸し出しなど防犯活動を支援します。  
町会・自治会街角防犯カメラ設置助成 (10団体40台) 【17,200千円】  
地域防犯活動助成(助成対象40団体、ベスト等上限10万円) 【4,000千円】  
青パト貸出等の支援(10台) 【7,416千円】  
その他補助金等 【2,500千円】

防犯等啓発事業【23,029千円】(4,353千円)

区民の防犯意識向上に向け、各種啓発物品を作成します。また、特殊詐欺対策として、自動通話録音機の無料貸し出しを行います(800台)。



自動通話録音機

区内防犯パトロール【88,323千円】(84,564千円)

昼間時間帯(13時～21時)には徒歩パト8組16名(自転車盗難対策のため、2組4名増強)、夜間時間帯(21時～翌5時)に青パト4台でパトロールを行います。



徒歩パトロールの様子

街角防犯カメラ【14,451千円】(14,020千円)

街頭犯罪を抑止するため、駅周辺などの街角に防犯カメラを設置し、まちの安全を高めます(10台)。

区内総設置台数 約1,500台



防犯カメラ

担当課係

危機管理課 生活安全推進担当

問合せ先(直通)

3 8 8 0 - 5 8 3 8

視点：くらし

事業名：資源化物行政回収事業  
(ごみの減量・資源化の推進)

予算額

978,298 千円  
(935,356)

# 環境負荷の少ない 循環型社会をめざします！



財源内訳

国の支出	0 千円
都の支出	0 千円
区の支出	824,980 千円
資源売払収入	153,318 千円

## 【事業の目的・概要】

家庭から粗大ごみとして排出される個数が一番多い布団の中から、「羽毛布団」と「毛布」について、新たに資源化を行い、資源ロスの削減と資源化率の向上に努めます。  
「紙資源分別バッグ」や「資源になる紙類大辞典」を活用して、燃やすごみに含まれる資源になる紙類の分別を引き続き徹底していきます。

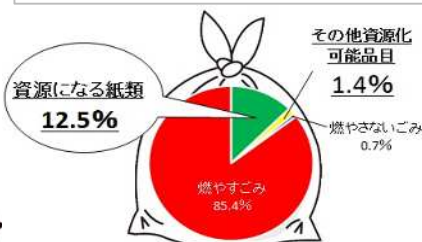
## 資源化をすすめ、資源ロスを削減！

資源化率

19.7% (H27年度実績) ⇒ 23.5% (H29年度目標)

家庭から出される燃やすごみの中には、新聞やチラシなど、資源として分別すべき紙類がたくさん混ざっています。燃やすごみの組成(内容物)調査を継続的に行い、積極的に周知することで、より一層の分別の徹底を図り、資源化率の向上に努めます。

平成28年度組成調査結果より



羽毛布団等資源化委託	775千円	(新規)
組成調査委託(区内6地域)	6,225千円	( 6,480千円)
資源の収集運搬委託	500,687千円	(500,600千円)
木製家具等木材資源化委託	31,762千円	( 27,926千円)
燃やさないごみの選別委託	49,715千円	( 50,585千円)
燃やさないごみの資源化委託	144,532千円	(127,878千円)
その他の資源化委託	161,089千円	(132,894千円)



燃やすごみとして出された12.5%の資源になる紙類を正しく分別し資源化すると、

ごみ処理に係る経費が**年間4億円**削減できます！

## 資源持去り防止パトロール実施！



資源持去り行為撲滅に向け、区職員や民間事業者によるパトロールを週6日行い、持去り行為が頻繁に行われる時間帯や場所について、重点的に取り締まります。

取り締まりの効果もあり、古紙の行政回収量は年々増加しています。

資源持去りパトロール業務委託(車両2台体制) 15,301千円 (20,533千円)

資源持去りパトロール用車両リース等 930千円 ( 873千円)

○区職員(専門非常勤職員)によるパトロール実績(平成28年4月～11月末現在)  
注意等: 2,302件、警告: 58件、過料: 35件、収集運搬禁止命令: 10件、氏名等公表: 8件、罰金: 0件



資源持去りパトロールの様子



### 【その他の事業】

自動回収機運営(ペットボトル・飲料缶)(エコネット事業)	47,319千円	(49,655千円)
資源ごみ買取市	2,880千円	( 2,880千円)
その他(資源化物行政回収事業にかかる経費)	17,083千円	(15,052千円)

担当課係	ごみ減量推進課	資源化推進係 清掃計画係	問合せ先(直通)	3 8 8 0 - 5 0 2 7 3 8 8 0 - 5 8 1 3
------	---------	-----------------	----------	--

事業名：環境計画推進事業／環境保全普及啓発事業／環境学習推進事業  
 (「環境学習・体験の推進(自然環境・生物多様性の理解促進)」)

予算額	9,986 (9,436) 千円	
財源内訳	国の支出	0 千円
	都の支出	0 千円
	区の支出	9,986 千円
	その他の支出	0 千円

**自然体験や生物とふれあう機会を充実し、  
 自然・生物への理解を深めます**

**【事業の目的・概要】**

自然体験や生物とのふれあいを通じて、自然や生きものへの関心を高め、生物多様性の大切さや人と自然とのかかわりについて、理解を深めます。豊かな自然に恵まれた友好都市と連携し、各都市の特徴を活かした自然体験の機会を提供します。



**身近な自然の中で・・・**

写真は、あだち自然体験デーでの移動水族館ふれあいタッチプールの様子(平成28年)



**自然観察会**【759千円】[30人×6回]

区内の都立公園や荒川河川敷などで、生きものや植物を知り、生態を学ぶことで区民・地域の方々に身近な自然の魅力を知っていただき、多様な生きもの生息環境を守り育むことの大切さを学ぶきっかけをつくります。

**自然体験事業**【3,050千円】

荒川河川敷で「あだち自然体験デー」を開催します。(みどり推進課と共催)

水辺の環境を活かした体験プログラムで、生きものとふれあい、自然の中で遊ぶ機会を提供します。

**友好都市の大自然の中で・・・**

[補助金額] 日帰り:2,000円 1泊:3,500円 2泊:5,000円

**環境学習・環境貢献活動体験型旅行参加費補助**【54千円】[計18人]

友好都市の区域内を旅行先とする、区内では難しい環境学習や体験ができる内容の旅行ツアーを区が認定し、参加した区民に要綱に基づき補助金を支給します。

**友好自治体ツアー事業**【2,186千円】[40人×7回] 写真は28年度に実施したもの

友好都市である「新潟県魚沼市」「長野県山ノ内町」「栃木県鹿沼市」の大自然の中で、区内では難しい自然体験や生きものとふれあうことができるツアーを実施します。



炭焼き体験(魚沼市)



トレッキング(山ノ内町)



田植え体験(鹿沼市)

**生きもの調査**

区内の自然環境の状況を把握し、経年の変化を捉えるため、毎年、野鳥の生息状況調査と河川の魚類等生物調査を実施し、結果を公表しています。

河川魚類等生物調査【2,160千円】

野鳥モニターによる野鳥調査【697千円】

生きものデータ分析委託【1,080千円】

担当課係	環境政策課 計画推進係	問合せ先(直通)	3 8 8 0 - 6 0 4 9
	環境政策課 環境事業係		3 8 8 0 - 5 8 6 0
	環境政策課 環境学習係		3 8 8 0 - 6 2 6 3



視点：くらし

事業名：地域包括ケアシステム推進事業

予算額

7,865  
(4,649) 千円

# いつまでも住み慣れた地域で 安心して暮らすために

財源内訳

国の支出	0 千円
都の支出	892 千円
区の支出	6,973 千円
その他の支出	0 千円

## 【事業の目的・概要】

これからも増加していく高齢者の方々が、要介護状態になっても安心して住み続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援等が一体的に提供される地域包括ケアシステム構築の検討を進めます。

## 地域包括ケアシステムグランドデザインの策定

足立区では、どのようなサービスや地域の資源があり、今後どのくらい不足するかを分析し、互助・共助・公助の特性を活かした「足立区版地域包括ケアシステム」が目指す将来像をグランドデザインとして策定します。【6,100千円】(コンサル委託料)

## 地域包括ケアシステム推進会議

地域包括ケアシステムの構築に向けて、学識経験者や区内関係団体、区民の代表者を委員として、高齢者が安心して暮らしていくための検討を行っています。

【1,765千円】 (4,649千円)

## 下部組織として以下の3部会を設置しています

### 医療・介護連携推進部会

重度の介護状態になっても、安心して在宅生活を続けられるよう、医療と介護の一体的な支援に向けた検討を行います。

医療・介護の現状や利用者の視点による課題や対応策の検討を行い、多職種による連携体制づくりを目指します。

### 介護予防・日常生活支援 総合事業推進部会

いつまでも健康で、いきいきとした生活を続けられるよう、介護予防に関する課題や、住民相互の助け合いの環境づくり等について検討を行います。

互助・共助・公助の特性を活かして、それぞれの立場で役割を担い、地域で支え合う社会づくりを目指します。

### 認知症ケア推進部会

認知症の方やその家族が安心して暮らしていけるよう、区民への正しい知識の周知や啓発、医療・介護・地域での連携体制づくりなど、認知症に理解のある優しいまちづくりを目指し、様々な課題について検討を行います。



担当課係

地域包括ケアシステム推進担当課  
地域包括ケアシステム推進担当

問合せ先(直通)

3880-5885

事業名：介護予防事業(パークで筋トレ・ウォーキング教室、はつらつ教室、はじめてのらくらく教室)	予算額	77,035 (78,730) 千円
<b>健康でいきいきと暮らし続けるために</b> <b>介護予防を推進します</b>	財源内訳	
	国の支出	19,258 千円
	都の支出	9,629 千円
	区の支出	9,629 千円
	第1号保険料等	38,519 千円

【事業の目的・概要】

住みなれたまちでいつまでも自分らしく元気に暮らし続けるために、日常生活に必要な機能の維持・向上と、地域での仲間づくりを支援します。

介護予防のために、公園や広場などで健康体力づくりに取り組みます

パークで筋トレ・ウォーキング教室(スポーツ振興課)【12,820千円】(9,582千円)



- 【対象者】おおむね65才以上の高齢者
- 【会場数】下表参照
- 【主な用途】講師謝礼、介護予防事業委託費
- 【特徴】申込・参加費不要、一人でも気軽に参加できる

事業名	年度	会場・コース数	回数	参加者数(延べ)
パークで筋トレ	H29年度(目標)	26会場	550回	16,200人
	H28年度(見込)	20会場	522回	15,400人
ウォーキング教室	H29年度(目標)	18コース	20回	710人
	H28年度(見込)	15コース	18回	639人

屋内での軽い体操や筋力トレーニングの教室で介護予防に取り組みます



はつらつ教室【10,215千円】(13,011千円)  
 高齢者の安全を優先した会場定員制のため、多くの方が参加できるように地域学習センター等の実施回数を増やします

【対象者】 65才以上の元気な高齢者	【参加人数】									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29</td> <td>400</td> <td>8,260 &lt;目標&gt;</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>395</td> <td>8,187 &lt;見込&gt;</td> </tr> </tbody> </table>	年度	回数	人数	29	400	8,260 <目標>	28	395	8,187 <見込>
年度	回数	人数								
29	400	8,260 <目標>								
28	395	8,187 <見込>								

運動機能向上やお口の健康、栄養改善の教室で介護予防に取り組みます

はじめてのらくらく教室【21,600千円】(32,137千円)

- 【対象者】  
・介護予防チェックリスト(65才以上で要介護認定を受けていない方の3分の1に送付)の結果が要介護状態になる可能性が高い判定の方で、当教室の未経験者
- 【参加人数】  
週1回計12回(1クール)口腔・栄養・運動機能  
29年度 36教室 500人 <目標>  
28年度 50教室(うち20教室はH27該当者対象) 650人 <見込>

H27までは、チェックリストを65才以上で要介護認定を受けていない方全員に送付していたため、該当者が多かった。

らくらく教室【32,400千円】(24,000千円)

- はじめてのらくらく教室修了者を対象とし、介護予防を継続できるよう支援します
- 【対象者】  
・27年度以前の「らくらく教室」に参加したことのある方  
・「はじめてのらくらく教室」に参加したことのある方
- 【参加人数】  
29年度 600回 9,000人 <目標>  
28年度 576回 8,200人 <見込>

担当課係	はつらつ教室、はじめてのらくらく教室、らくらく教室 地域包括ケアシステム推進担当課 地域包括ケアシステム推進担当 パークで筋トレ・ウォーキング教室 スポーツ振興課 振興係	問合せ先(直通)	3880-5885 3880-5826
------	--	----------	------------------------

視点：くらし(ひと)

事業名：生活困窮者自立支援事業		予算額	219,844 (128,211) 千円
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <h2 style="margin: 0;">相談から始まる生活困窮からの脱却！</h2> <h3 style="margin: 0;">～くらしとしごとの相談センター～</h3> </div>		財源内訳	国の支出 73,532 千円
			都の支出 0 千円
			区の支出 146,312 千円
			その他の支出 0 千円
<p>【事業の目的・概要】</p> <p>生活困窮者からの就労や生活に関する相談(自立相談支援)に応じ、必要な知識や情報の提供及び助言を行うとともに、本人の状態に応じ就労準備支援、子どもの学習支援等を実施します。</p>			
<h3 style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">悩みをお聴きし、問題点を整理 (自立相談支援事業)</h3>		49,030千円 (47,211千円)	
<p><b>相談体制の充実</b> 【1,037千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活サポート相談員 7名→<b>8名</b> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">1名増員</span></li> <li>夜間・休日相談を開始</li> <li>弁護士法律相談を月2回実施</li> </ul> <p style="font-size: small;">夜間相談(火・金曜日19時まで)、休日相談(第2土曜日・第4日曜日9時～17時) いずれも祝祭日等を除く。 弁護士法律相談(特定曜日の午後)</p>		<p style="font-size: x-small;">相談受付件数 (窓口及び総合相談会)</p> <p style="font-size: x-small;">27年度 2,208件 (実績) 28年度 2,213件 (実績) 29年度 2,600件 (目標)</p>	
<p><b>総合相談会を年5回(6・9・11・1・3月)開催</b> 【2,751千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク、保健師、弁護士、ひきこもり対応等、各専門家を一同に集め、総合相談会を実施。様々な悩みにワンストップで対応</li> <li>開催チランを各開催回ごとに範囲を変えて戸別配布</li> </ul>		28年度の実績は見込み	
<p><b>寄り添い支援の実施</b> 【40,000千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>継続して寄り添う必要がある方に対し、委託により寄り添い支援を実施【その他経費5,242千円】</li> </ul>			
<h3 style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">就労のスタートラインへ支援 (就労準備支援事業)</h3>		25,889千円 (21,500千円)	
<p><b>就労準備支援の実施</b> 【20,368千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>すぐに就労困難な方に、生活リズムの改善や就労体験等の計画的支援を実施し、一般就労に向け基礎能力を向上</li> </ul>		<p style="font-size: x-small;">就労準備支援利用者数</p> <p style="font-size: x-small;">27年度 20人 (実績) 28年度 45人 (実績) 29年度 50人 (目標)</p>	
<p><b>就労体験事業者の開拓</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就労体験に協力してくれる事業者を開拓【その他経費5,521千円】</li> </ul>		<p style="font-size: x-small;">就労体験事業者開拓数</p> <p style="font-size: x-small;">27年度 12者 (実績) 28年度 21者 (実績) 29年度 25者 (目標)</p>	
		28年度の実績は見込み	
<h3 style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">学習スペースや居場所を提供 (子どもの学習支援事業)</h3>		144,925千円 (59,500千円)	
<p><b>西部地域に施設を増設</b> 【140,829千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区内北部、東部、中部地域に設置している居場所を兼ねた学習支援施設に加え、区内西部地域に増設し、区内全域を支援</li> </ul>		<p style="font-size: x-small;">区内4箇所目</p> <p style="font-size: x-small;">新設 西部地域 (定員60名 予定)</p> <p style="font-size: x-small;">北部地域 (定員60名)</p> <p style="font-size: x-small;">東部地域 (定員40名)</p> <p style="font-size: x-small;">中部地域 (定員90名)</p>	
<p><b>卒業生への支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当事業を利用していた中学校卒業生を対象に、高校入学後も居場所を提供し、学習習慣の定着や中退予防を目的とした支援を継続【その他経費4,096千円】</li> </ul>			
担当課係	くらしとしごとの相談センター 生活相談係 くらしとしごとの相談センター 自立促進係 (くらしとしごとの相談センター子どもの学習支援係)	問合せ先(直通)	3 8 8 0 - 6 2 1 9 3 8 8 0 - 5 7 0 6



事業名：健康あだち21推進事業(糖尿病対策)	予算額	19,747 (17,906) 千円
<h2 style="text-align: center;">足立区に住んで、 自ずと健康に！</h2> <p style="text-align: center;">- 足立区糖尿病対策アクションプランの実行 -</p>	財源内訳	
	国の支出	1,855 千円
	都の支出	0 千円
	区の支出	17,892 千円
	その他の支出	0 千円

【事業の目的・概要】

『足立区糖尿病対策アクションプラン』に掲げた以下の3つを柱とした各施策を進めることで、区民の健康寿命延伸を目指します。

**野菜を食べやすい環境づくり**  
**子ども・家庭の良い生活習慣の定着**  
**重症化予防対策**



**野菜を食べやすい環境づくり**

5,162千円 《5,078千円》

「野菜」を食べやすい環境づくりを通じて、糖尿病を未然に防ぎます。

【主な事業】

**簡単組み合わせレシピの開発**

食材や惣菜を組み合わせ、野菜を含むバランスのよいメニューを啓発

**簡単料理教室の実施**

学童保育室(目標30室)都立高校(目標9校)

**足立ベジタベライフ協力店の質の向上**

ベジタベモーニング(野菜がついている朝食)の拡大(目標15店舗)

ベジタベモーニング

あだちベジタベライフ協力店

Whole Food Cafe Soja

(ホールフードカフェソジャ)



**子ども・家庭の良い生活習慣の定着**

5,825千円 《6,042千円》

糖尿病を始めとする生活習慣病予防のために有効な生活習慣が身につけられるよう、関係部署と連携し支援します。

【主な事業】

**簡易血糖測定の実施**

乳児(3～4か月児)健康診査や就学時健診に  
来所した保護者、各種イベント来場者

(年間170回程度、目標3,300人)【4,354千円】

**講座「赤ちゃんが教えてくれた糖尿病予備群の方へ」を実施**(10回程度、目標250人)【406千円】

**若年者へのHbA1c値測定**

(40回程度、目標700人)

【1,065千円】

HbA1c測定の様子

東京電機大学「健康フェスタ」



**重症化予防対策 (糖尿病対策プロジェクトアンダー7) 8,760千円 《6,786千円》**

糖尿病予備群、または糖尿病の方を重症化させない取り組みを進めます。

【主な事業】

**国民健康保険特定健診受診後の40～59歳の未治療者への受診勧奨・**

**保健師による個別訪問実施**【584千円】

年間200人(内、主婦に対しては栄養士も同行。対象40人)。

HbA1cを1%以上改善する割合が65%以上を目指す。

**薬剤師会との糖尿病重症化予防フォロー事業の実施**【27千円】

薬局でHbA1c値測定後、6.5%以上の方には内科受診勧奨

**三師会連携事業の実施(医科歯科連携チケット)**【602千円】

HbA1c7.0%以上の方を対象に医師会、歯科医師会、薬剤師会と連携して糖尿病の重症化を防ぐ。

**糖尿病眼科健診の実施**【7,547千円】(受診見込者1,000人)

眼底検査で糖尿病網膜症等を早期に発見し、糖尿病の重症化を防ぐ。



医科歯科連携チケット

担当課係	こころとからだの健康づくり課 健康づくり係 衛生管理課 健診保健サービス係 (データヘルス推進課 健診事業係)	問合せ先(直通)	3 8 8 0 - 5 4 3 3 3 8 8 0 - 5 1 2 1
------	---	----------	--

視点：まち

事業名： 防災訓練実施事業 / 防災会議運営事務  
(防災力向上事業(防災訓練・防災計画))

予算額 42,994 千円  
(34,927)

# 備えあれば 憂いなし 目指します！「死者ゼロ」「早期復興」

財源内訳	国の支出	0 千円
	都の支出	0 千円
	区の支出	42,994 千円
	その他の支出	0 千円

## 【事業の目的・概要】

区民と防災関係機関との相互連携による各種防災訓練を実施し、応急対応力の習熟と強化を図ります。

何よりも大切な命・財産を守るため、防災啓発と訓練の実施により、「自助力」と地域住民による「共助力」を高めていきます。

区の災害対策の総合的な計画である「足立区地域防災計画」について、平成28年熊本地震の教訓を活かして修正を行うとともに、「地区防災計画」の策定を支援します。



## 防災訓練実施事業 25,758千円 《23,451千円》

### 首都直下地震を想定

### 総合防災訓練 12,199千円 《11,045千円》

	27年度	28年度	29年度目標
参加者数	約6,900	約11,500	12,000
実施箇所数	19	18	20
参加機関数	86	65	80



実施箇所  
普及啓発会場  
第一・二次避難所  
医療救護所 等

### 足立区 地域防災計画



### 水害に備える

### 水防訓練 5,002千円 《3,996千円》

タイムライン（事前防災行動計画）に基づいた広域避難や各種水防工法、水難救助訓練などを習熟。



### 災害発生後も業務を継続

#### 業務継続計画の見直し 3,000千円 《皆増》

庁内各部と連携し、地震編の見直し及び水害編の策定をコンサルティングを入れて行います。

業務継続計画（BCP）とは？

区業務の早期復旧を目的として、非常時の優先業務を選定し、その手順等を定めている計画

### 「自助」と「共助」を 徹底するために

8,557千円 《8,410千円》

避難所運営訓練  
地震体験訓練  
その他

### 「死者ゼロ」「早期復興」の実現に 向けて地域の防災力を強化

### 足立区地域防災計画の修正 6,236千円 《7,476千円》

### 地区防災計画のパワーアップ 8,000千円 《4,000千円》

更なる防災力強化のため、平成28年熊本地震の教訓を活かした「足立区地域防災計画」の修正と、地域の自発的な防災活動計画である「地区防災計画」の策定について、防災関係機関及び地域住民とともに取り組みます。

年度	27	28	29
団体数	2	7	10

地区防災計画策定団体数

## 防災会議運営事務 17,236千円 《11,476千円》



担当課係

災害対策課 災害対策係

問合せ先（直通）

3 8 8 0 - 5 8 3 6



事業名： <b>密集市街地整備事業 / 都市防災不燃化促進事業 細街路整備事業</b>	予算額	1,025,007 千円 (752,374)
	財源内訳	国の支出 180,300 千円 都の支出 220,820 千円 区の支出 623,887 千円 その他の支出 0 千円

地域のみなさんと協働して  
**燃えにくいまちづくりを進めます！**

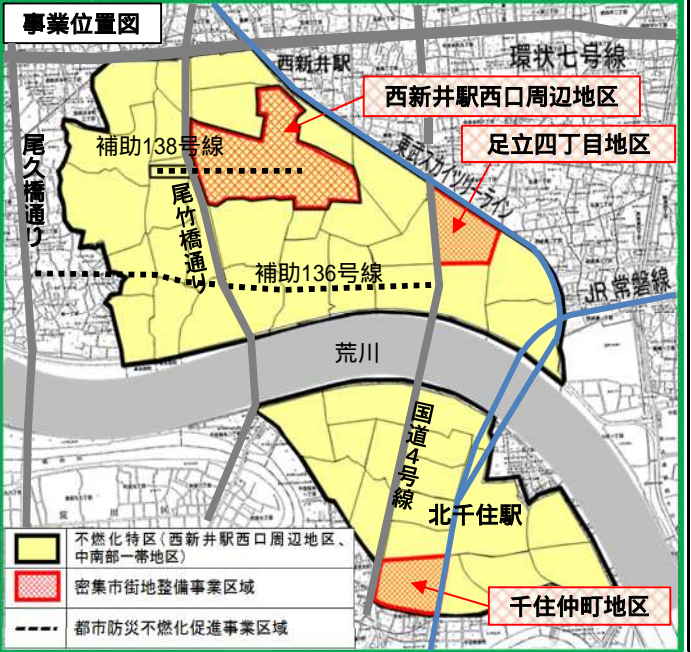
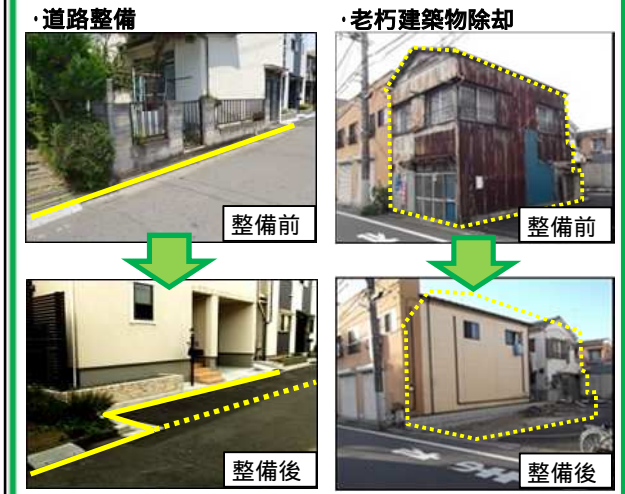
**密集市街地整備事業 689,279千円 (398,549千円)**

**【事業の目的・概要】**  
 建物が密集し、災害時に危険な地域において、防災性の向上と居住環境の改善を図るために、まちづくり協議会等を通じた、地域住民との協働による計画策定、老朽建築物の除却や道路・公園等の整備を行います。

道路等の用地取得、整備 (34件) 323,500千円  
 不燃化特区の建替え助成 (55棟) 154,000千円  
 不燃化特区の除却助成 (37棟) 77,700千円  
 老朽建築物の買収除却 (1棟) 12,000千円  
 その他(整備計画策定業務委託等)122,079千円

実施地区	不燃領域率	
	導入当初	H28見込
足立四丁目地区(H22導入)	49.9%	53.0%
西新井駅西口周辺地区(H11導入)	39.6%	50.2%
千住仲町地区(H20導入)	46.0%	51.5%

不燃領域率60%を目標(都の事業実施要件による)としています。  
 不燃領域率...区域内に燃えない建物や道路、公園などの空地があるかを表す割合



**都市防災不燃化促進事業 65,258千円 (83,825千円)**

**【事業の目的・概要】**  
 幹線道路沿いにおいて、不燃建築物への建て替えを促進し、避難路の安全確保と延焼火災の遮断を図ります。

不燃化建築物への建替え助成 (12棟) 65,138千円  
 その他 120千円

実施地区	不燃化率	
	導入当初	H28見込
補助136号線関原・梅田地区(H15導入)	31.6%	55.0%
補助136号線扇・本木地区(H17導入)	39.7%	55.3%
補助138号線西新井駅西口地区その1工区地区(H18導入)	16.6%	47.5%
補助138号線西新井駅西口地区その2工区地区(H26導入)	35.6%	35.6%
補助138号線興野・本木地区(H27導入)	41.6%	43.1%

不燃化率60%を目標としています。  
 不燃化率...区域内にどれだけ燃えない建物が建っているかを表す割合

**細街路整備事業 270,470千円 (270,000千円)**

**【事業の目的・概要】**  
 狭い道を広げることで、避難路の確保や消防活動の円滑化を図り、災害に強いまちづくりを行います。

区内全域の細街路指定路線が対象(計222.8km)

拡幅整備工事(見込1.5km) 189,000千円  
 細街路整備助成金・奨励金 81,000千円  
 その他 470千円

	H27までの実績	H28見込
箇所	4110	82
整備済延長	70.35km	1.10km
進捗率	31.57%	0.49%

担当課係	密集事業：密集地域整備課 地区整備係 不燃化事業：密集地域整備課 不燃化推進係 (不燃化特区推進係) 細街路整備事業：開発指導課 細街路係	問合せ先(直通) 3880-5181、5187 3880-6269 3880-5286
------	--	---

視点：まち

事業名：建築物耐震化促進事業 / 老朽家屋対策事業

予算額

864,134  
(857,034) 千円

～ **大規模地震**から区民の皆様を守るために～  
**防災・減災事業**を展開します！！

財源内訳

国の支出	136,150 千円
都の支出	97,650 千円
区の支出	609,163 千円
住宅等対策資金 積立基金繰入金	21,171 千円

【事業の目的・概要】

大規模地震時の家屋倒壊から区民の皆様生命を守るため、建物の耐震化を促進します。  
防火及び防犯上の課題を解消するため、老朽危険家屋の是正に努めます。  
木造住宅密集地域における無接道家屋の建替えを促進します。

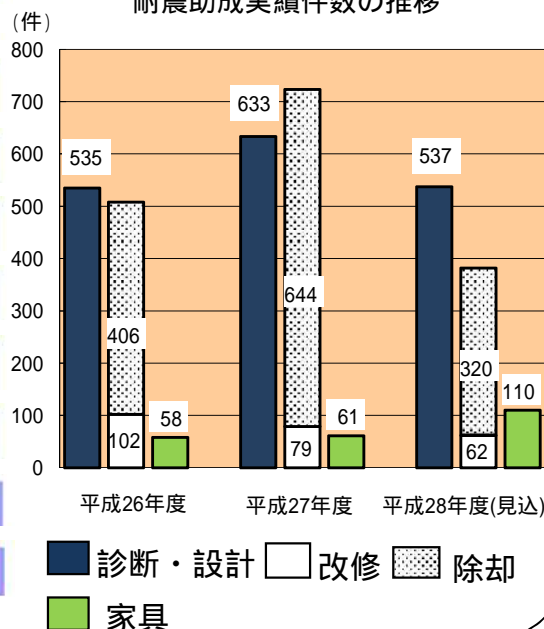
1 建築物耐震化促進事業(845,634千円) 《846,034千円》

耐震化への取り組みが、安全なまちをつくります！

平成29年度予算内訳

耐震診断・改修設計費用助成	470件	119,000千円
耐震改修工事費用助成	91件	479,000千円
解体除却工事費用助成	308件	226,000千円
家具転倒防止等工事費用助成	201件	6,300千円
無接道家屋建替え測量調査費用助成	3件	450千円
緊急避難路整備助成	5件	1,500千円
通路始端部等拡幅整備助成	1件	500千円
通路始端部等拡幅奨励金	1件	1,500千円
普及啓発活動費用等		11,384千円

耐震助成実績件数の推移



2 老朽家屋対策事業(18,500千円) 《11,000千円》

老朽危険家屋の是正に努めています！

【解体事例】

解体工事費用助成	12件	8,000千円
平成27年度実績	15件	14,471千円
平成28年度実績(見込)	6件	5,000千円
老朽危険建築物緊急工事費	3件	3,000千円
老朽危険家屋の現況調査委託費等		7,500千円
老朽危険家屋の現況調査(見込)		約1,800棟



解体前



解体後

担当課係

耐震化促進：建築安全課 建築防災係  
老朽家屋対策：建築安全課 建築安全係

問合せ先(直通)

3 8 8 0 - 5 3 1 7  
3 8 8 0 - 6 4 9 7



視点: まち

( )は、28年度の当初予算額

事業名: <b>道路の新設事業(都市計画道路等の新設事業)</b> / <b>道路の改良事業</b>	予算額	1,626,649 (1,808,129) 千円
	財源内訳	国の支出 192,970 千円 都の支出 91,300 千円 区の支出 1,233,779 千円 東京都下水道局負担金 108,600 千円

# 快適で安全なまちをつくるため 「道路」や「橋」を整備します!

**【事業の目的・概要】**

都市活力・都市防災の強化、安全で快適な都市空間の創出、都市環境の向上のため、都市計画道路等を新たに整備するとともに、既存道路の改修により安心できるまちづくりを進めます。  
橋を良好な状態のうちに修繕し長寿命化を図り、更新と合わせた長期的な計画に基づく管理を行います。

## 道路の改良事業

[612,820千円] 655,400千円

**栗六陸橋耐震補強及び改築事業 工事・負担金**

(栗原四丁目～六月三丁目) 事業費: 180,000千円

平成29年度～平成30年度完了予定

**橋梁の長寿命化・更新等にかかる委託**

事業費: 107,440千円 内訳: 橋梁点検・補修内容

検討、改修基本設計、更新基本計画策定委託

**新田橋事業負担金** 事業費: 94,000千円

**おしべ通り道路改良その4工事** (延長: 260m)

事業費: 101,000千円

**五反野駅前通り無電柱化検討委託**

事業費: 10,000千円

**道路の改修工事・**

**調査委託等 (6件)**

事業費: 120,380千円



栗六陸橋

## 道路の新設事業

[1,013,829千円] 1,152,729千円

**補助第138号線 その2工区** (延長: 280m)

(環七南通り 関原三丁目) 事業費: 710,000千円

平成26年度～平成34年度完了予定

予定進捗率 H28年度末: 43% H29年度末: 64%

**主要区画道路 区間** (延長: 244m)

(亀田トレイン通り 西新井栄町一・二丁目)

事業費: 127,700千円 平成22～32年度完了予定

予定進捗率 H28年度末: 77% H29年度末: 82%

**補助第138号線 その3工区** (延長: 440m)

(環七南通り 梅田五丁目) 事業費: 140,329千円

平成24年度整備完了済。44年度まで償還金支払

**補助第256号線 用地測量費** 事業費: 21,000千円

(花畑大橋通り 中央本町三丁目～青井一丁目)

**道路用地管理工事等** 事業費: 14,800千円



担当課係	街路橋りょう課 事業計画係 工事課 工務係	問合せ先(直通)	3880-5921 (街路橋りょう課)
------	--------------------------	----------	------------------------

視点：まち

事業名：鉄道立体化の促進事業	予算額	2,016,538 (6,752,700) 千円									
	財源内訳	<table border="1"> <tr> <td>国の支出</td> <td>1,010,900 千円</td> </tr> <tr> <td>都の支出</td> <td>495,752 千円</td> </tr> <tr> <td>区の支出</td> <td>4,500 千円</td> </tr> <tr> <td>鉄道立体化基金繰入金</td> <td>504,746 千円</td> </tr> <tr> <td>鉄道事業者負担金等</td> <td>640 千円</td> </tr> </table>	国の支出	1,010,900 千円	都の支出	495,752 千円	区の支出	4,500 千円	鉄道立体化基金繰入金	504,746 千円	鉄道事業者負担金等
国の支出	1,010,900 千円										
都の支出	495,752 千円										
区の支出	4,500 千円										
鉄道立体化基金繰入金	504,746 千円										
鉄道事業者負担金等	640 千円										

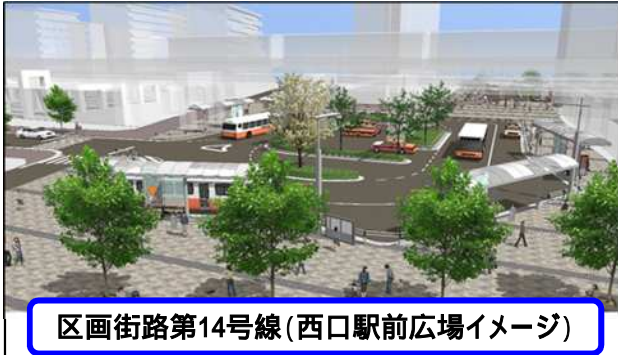
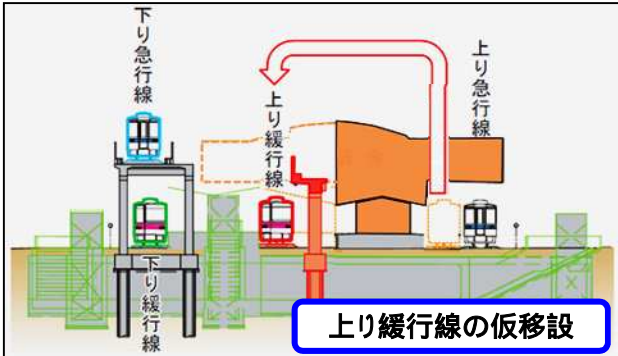
**踏切のない  
安全な「竹の塚」へ**  
竹ノ塚駅付近連続立体交差事業実施中

【事業の目的・概要】  
東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道を高架化することにより、交通の安全性、利便性を向上させ、東西の一体的なまちづくりを推進します。また、区画街路第14号線の用地取得を進めます。平成29年度に、仮設地下改札と仮設ホームの使用を開始します。平成28年度に示された答申の課題整理をするとともに、地下鉄8号線整備促進に関する検討を進めます。

<b>竹ノ塚駅付近鉄道の高架化 2,012,038千円 (6,748,200千円)</b>		
(1)鉄道関連事業 ・高架橋工事、上り緩行線仮線工事 など	1,914,000千円	(6,714,000千円)
(2)まちづくり関連事業 ・まちづくり検討委託、区画街路第14号線交通計画検討委託 など	35,000千円	(21,600千円)
(3)用地購入・補償	63,038千円	(12,600千円)

<b>地下鉄8号線の整備促進 4,500千円 (4,500千円)</b>		
地下鉄8号線の整備促進事業 ・地下鉄8号線整備に向けた調査委託	4,500千円	(4,500千円)

竹ノ塚駅付近鉄道高架化



担当課係	竹の塚整備推進課 整備推進係	問合せ先(直通)	3880-5937
------	----------------	----------	-----------



事業名： <b>まちづくり推進事業管理運営事務(防犯まちづくり推進地区認定事業)</b>	予算額	4,851 (1,365) 千円
	財源内訳	国の支出 0 千円 都の支出 0 千円 区の支出 4,851 千円 その他の支出 0 千円

みんなで創る 

# 犯罪に強いまち

【事業の目的・概要】

地域のコミュニティを深めるとともに、町会・自治会の防犯活動の意識を高めて犯罪に強いまちづくりを目指します。  
 町会・自治会が自ら取り組む防犯活動の宣言となる「防犯まちづくり憲章」づくりを応援します。  
 町会・自治会が取り組む防犯活動に対して足立区よりいくつかの支援を行っています。

町会・自治会への支援メニュー

- 「防犯まちづくり憲章」を作るために2つの支援  
 専門家（防犯アドバイザー）の派遣（防犯のアドバイスと憲章づくりを支援します）  
 関連支援制度活用に向けた協議（制度活用に向けて、区、専門家と協議します）
- 防犯まちづくり推進地区に認定されたあとの支援
- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 防犯アドバイザー等の派遣      | 美化活動物品等の支給     |
| 防犯パトロール活動支援       | 推進地区PRシールの付与   |
| 街路灯のLED化(優先整備)    | 推進地区の活動・取組みのPR |
| 通学路の防犯カメラ設置(優先整備) | 地区間の交流会 など     |

平成29年度は6地区の新規認定を目指します【平成29年度事業費 4,851千円】

防犯まちづくり推進地区の認定実績（平成29年1月現在）

- 平成26年度 2地区（長門南部町会、西綾瀬四丁目自治会）  
 平成28年度 5地区（鷲宿町会、蒲原自治会、隅田自治会、東和二丁目自治会、綾瀬五・六丁目自治会）

防犯まちづくり推進地区になるための取り組みの例

防犯まちづくり講義



まち歩き（まちの防犯診断）



「防犯まちづくり憲章」づくり



防犯まちづくり推進地区としての活動は、地域の防犯活動の延長とコミュニティづくりが中心

自主パトロール 子どもの見守り 向こう三軒両隣の門掃 住民による美化活動 住民が管理する道路・公園の植栽帯や花壇の設置



担当課係	まちづくり課 防犯まちづくり担当 (まちづくり課 防犯まちづくり係)	問合せ先(直通)	3880-5437
------	---------------------------------------	----------	-----------



視点：まち

事業名： <b>創業支援施設の管理運営事業/ニュービジネス支援事業</b> (創業支援事業)	予算額	56,278 (57,295) 千円
<b>創業者の夢の実現を</b> <b>切れ目なく徹底サポート!</b> 	財源内訳	
	国の支出	0 千円
	都の支出	0 千円
	区の支出	45,658 千円
	創業支援施設の 利用料等	10,620 千円

【事業の目的・概要】

区内の創業を促進するために、意欲ある起業家に対して、ビジネスコンテストや事務所の提供、経営相談での助言等の切れ目のないサポートを行います。

斬新なアイデアで創業する方を、計画書の作成から事業化までマンツーマンで応援！

**創業プランコンテスト(未創業～創業3年未満) 8,375千円 (8,640千円)**

事業計画書作成セミナー及び審査会経費等

375千円(640千円)

創業プランコンテストコース補助金

8,000千円(8,000千円)

@最大200万円×4件(28年度実績:4件)

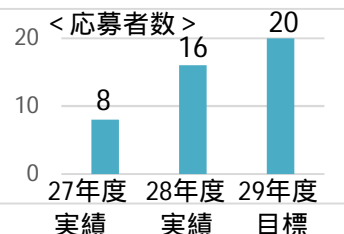
**充実したサポート体制で事業化を応援!**



- 申請** 事業計画書作成セミナーを開催し、プラン作成から応援します。
- 相談** 事業プランのブラッシュアップ相談ができます。[相談員5名(うち1名女性)] **NEW**
- 周知** 区HPや広報「ときめき」、フェイスブックで採択事業のPRを行います。
- マンツーマンサポート** 担当相談員が、事業化及び販路拡大に向けて的確なアドバイスを行います。
- フォロー** 事業化後も継続した相談や、製品やサービスの販路拡大を応援します。



～平成28年度採択事業者の声～  
 「バイオリン工作教室を運営していく中で、保護者や音大生の声を参考に、この事業を提案いたしました。本事業を通じて、大人が気軽にバイオリンに触れ、勉強できる新しい場を実現したいと考えています」



組み立てキットを使った、大人が参加しやすいバイオリン工作教室

事務所の提供、事業者間の交流促進、専門家による経営指導を通じ、起業家を徹底サポート!

**創業支援施設の管理運営事業 47,903千円 (48,655千円)**

↓平成29年1月1日時点入居状況

	入居状況
はばたき	7社 / 13室
かがやき	10社 / 10室
かけはし	13 / 14室
	9 / 12ブース

区直営型オフィス「はばたき」「かがやき」運営経費 20,578千円(21,330千円)

東京電機大学「かけはし」運営経費助成 27,325千円(27,325千円)

**インキュベーションマネージャーによる経営相談** 相談員が月に1回程度、経営・財務・人材育成・販路開拓などの相談にきめ細かいアドバイスを行います。

**セミナー・交流会の開催** 東京電機大学と連携し、施設合同の経営セミナー及び交流会を開催します。(年3回)

**入居者募集** 空き室状況に合わせて、施設の説明会及び見学会を開催します。入居企業による体験談もあります。 **NEW**

**入居企業のPR** 入居企業の情報を区HP及びSNSで広くPRします。

**退室後も継続した支援** 施設を退室した後も、担当相談員へ経営相談ができる他、セミナーや交流会に参加できます。

「施設内の交流も有意義で、相談員によるアドバイスやセミナーなど、サポートが手厚く、会社が成長しました！」(卒業企業)



担当課係	中小企業支援課 創業支援係	問合せ先(直通)	3870-8400
------	---------------	----------	-----------

視点：まち

( )は、28年度の当初予算額

事業名： <b>産学公連携促進事業 / 経営革新支援事業 / ニュービジネス支援事業(経営改善事業)</b>	予算額	82,830 (84,723) 千円
<b>意欲ある企業の 声にお応えします！</b> 	財源内訳	
	国の支出	0 千円
	都の支出	0 千円
	区の支出	82,830 千円
	その他の支出	0 千円

【事業の目的・概要】

社会の変化に的確に対応し、企業の技術力、信用力を磨き、新たな分野へ挑戦する意欲ある事業者を支援し、区内事業者の経営基盤強化と経営力向上を促進します。

声

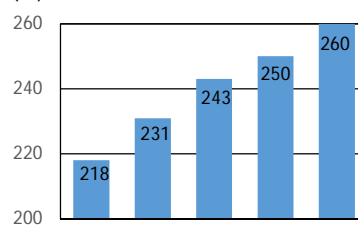
大学からの技術的なアドバイスがほしい。また、大学との共同研究で技術課題を解決したい。

答

**産学公連携促進事業 8,568千円(9,575千円)**

東京電機大学への産学連携業務委託 6,674千円(6,674千円)  
 ・東京電機大学に産学連携コーディネーターを配置し、技術的な助言や共同研究の仲介を行います。  
 ・基礎を学ぶ「技術勉強会」や先端技術を知り、大学教員と交流を深める「産学連携交流会」を開催します。  
 産学公連携促進事業補助金 1,894千円(2,901千円)

(件) 産学連携コーディネーター活動件数



25年度実績 26年度実績 27年度実績 28年度見込み 29年度目標

声

事業展開・販路拡大するためのサポートをしてほしい。

答

**経営革新支援事業 51,778千円(52,220千円)**

専門家派遣助成金 24件 120千円 **新規**  
 中小企業が抱える課題解決のための専門家派遣に要した経費の一部を補助します。専門家とは…技術士、ITコーディネーター等で助言実績のある方  
 会社案内等作成助成金 36件 1,800千円(900千円) **拡充**  
 会社案内等作成助成金の対象として、動画作成経費も新たに追加します。  
 小規模事業者経営改善補助金 60件 36,000千円(37,800千円)  
 経営改善計画書作成支援と経費補助を行います。  
 各種助成金(知的財産権取得助成金他) 合計138件  
 12,100千円(11,750千円)  
 新製品開発講座等セミナー他 1,758千円(1,770千円)  
 自社の強みを活かした新製品開発をめざす連続講座を行います。

小規模事業者経営改善補助金相談の様子



補助金利用者の声

「経営改善計画書を作成したことで目標値がはっきりし、順調に事業が進んでいます。」

声

新製品・技術・サービスの開発、改良を伴う事業を事業化することを考えています。

答

**ニュービジネス支援事業(ビジネスチャレンジコース) 22,484千円(22,928千円)**

ビジネスチャレンジコース 22,000千円(22,500千円)  
 【創業3年以上 新規4件 継続1件】  
 新たな分野に展開を図る事業者から提案を受け、開発経費を補助します。  
 事業計画書作成支援セミナー・審査会 484千円(428千円) **新規**  
 補助金交付後販路拡大強化  
 (公財)東京都中小企業振興公社のニューマーケット支援事業と連携し、販路拡大支援を行います。

「新事業の立ち上げには資金が必要になるのでこの助成金は大変助かります。」



「油圧ロングシリンダシステムのイーザーオーダーサービス」

担当課係	中小企業支援課 創業支援係	問合せ先(直通)	3870-8400
------	---------------	----------	-----------

視点：まち

事業名：商店街環境整備支援事業 / 商店街活動支援事業  
(商店街魅力向上事業)

予算額

140,300 千円  
(137,980)

# キラッと輝く 商店街活動を支援します

財源内訳

国の支出

0 千円

都の支出

22,804 千円

区の支出

117,496 千円

その他の支出

0 千円

## 【事業の目的・概要】

商店街の来街者や地域住民の安全安心の確保及び商店街のイメージアップを主とした環境整備事業を支援し、更なる商店街の賑わいを創出します。  
地域の特性や消費者ニーズにあった区内にある各商店に対する支援を強化することで、商店街の魅力を高めつつ、区内経済の活性化を図ります。

## 商店街環境整備支援事業

38,800千円

《40,950千円》

### LED化推進事業 7,000千円《8,000千円》

街路灯のLED照明への交換または建替えを促進することで、環境への配慮と安全安心で明るい商店街を目指します(3商店街を予定)。

### 装飾街路灯の助成 31,200千円《32,000千円》

商店街装飾街路灯の補強等や電気料金を補助することで安全安心な商店街環境を目指します。

- (1)電気料金補助(67商店街/25,200千円)
- (2)街路灯補強・塗替え・緊急撤去(60基/6,000千円)

### 商店街設備の助成 600千円《950千円》

事務所や放送設備等の施工費(250千円)やAED設置費用(350千円)を補助し安全安心な商店街環境を目指します。



## 商店街活動支援事業

101,500千円

《97,030千円》

### 輝く個店マップ事業

新規

元気に輝いている個店を、Web等を用いて区内外に発信します。「友だちにおすすめしたいお店」等を紹介しします。

目標 4テーマ 予算額 3,000千円

### 生鮮三品空き店舗マッチング事業

新規

生鮮三品店がない商店街を対象に生鮮三品販売店を誘致することで、商店街の賑わいを確保します。空き店舗の家賃、改修経費の一部を補助します。

目標 3店舗 予算額 3,000千円

### テーマ提案型補助事業

新規

予算額 4,050千円

テーマを提示し、商店街の応募や提案を受け、新たなイベントに関する経費を補助する。

- (1)商店街U50事業 次世代後継者の50歳以下で組織し実行するイベント等を補助します。
- (2)商店街賑わい創出事業 事業例を提示し、商店街の実態に合わせた街中イベントを助成します。
- (3)商店街フリースペース活用事業 商店街の空スペース等を活用し、地域コミュニティの活動を支援します。

### 商店街イベント助成 77件 42,650千円《46,170千円》 28年度見込 72件

イベントや商店街マップ等の経費を補助して、商店街の賑わいを創出します。

### プレミアム商品券事業 32,000千円《32,000千円》

足立区商店街振興組合連合会と協働してプレミアム商品券を発行し、商店街の活性化を図ります。

### 商業団体等への助成 24件 16,800千円《18,860千円》 28年度見込 25件

商業団体への運営助成やコミュニティ施設活用商店街活性化事業等により、商店街の活性化を図ります。

担当課係

産業振興課 商業係

問合せ先(直通)

3880-5865



事業名：就労支援事業		予算額	65,747 (65,800) 千円			
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <h2 style="margin: 0;">あらゆる世代の 働くための準備を支援します</h2> </div>	財源内訳	国の支出	0 千円			
		都の支出	0 千円			
		区の支出	65,747 千円			
		その他の支出	0 千円			
<p>【事業の目的・概要】</p> <p>働きたい若者を相談やセミナーによる支援で就労につなげます。 ひきこもり等の若者を適切な支援機関につなげます。 女性やシニア向けに、就労に必要なスキルを身につけるためのセミナーを関係機関と連携して開催します。 特別授業の開催により高校生の就労への意識を高めます。</p>		 <p style="text-align: center;">セミナーで就職力UP!!</p>				
<p><b>あだち若者サポートステーション事業</b> 28,172千円 (25,523千円) <span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; padding: 2px;">若者</span></p>		<p>就労経験や自信がない39歳までの若者に、基礎的なセミナーやカウンセリングにより就労準備を支援します。 * O A 機器等を委託先NPOのリース契約に切り替えます(パソコン14台、プリンター1台、コピー機1台、他)。</p> <p><b>目標</b> (カッコ内は28年度見込) 延べ利用者数 5,000人(4,700人) 就労等進路決定者数 200人 (200人)</p>				
<p><b>セーフティネットあだち事業</b> 14,993千円 (14,993千円) <span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; padding: 2px;">若者</span></p>		<p>社会とのつながりが希薄な状態に悩む、おおむね30代までの若者とその家族に、相談支援を行い、適切な支援機関を紹介します。</p> <p>延べ相談件数 1,100人 (1,050人) 次の支援につながった人数 55人 (50人)</p>				
<p><b>高校生キャリア教育事業</b> 1,600千円 (2,227千円) <span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; padding: 2px;">高校生</span></p>		<p>「働く」ことに関する特別授業を区内都立高校1、2年生の各クラスで実施します。 専門講師がグループワークや体験談を通じ、進路や将来の職業について考えるきっかけ作りをします。</p> <p>区内都立高校4校で実施 (3校4学年)</p>				
<p><b>マンスリー就職面接会・就労支援セミナー</b> 374千円 (359千円) <span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; padding: 2px;">女性・シニア</span></p>		<p>毎月ハローワーク足立、荒川区との連携で面接会を開催します。また、女性やシニア向けのセミナーは東京しごとセンターとの連携で開催します(これまで以上に、対象者の雇用状況やニーズに合わせた形で開催)。</p> <p>面接会参加者数 600人 (500人) 面接会就労決定数 80人 (70人) セミナー参加者数 420人 (380人) うち女性 90人 (57人) うちシニア 140人 (120人)</p>				
<p><b>その他就労支援事業・施設賃貸・維持管理</b> 20,608千円 (22,698千円)</p>						
<div style="border: 2px dashed red; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p><b>関連事業</b> <span style="float: right;"><b>雇用・就業・人材育成対策事業</b> 118,000千円 (118,000千円)</span></p> <p>都の補助金を活用し、人材育成、就業、職場定着を支援する事業を実施します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"> <p><b>女性就労スキルアップ事業</b> スキル向上研修と企業とのマッチングにより就職を実現します。 目標 支援対象者数 40人 就労決定者数 25人</p> </td> <td style="width: 33%;"> <p><b>人材定着・育成支援事業</b> 区内企業を対象に社員の職場定着や人材育成を支援します。 目標 支援対象企業数 40社 定着率向上企業数 35社</p> </td> <td style="width: 33%;"> <p><b>介護人材雇用創出事業</b> 区内介護施設での職場体験と資格取得を支援します。 目標 支援対象者数 40人 就労決定者数 30人</p> </td> </tr> </table> </div>				<p><b>女性就労スキルアップ事業</b> スキル向上研修と企業とのマッチングにより就職を実現します。 目標 支援対象者数 40人 就労決定者数 25人</p>	<p><b>人材定着・育成支援事業</b> 区内企業を対象に社員の職場定着や人材育成を支援します。 目標 支援対象企業数 40社 定着率向上企業数 35社</p>	<p><b>介護人材雇用創出事業</b> 区内介護施設での職場体験と資格取得を支援します。 目標 支援対象者数 40人 就労決定者数 30人</p>
<p><b>女性就労スキルアップ事業</b> スキル向上研修と企業とのマッチングにより就職を実現します。 目標 支援対象者数 40人 就労決定者数 25人</p>	<p><b>人材定着・育成支援事業</b> 区内企業を対象に社員の職場定着や人材育成を支援します。 目標 支援対象企業数 40社 定着率向上企業数 35社</p>	<p><b>介護人材雇用創出事業</b> 区内介護施設での職場体験と資格取得を支援します。 目標 支援対象者数 40人 就労決定者数 30人</p>				
担当課係	就労支援課 就労支援係	問合せ先(直通)	3880-5469			

視点：行財政(くらし)

( )は、28年度の当初予算額

事業名：孤立ゼロプロジェクト推進事業	予算額	127,412 (126,337) 千円
<h1>絆</h1> <h2>孤立しない、させない</h2> <h3>“お互いさま”のまちづくり</h3> <h4>～協創型孤立ゼロプロジェクトへ～</h4>	財源内訳	
	国の支出	0 千円
	都の支出	56,200 千円
	区の支出	71,212 千円
	その他の支出	0 千円

【事業の目的・概要】

地域の人との交流を通じて、いくつになっても生きがいを持って様々な地域活動に参加できる「暮らしやすいまち」、「住み続けたいまち」の実現を目指します。

**孤立させない第一歩（高齢者実態調査）**

9,430千円 8,525千円

1回目の調査後に新たに要件を満たした方の調査を行い、支援の必要な高齢者の早期発見とサービスへの“つなぎ”を継続します。

高齢者実態調査委託経費 【3,030千円】 3,030千円  
 （町会・自治会、民生委員調査分：300円×10,100世帯）  
 調査用具購入経費など 【6,400千円】 5,495千円  
 （ストラップ：500円×1,500個、バッグ：500円×1,000個）  
 （シフト改修人材派遣手数料：1,176千円など）



**見守りネットワークを強化します**

117,002千円 117,812千円



「絆のあんしん連絡会」により地域の高齢者の情報共有を行い、「絆のあんしん協力員・協力機関」の活動を拡大していきます。

地域包括支援センター事業委託経費（4,550千円×25か所）

【113,750千円】 113,750千円

事業PR経費（バス車内放送など）【3,252千円】 4,062千円

<絆のあんしん協力員 目標：1,250名（H28年12月末：1,071名）>  
 <絆のあんしん協力機関 目標：650機関（H28年12月末：614機関）>

**わが町の「孤立ゼロ」応援します【協創】**

980千円 0千円

自主的な見守り活動等を行う町会・自治会を活動物品の提供により後押しします。

地域見守り支援活動物品購入費【980千円】 0千円  
 （ビブス、キャップなど 1,960円×10名×50団体）



担当課係	絆づくり担当課 絆づくり事業調整担当	問合せ先（直通）	3 8 8 0 - 5 1 8 4
------	--------------------	----------	-------------------



事業名： <b>町会・自治会活動支援事務／町会・自治会連合会活動支援事務／町会・自治会会館整備助成事業</b>	予算額	143,938 (135,785) 千円
	財源内訳	国の支出 0 千円 都の支出 0 千円 区の支出 136,838 千円 コミュニティ助成金 7,100 千円

## 町会・自治会の活動を支援します

### 【事業の目的・概要】

地域の自治組織であり、区の最大の協働パートナーである町会・自治会等へ支援を行い、地域コミュニティの活性化を推進します。  
 町会・自治会は地縁に基づく組織の特性を活かし、防犯・防災・高齢者の見守りなどの地域課題に取り組んでいます。  
 町会・自治会に未加入の世帯や未加入のマンションに対し、町会・自治会活動をアピールし、加入促進を積極的に行えるよう支援します。

### 町会・自治会への補助金

#### 運営助成 92,120千円《91,070千円》

町会・自治会の組織運営や活動経費を助成

- (1)区町会・自治会連合会 2,200千円《2,200千円》
- (2)地区町会・自治会連合会  
 @300千円×25団体 7,500千円《7,500千円》
- (3)単一町会・自治会  
 432団体 82,420千円《81,370千円》

#### 活性化事業助成 3,000千円《3,000千円》

連合会等が活性化のため企画・実施する事業に対し助成

- (1)区町会・自治会連合会、地区町会・自治会連合会  
 @1,000千円×1団体 1,000千円《1,000千円》
- (2)単一町会・自治会  
 @200千円×10団体 2,000千円《2,000千円》

### 自主防災倉庫の設置

2,400千円《2,400千円》

防災用資機材管理のための防災倉庫を設置する際に、設置費用の60%を補助します。



【上限：400千円】

(H29見込：6件)

(H28実績：9件 2,164千円) [H28.12.5現在]

### 掲示板の設置

2,000千円《2,000千円》

広報活動支援のため、掲示板を設置する際に、設置費用の60%を補助します。



【上限：100千円】

(H29見込：15件)

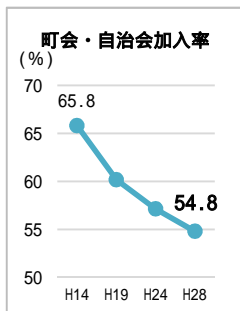
(H28実績：20件(68基)2,306千円) [H28.12.5現在]

### 町会・自治会の加入促進支援

1,148千円《1,148千円》

町会・自治会への加入促進のため、チラシ、ポスターやパンフレット等の印刷・配布をします。

- ・転入者用チラシ
- ・未加入者パンフレット
- ・避難所運営訓練ポスター
- ・町会・自治会活動パネルなど



### 町会・自治会会館整備

35,000千円《35,000千円》

地域コミュニティの活動の場の1つである町会・自治会会館を建設する際に、建設・用地取得費用の60%を補助します。

【上限：10,000千円】

(H29見込：4件)

(H28見込：2件 20,000千円) [H28.12.5現在]

#### 【その他の経費】

法人化に伴う法定手続き助成等 1,170千円  
 《1,167千円》  
 自治総合センターコミュニティ助成 7,100千円

担当課係	地域調整課 地域調整係	問合せ先(直通)	3 8 8 0 - 5 8 6 4
------	-------------	----------	-------------------

視点：行財政(くらし)

事業名：美化推進事業		予算額	43,516 (40,660) 千円
財源内訳	国の支出		0 千円
	都の支出		0 千円
	区の支出		43,516 千円
	その他の支出		0 千円

# 「キャンペーンから日常へ」

～あなたのまちを、あなたのちからで～

## 【事業の目的・概要】

「ビューティフル・ウィンドウズ運動」を支える「ビューティフル・パートナー」の輪を広げ、まちの美化への取り組みが将来的に「点から面へ」「キャンペーンから日常へ」となることを目標に、各事業を実施します。

区民の迷惑喫煙に対するマナー向上を目的に主要6駅における「路上喫煙防止指導員によるパトロール」と主要6駅以外の駅周辺における「マナーアップパトロール」を実施します。

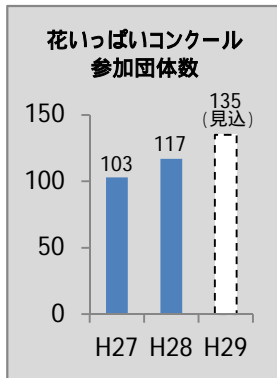
区民一人ひとりが、日常の暮らしの中で美化活動をする事により、美しいまちの実現を目指します。

### 1 花いっぱい運動の推進

7,329千円 (6,167千円)



- ・花のあるまちかど事業の実施【拡充】  
(3,907千円) (2,861千円)
- ・花いっぱいコンクールの実施  
(2,222千円) (2,106千円)
- ・北千住駅西口ペDESTリアンデッキ花壇管理委託  
(1,200千円) (1,200千円)

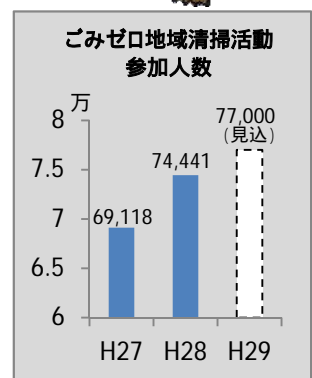


### 2 地域清掃活動の推進

5,390千円 (6,441千円)

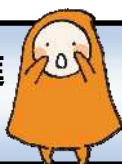


- ・春・秋のごみゼロ地域清掃活動の実施(ビューティフル・パートナーロゴ入りごみ袋・ビニール袋作製経費)  
(3,673千円) (4,849千円)
- ・地域清掃活動支援(清掃道具の提供、支援等)  
(1,389千円) (1,226千円)
- ・美化推進協議会の活動支援  
(328千円) (366千円)



### 3 迷惑喫煙防止対策の推進

25,546千円 (22,789千円)



- ・迷惑喫煙防止マナーアップパトロールの実施  
(15,786千円) (12,434千円)
- ・路上喫煙防止指導員による禁煙特定区域内パトロール(過料徴収用書類等の作製経費)  
(1,035千円) (1,144千円)
- ・「路面シール」「電柱広告」等の各種啓発物の作製  
(7,565千円) (8,051千円)
- ・路線バス車内放送の実施  
(1,160千円) (1,160千円)

マナーアップパトロール  
28年度より3班体制で実施  
・注意指導件数(1日あたり)  
H27 H28  
3.16件 → 11.58件  
約3.7倍  
29年度も引き続き3班体制で実施

### 4 美化啓発活動の推進

4,606千円 (4,589千円)



- ・「ビューティフル・パートナー」グッズ作製及び感謝状贈呈式の実施  
(3,291千円) (2,841千円)
- ・「地球にやさしいひとのまちポスターコンクール」の実施  
(451千円) (477千円)
- ・美化啓発プレートの作製  
(864千円) (1,271千円)



BW啓発用ビニールバッグ  
区のイベント等で活用  
H27 H29  
約6万枚 → 約8万枚(見込)

【その他の事業】美化調査委託等 645千円 《674千円》

担当課係	地域調整課 美化推進係	問合せ先(直通)	3 8 8 0 - 5 8 5 6
------	-------------	----------	-------------------

事業名：シティブロモーション事業		予算額	18,000 (25,000) 千円																											
 <p>もっと大好きなまちになり、さらに誇りあるまちになる。</p> <p>区民が「あだち」を好きになり、その思いが区外にじわじわと伝わり"あだちっていいね"と言われるまちになる。それが"足立区流"のシティブロモーションです。</p>	財源内訳	国の支出	0 千円																											
		都の支出	0 千円																											
		区の支出	18,000 千円																											
		その他の支出	0 千円																											
<p><b>【事業の目的・概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ これまで進めてきた協働を深めつつ、そしてその先にある「協創」により、足立区のイメージアップ戦略の強化を図ります。</li> <li>■ 区民・地域・事業者・団体・行政など、様々な個がゆるやかにつながり、想いや願いを重なり合わせながら未来に進むことで、魅力ある誇れる足立区を創っていきます。</li> </ul>		<p>今ある魅力を 8,000千円 (15,000千円)</p> <p><b>磨くプロモーション</b></p> <p>「区民に伝わる情報発信」を目指して、研修や企画・制作アドバイス、イベントブラッシュアップなどを行いながら、職員の「発想力」「企画力」「デザイン力」を向上させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 広報物の制作支援、イベントブラッシュアップ</li> <li>■ 広報物の編集基礎、カメラ撮影等のワークショップ</li> <li>■ 広報物の英文化対応(H29新規・人材派遣) など</li> </ul> <p>&lt;目標&gt;                  ワークショップ参加 100人程度/年度                  (H28年度末見込み：約70人)                  広報物制作サポート 300件程度/年度                  (H28年度末見込み：約350件)</p> 																												
<p>Photo: 2012 Memorial Rebirth 千住いは通り</p> <p>2012年から始まった"縁"づくりが、</p> <p>新たな魅力を 10,000千円 (10,000千円)</p> <p><b>創るプロモーション</b></p> <p>「音」をテーマにした区民参加型まちなかアートプロジェクト「アートアクセスあだち音まち千住の縁(えん)」を展開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 主な舞台は足立区のキータウン「千住」</li> <li>■ 人と人、人と場所など様々な「縁」を結び、その「縁」を大切にアートイベントを開催します。</li> </ul> <p>&lt;目標&gt; 総参加者数 6,000人程度/年度                  (H28年度末見込み：約5,000人)</p> <p>今、広がり始めている。</p> <p>Photo: 2016 仲町の家 千住仲町の古民家に、音まちメンバーのほか大学生、地域グループのメンバーが集う</p> 		<p>さらなる"誇り"につなげるために</p> <p><b>つなぐプロモーション</b></p> <p>人や組織、事業など、様々な人材や資源が「つながる」ことで生まれる新たな力で足立区の魅力を高め、「誇りに思えるまち」を目指します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="798 1411 1117 1702"> <p>コンビニとつながる</p>  <p>ベジタベライフのミニのぼり旗の設置</p> </div> <div data-bbox="1133 1411 1452 1702"> <p>駅前商業施設とつながる</p>  <p>友好3都市の物産展 KYU+A(キュア)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="798 1724 1117 1993"> <p>NPO法人とつながる</p>  <p>あだち区民まつりでチャンバラ合戦</p> </div> <div data-bbox="1133 1724 1452 1993"> <p>足立区を誇りに思う区民の割合 (各年の世論調査より)</p>  <table border="1"> <caption>足立区を誇りに思う区民の割合 (各年の世論調査より)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>そう思う (%)</th> <th>そう思わない (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>21</td><td>34.8</td><td>46.2</td></tr> <tr><td>22</td><td>30.0</td><td>46.2</td></tr> <tr><td>23</td><td>38.0</td><td>40.0</td></tr> <tr><td>24</td><td>40.0</td><td>40.0</td></tr> <tr><td>25</td><td>48.8</td><td>40.0</td></tr> <tr><td>26</td><td>48.8</td><td>28.5</td></tr> <tr><td>27</td><td>51.4</td><td>27.2</td></tr> <tr><td>28</td><td>51.4</td><td>27.2</td></tr> </tbody> </table> </div> </div>		年	そう思う (%)	そう思わない (%)	21	34.8	46.2	22	30.0	46.2	23	38.0	40.0	24	40.0	40.0	25	48.8	40.0	26	48.8	28.5	27	51.4	27.2	28	51.4	27.2
年	そう思う (%)	そう思わない (%)																												
21	34.8	46.2																												
22	30.0	46.2																												
23	38.0	40.0																												
24	40.0	40.0																												
25	48.8	40.0																												
26	48.8	28.5																												
27	51.4	27.2																												
28	51.4	27.2																												
担当課係	シティブロモーション課 プロモーション係	問合せ先(直通)	3 8 8 0 - 5 8 0 3																											



視点：行財政

事業名： **納税事務ほか6事業 (4 公金収納金の収納率向上対策 (税・保険料))**

予算額	59,374 千円 (47,544)
国の支出	0 千円
都の支出	0 千円
区の支出	59,374 千円
その他の支出	0 千円

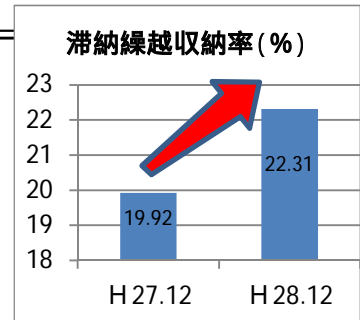
**各種収納金の収納率を向上させ  
区民負担の公平性を確保します！**

**【事業の目的・概要】**

滞納額の縮減を進め、各種収納金の収納率向上に向けた取り組みを行います。  
 早期の滞納対策を進め、期限内収納の徹底及び、厳正・的確な滞納整理を行います。  
 国税・都税業務OBのノウハウを活用し、区債権全体の徴収能力の向上を図ります。  
 自主納付促進を図るため、納付勧奨業務を拡大します。

**足立区滞納対策アクションプランに基づき、  
計画的に税の収納率を向上させていきます！**

納期内納税に向けた広報活動、分納履行監視の徹底  
 収納確保に有効な差押え強化と適正な執行停止の実施  
 滞納整理の専門班設置と係体制の再構築  
 税務業務OBの雇用と複線型人事制度の活用



**足立区納付案内センター業務拡大 56,822千円 (46,659千円)**

- ・納付勧奨の委託業務を拡大します。
- ・複数債権同時納付勧奨に取り組みます(平成29年1月より)。

催告員：9人→12人

催告件数(電話 + 訪問)：12万件へ拡充  
 (27年度比50%増)  
 H29年度目標納付額 334,987千円  
 (27年度比50%増)

**各種収納金  
収納対策**

特別区民税・都民税 軽自動車税  
 国民健康保険料  
 後期高齢者医療保険料  
 学童保育室保護者負担金  
 介護保険料 区営住宅使用料等  
 保育料

**区外転出した滞納者に対する状況調査委託**

562千円 (500千円)

職員が臨戸困難な区外転出滞納者の実態調査を実施し、  
 適正な滞納整理につなげます。

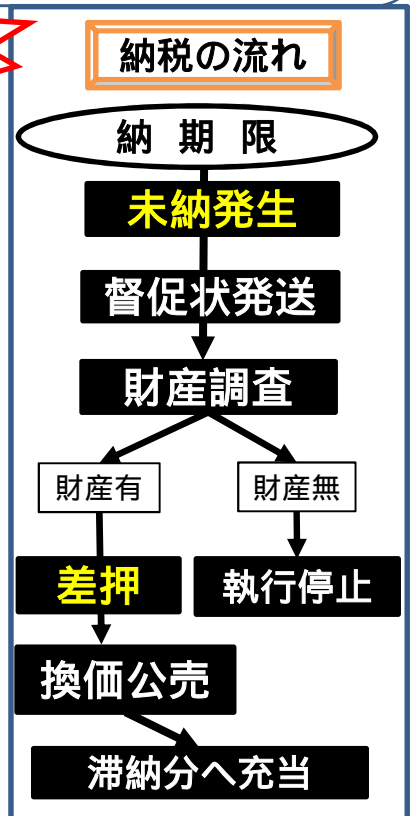
H29年度目標件数100件(H28年度100件実施)

**その他の取り組み 1,990千円 (385千円)**

**公売体制の確立**

税務業務OBを中心に公売実施回数を増やし若手職員に  
 ノウハウを蓄積します。

- 公売対象を適正に鑑定します(前年比5件増)。
- 対象の不動産の公売公告の広報をします(前年比3件増)。



担当課係

納税課 納税計画係

問合せ先(直通)

3880-5850



## 5 平成29年度 主な投資的事業一覧表

投資的事業とは、道路、学校、公共施設の建設・改修や用地購入など、社会資本の形成に資する事業のほか情報システム関連事業です。

担当	No.	事業名	予算額(千円)	関連頁
政策経営部	1	情報システムの構築、改造事業	857,228	
総務部(危機管理部)	2	防災行政無線設備更新事業	300,000	
資産管理部	3	本庁舎改修事務	959,028	
	4	区有財産取得・活用事務	322,634	18
	5	施設営繕事業	2,663,178	
地域のちから推進部	6	区民関係施設改修事務	769,301	
	7	地域図書館の大規模改修事業	147,350	
福祉部	8	特別養護老人ホーム等の整備助成事業	487,317	
	9	地域密着型サービスの整備助成事業	161,010	
	10	社会福祉法人施設整備助成事業	165,081	64
都市建設部	11	道路の改良事業	612,820	50
	12	舗装の改修事業	303,000	
	13	街路灯の新設及び改修事業	636,522	
	14	密集市街地整備事業	689,279	15、48、73
	15	地区計画策定及び整備事業	218,463	
	16	細街路整備事業	270,470	15、48
	17	土地区画整理事業	1,991,379	
	18	鉄道立体化の促進事業	2,016,538	16、51
	19	建築物耐震化促進事業	845,634	15、49
	20	区営住宅更新事業	345,343	16
	21	市街地再開発事業	245,600	
	22	公園等の整備事業	500,750	73
	23	道路の新設事業(都市計画道路等の新設事業)	1,013,829	15、50
学校教育部	24	小学校施設の保全事業	3,079,125	
	25	区立小学校の改築事業	2,566,422	
	26	中学校施設の保全事業	1,621,773	
	27	区立中学校の改築事業	5,941,910	
子ども家庭部	28	私立保育園施設整備助成事業	3,474,413	13、37
	29	公立保育園の整備事業	312,392	
	30	保育施設整備事業	526,449	13、37
主な投資的事業の合計			34,044,238	
平成29年度 投資的事業総合計(一般会計)			35,670,379	

## 6 平成29年度 主な新規事業一覧表

29年度に担当部が変更となる事業については、「担当」欄に新担当部を( )書きで表記しています。

担当	No.	事業名(事項名)	内容	新規部分の 予算額 (千円)	関連頁
政策経営部	1	政策調整事務 / 政策調整事務 (協働・協創の推進)	基本構想に掲げた足立区の将来像「協創力でつくる 活力にあふれ 進化し続ける ひと・まち 足立」を実現するため、協創の仕組みづ くりや事業展開の支援等に取組む。	12,357	13、17、 20～21
総務部 (危機管理部)	2	生活安全推進事業 / 生活安全支援事務 (自動通話録音機)	特殊詐欺対策のため、65歳以上を対象に、自動通話録音機の無料貸 し出しを行う。	5,184	14、 28～29、 40
	3	生活安全推進事業 / 生活安全支援事務 (インターホンカメラ)	特殊詐欺対策のため、主に「防犯まちづくり推進地区」に認定され た地区内の住宅に対し、インターホンカメラを無償貸与する。	9,720	14、 28～29、 40
	4	生活安全推進事業 / 生活安全支援事務 (ビュー坊運用委託)	区内各所でビュー坊の着ぐるみを活用した啓発活動を実施すること で、ビューティフル・ウィンドウズ運動の認知度向上を図る。	1,000	14、 28～29、 40
	5	生活安全推進事業 / 生活安全支援事務 (防犯カメラ総合管理委託)	区が所管する防犯カメラについて、効果的な運用方法等の検討を行 うとともに、設置図等の作成を行う。	1,988	14、 28～29、 40
	6	危機管理対策事務 / 危機管理事務 (企業・団体向け防犯カメラ、セン サーライト)	2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、テロ対策のた め、センサーライトの貸与及び企業・団体に防犯カメラ設置の助成 を行う。	3,000	14、 28～29、 40
	7	危機管理対策事務 / 危機管理事務 (国民保護計画に基づく活動用防護 着)	国民保護計画に基づき、NBC(核・生物・化学)テロ等が発生し た場合に、現地において情報収集活動が可能となるよう防護着を準 備する。	997	
	8	防災対策事業 / 防災管理事務 (災害時医療従事者証の作成)	災害時の速やかな医療活動となりすまし防止の観点から「災害時医 療従事者証」を作成する。	500	70
	9	防災対策事業 / 防災センター管理運営 事業(災害用定点カメラ外部機関配信 設定委託)	区で設置している災害用定点カメラの映像について、区内警察署及 び消防署に提供し、情報を共有する。	4,536	
	10	防災対策事業 / 防災管理事務 (「江東5区水害対策協議会」広報ビ デオ各区負担金)	足立区が参加する「江東5区水害対策協議会」において、広報ビデ オを作成する。	1,080	70
	11	防災対策事業 / 防災管理事務 (「江東5区水害対策協議会」シンポ ジウム開催各区負担金)	足立区が参加する「江東5区水害対策協議会」において、シンポジ ウムを開催する。	850	70
	12	防災対策事業 / 災害備蓄の管理運営事 業(介護補助食品(トロミ剤)の購 入)	避難所における要配慮者への食事支援として、第一次避難所及び第 二次避難所に備蓄する。	1,042	65
	13	防災対策事業 / 災害備蓄の管理運営事 業(災害用備蓄毛布リバック委託)	避難所備蓄倉庫の整理、スペース確保のため、備蓄毛布をリバック (クリーニング及び圧縮梱包)する。	13,068	65
	資産管理部	14	庁舎管理事務 / 庁舎管理事務 (本庁舎出入口等警備委託)	出入口等へ入退館者の監視に特化した警備員を配置することで、本 庁舎の安全性を高める。	20,445
区民部	15	戸籍住民関係一般管理事務 (ウエディングパネルのデザイン変更 及び更新)	婚姻届出の記念写真撮影用パネル(ウエディングパネル)を平成28年7月に 設置したが、四季に応じたパネルデザインの変更や経年劣化に伴う更新を行 う。	228	
	16	住居表示事務 (住居表示実施時新旧対照表電子デ ータ化業務委託)	住居表示新旧・旧新対照表(紙資料)は、資料の劣化が激しいた め、電子データ化し、保存状態の向上を図る。また、印刷機能や検 索機能を付与し、利活用しやすくする。	1,922	70
	17	国民健康保険一般事務 (国保制度改革対応業務人材派遣)	国保制度改革に伴い発生するシステム検証等の業務に対応するた め、人材派遣を活用する。	12,355	65
産業経済部	18	地域経済活性化計画の推進事業 (地域経済活性化基本計画改訂)	地域経済活性化基本計画改訂に伴うコンサルティング業務委託費用	21,914	
	19	商業振興事業 / 商店街活動支援事業 (輝く個店マップ事業)	元気に輝いている個店を、We b等を用いて区内外に発信する。 「友だちにおすすしたいお店」等を紹介する。	3,000	16、 30～31、 55
	20	商業振興事業 / 商店街活動支援事業 (生鮮三品空き店舗マッチング事業)	生鮮三品がない商店街を対象に生鮮三品販売店を誘致することで、 商店街の賑わいを確保する。空き店舗の家賃、改修経費の一部を補 助する。	3,000	16、 30～31、 55
	21	商業振興事業 / 商店街活動支援事業 (テーマ提案型補助事業)	テーマを提示し、商店街の応募や提案をうけ、新たなイベントに関 する経費を補助する。	4,050	16、 30～31、 55、70
	22	農業振興事務 / 農業人材育成・経営支 援事業 (農業者経営支援補助金)	認定農業者に対し、施設整備費等を助成し、農業経営力の強化を支 援する。	2,000	
	23	農業振興事務 / 農地の維持・整備事業 (「仮称」あだち農業塾事業)	区内に在学する学生に希望を募り、新しい形の働き手として担い手不足の農 業者などへ派遣し、農業者からの指導を直接受けながら、農作業を行う。農 作業を手伝った参加者に記念品を贈る。	138	

－ 6 平成29年度 主な新規事業一覧表

担当	No.	事業名(事項名)	内 容	新規部分の 予算額 (千円)	関連頁
福祉部	24	介護保険一般事務 (高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画策定委託)	高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(平成30年度～平成32年度)の策定に伴う業務委託	24,000	
	25	福祉事業管理事務/介護保険事務 (認知症高齢者グループホームの開設準備経費助成)	高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画に基づく、認知症高齢者グループホームの開設準備経費助成	22,356	
	26	重症心身障がい児(者)在宅レスパイト事業	在宅重症心身障がい児(者)に対し、区と契約した訪問看護ステーション訪問看護師が自宅に向いて、一定時間医療的ケアを代替し、家族等の負担軽減を図る。	3,240	
	27	社会福祉法人施設整備助成事業 (江北一丁目障がい者通所施設)	江北一丁目障がい者通所施設の建設費助成	160,081	62
	28	社会福祉法人施設整備助成事業 (母子生活支援施設)	あすなる大谷田(母子生活支援施設)の移転、新築に伴う建設費助成	5,000	62
衛生部	29	がん検診事業 (乳がん予防啓発冊子作成)	受診対象前の女性に対し、自己触診の重要性を啓発するためのリーフレットを作成し、郵送する。	4,208	71
	30	歯周病予防事業 (妊婦歯科健診)	現在、各保健センターで実施している妊婦歯科健診の利便性向上・治療へのスムーズな移行・かかりつけ医の普及を図るため、歯科医療機関で実施する健診へ変更する。	6,637	
	31	食育推進事業 (学童保育等栄養教室)	学童保育等で子どもたちを対象にした栄養教室を開始する。	1,495	12、15、 22～23、 26～27
	32	歯科保健推進事業 (永久歯フッ化物塗布事業)	小学1、2年生を対象に、フッ化物歯面塗布と個別歯みがき指導を実施する(7校予定)。	576	12、15、 22～23、 26～27
環境部	33	3R(リデュース・リユース・リサイクル)啓発事業(食品ロス削減啓発イベント実施委託)	食品ロス削減啓発イベントを開催する。	1,000	
	34	資源化推進事業/資源化物行政回収事業(羽毛布団及び毛布の資源化)	家庭から粗大ごみとして排出される羽毛布団及び毛布の資源化を実施する。	1,002	14、41、 68、71
都市建設部	35	水害対策事業(水害ハザードマップ作成業務委託)	水防法改正により、新たに作成された浸水想定区域図に基づく、荒川の水害ハザードマップを作成する。	16,200	
	36	道路の不正使用等に対する指導事業 (夜間・休日パトロール)	道路の不正使用や繰り返し不法投棄される箇所への対策として、夜間・休日パトロール委託を行う。	1,404	
	37	住宅施策推進事務 (民間集合住宅実態調査委託)	戸建住宅の空き家調査に続き、民間集合住宅の空き室を含めた実態を把握し、マンション等の適正管理や空き室の利活用策を検討する。	6,000	14、16、 28～29
	38	住宅施策推進事務 (空き家利活用モデル事業)	北千住駅東口地区内における地域貢献やまちの活性化に繋がる空き家利活用モデル事業実施に伴う増	8,000	14、16、 28～29
学校教育部	39	教育政策管理事務 (学校図書館支援委託)	学校図書館を充実するために、蔵書点検や配架整理等の図書館環境整備を支援する。	36,826	
	40	小学校要保護・準要保護児童就学援助事業(中学校新入学生徒学用品前倒し支給)	中学校入学後に支給していた新入学生徒学用品扶助を、小学校6年生時に前倒しで支給する。	39,243	
	41	学校支援事業/学力向上対策推進事業 (英語マスター講座)	文法・語彙力の向上と英語活用力を身に付けた「英語大好き中学生」を育成するため、オンライン英会話を活用した委託事業を実施する。	23,078	12、 24～25、 33
	42	学校支援事業/学力向上対策推進事業 (大学連携事業)	児童・生徒・教員の英語力向上に向け、大学との協定に基づく連携事業を展開する。	2,349	12、 24～25、 33
	43	学校支援事業/学力向上対策推進事業 (英語学力4技能調査モデル実施)	新学習指導要領に対応したスピーキングテストを取り入れた英語学力調査を、モデル事業として実施する。	2,520	12、 24～25、 33
合 計				489,589	

## 7 平成29年度 主な拡充事業一覧表

29年度に担当部が変更となる事業については、「担当」欄に新担当部を( )書きで表記しています。

担当	No.	事業名(事項名)	拡充内容	拡充額 (千円)	関連頁
政策経営部	1	政策調整事務/シティブロモーション事業(翻訳業務人材派遣)	オリンピック・パラリンピック東京大会を控えて、外国人観光客向けに区広報物及びデジタルサイネージ等の翻訳経費の増	4,000	18、60、70
総務部	2	文書事務/文書管理事務(機器等修繕費)	交換部品の製造終了に伴う中央館文書庫電動書架部品交換修繕による増	7,020	
	3	文書事務/文書管理事務(文書交換便業務委託)	文書交換便業務の業務範囲(住区センターの交換便業務)増による委託料の増	1,397	
総務部(危機管理部)	4	防災対策事業/防災会議運営事務(足立区地域防災計画平成29年度修正委託)	平成28年熊本地震の教訓を活かし、29年度に大幅な修正を行う。	2,000	15、47
	5	防災対策事業/防災会議運営事務(足立区地区防災計画策定委託)	10町会・自治会に対し「地区防災計画」の策定を支援する(平成28年度当初見込:5町会・自治会)。	4,000	15、47
	6	防災対策事業/防災会議運営事務(業務継続計画見直し及び水害編作成委託)	「業務継続計画」の見直し及び水害編を新たに作成する。	3,000	15、47
	7	防災対策事業/防災訓練実施事業(総合防災訓練会場設営委託)	訓練内容の充実に伴う増	1,147	15、47
	8	防災対策事業/防災訓練実施事業(水防訓練会場設営委託)	東京消防庁本庁との合同訓練による訓練充実に伴う増	1,006	15、47
	9	防災対策事業/防災行政無線の管理運営事業(固定系再免許申請委託)	固定系防災行政無線の再免許申請を行う(5年に1度)。	1,165	70
	10	防災対策事業/災害備蓄の管理運営事業(災害備蓄物品の購入)	第一次・第二次避難所に備蓄している物品(おむつ・生理用品等)の更新及び新規追加(アルミブランケット等)に伴う増	1,045	63
	11	防災対策事業/災害備蓄の管理運営事業(災害備蓄備品の購入)	災害拠点倉庫等に備蓄している物品(給水袋・ブルーシート等)の更新及び追加に伴う増	16,122	63
資産管理部	12	庁舎管理事務/庁舎維持補修事務	本庁舎における老朽機器交換や不具合箇所修繕経費の増	18,500	
	13	施設保全事務(建築基準法第12条に基づく定期点検業務委託)	建築基準法改正に伴う建築設備点検業務委託経費の増	14,558	
区民部	14	課税事務(特別徴収推進及びマイナンバー対応)	マイナンバー対応に伴う通信運搬費・データ入力委託料の増、特別徴収義務者の増に伴う印刷製本費等の増	67,987	
	15	納税事務(納付案内センタ 業務委託料)	民間企業による電話・訪問納付勧奨件数の増に伴う委託料の増	1,038	18、61
	16	納税事務(公売対象物件評価鑑定委託手数料)	公売物件増による手数料の増	1,310	18、61
	17	戸籍整備事務/戸籍整備事務(区独自婚姻届用紙の作成)	区独自の婚姻届用紙を作成する。届出人の記念として残せるように、用紙は複写式とする。用紙のデザインも含めて外注することで、デザイン性の優れた用紙を作成し、区のイメージアップを図る。	270	
	18	住民基本台帳事務/住民基本台帳事務(人材派遣)	派遣法改正による契約期間の増及び単価の増	1,633	
	19	住民基本台帳事務/住民基本台帳事務(郵送請求住民票等交付業務委託)	人件費上昇及び社保加入適用範囲拡大による委託金額の増	6,440	
	20	【国民健康保険特別会計】国民健康保険一般事務	郵送料の改定及び国民健康保険証の一斉更新に伴う通信運搬費の増	46,083	63
	21	【国民健康保険特別会計】国民健康保険料徴収事務	滞納対策アクションプランの策定に伴う滞納整理専門員の6名増加による非常勤職員報酬及び共済費・旅費の増	34,023	70
地域推進部	22	美化推進事業(花のあるまちかど事業)	花店と連携したキャンペーン実施に伴う啓発グッズ作製経費等の増	1,046	14、17、28～29、59



－7 平成29年度 主な拡充事業一覧表

担当	No.	事業名(事項名)	拡充内容	拡充額 (千円)	関連頁
地域の ちから 推進部	23	老人会館運営委託事務 / 老人会館運営委託事務(老人会館運営委託)	最低賃金改正による労務単価上昇に伴うシルバー委託料の増	512	
	24	子育てサロン管理運営事務	最低賃金改正に伴う賃金の増	631	13
	25	学童保育室事務 / 学童保育室運営事業	指定管理学童2室増による委託料の増 発達支援児の入室増による委託料の増 民間学童の定員増による補助金の増	54,429	13、38、 73
	26	学童保育室事務 / 学童保育室管理事務	学童保育室増設による増 最低賃金改正による労務単価上昇に伴うシルバー委託料の増	340	13、38、 73
	27	住区施設運営委託事務 / 住区施設運営委託事務	最低賃金改正に伴う賃金の増 児童館、子育てサロン見舞金の増 児童館の開館延長及び夏休み期間延長の増	54,131	13、38
	28	男女共同参画社会の推進と女性活動への支援事業	行動計画印刷製本による印刷製本費の増	594	13、70
	29	男女共同参画社会の推進と女性活動への支援事業	行動計画発送による役務費の増	200	13、70
	30	公益活動支援事業 / 公益活動げんき応援事業	助成金の申請団体の経営状況調査に関する報償費の増	34	13、17、 22～23
	31	地域活動人材養成事業	あだち皆援隊講座委託の選定委員会の一般報酬の増	156	13、17
	32	文化芸術推進事業 / 文化芸術を担う人材の育成事業(エンターテイメントチャレンジャー支援事業)	エンターテイメントチャレンジャー支援事業のマネジメント委託の増	2,190	
	33	文化芸術推進事業 / 区民の文化活動支援事業(ジュニア吹奏楽団委託事業)	足立ジュニア吹奏楽団に貸与している区備品の更新	1,501	
	34	中央図書館の管理運営事業 / 中央図書館管理事務(図書購入費)	事務一元化による図書購入費の増	131,647	70
	産業 経済部	35	中央図書館の管理運営事業 / 中央図書館管理事務(一部業務委託)	一部業務委託内容の追加および公契約条例による人件費による増	12,766
36		中央図書館の管理運営事業 / 図書館ネットワークシステム管理事務(移設調整)	地域図書館の改修に伴うシステム移設・調整費の増	2,663	
37		孤立ゼロプロジェクト推進事業	寄り添い支援管理システム改修人材派遣手数料の増	1,176	14、17、 57
38		商業振興事業 / 商店街環境整備支援事業(商店街装飾灯等維持補修事業)	商店街装飾灯等維持補修(補強)の申請見込件数に伴う増	1,000	16、 30～31、 55
39		商業振興事業 / 商店街活動支援事業(コミュニティ施設活用商店街活性化事業)	花保商店会、関原・本木地区コミュニティ施設の経費助成に伴う増	1,440	16、 30～31、 55
福祉部	40	製造業等の経営支援事業 / 足立ブランド認定推進事業	ブランド企業のPR支援業務増に伴う経費の増 新規見本市出展に伴う経費の増	8,650	16、 30～31
	41	ビジネス機会創出支援事業(MC連続セミナー講師謝礼)	MC(マッチングクリエイター)連続セミナー講師謝礼の増	326	30～31
	42	経営革新支援事業(経営革新支援事業助成金)	会社案内等作成助成金に動画作成を追加、経営革新支援事業助成金に専門家派遣助成金を追加したことによる増	1,020	16、 30～31、 54
福祉部	43	生活困窮者自立支援事業(自立相談支援事業)	出張総合相談会に係るチラシ配布戸数の拡大及び弁護士からの従事日数増による増	1,971	12、14、 22～23、 45、67
	44	生活困窮者自立支援事業(就労準備支援事業)	委託事業者選定に係るプロポーザル実施に関する外部委員、税理士への謝礼及び引継ぎ・準備経費の増	5,521	12、14、 22～23、 45、67
	45	生活困窮者自立支援事業(居場所を兼ねた学習支援事業)	委託事業者選定に係るプロポーザル実施に関する外部委員、税理士への謝礼及び引継ぎ・準備経費の増 西部地域での拠点設置に伴う委託料の増	85,005	12、14、 22～23、 45、67

担当	No.	事業名(事項名)	拡充内容	拡充額(千円)	関連頁
福祉部	46	生活困窮者自立支援事業 (住居確保給付金)	住居確保給付金の取扱い開始による増(28年度までは各福祉課のみ)	1,735	12、14、 22～23、 45、66
	47	ひとり親家庭総合支援事業 (交流事業、相談事業)	【交流事業】体験型企画や就労支援講座の実施による増 【相談事業】就労支援制度のPR冊子作成による増	7,629	13、14、 22～23
	48	福祉事業管理事務/在宅福祉事務	老い支度啓発事業、老人福祉法施行事務統合による増	292	72
	49	地域包括ケアシステム推進事業	地域包括ケアシステム構築にかかるランドデザイン策定コンサル委託費の増	6,100	14、43、 71
	50	介護人材の確保・定着事業	介護人材確保に伴う業務委託の増	2,500	
	51	地域包括支援センター運営事業	地域包括支援センター賃借料、移転料の増に伴う委託料の増	11,400	
	52	高齢者緊急一時保護事業 (旧)高齢者緊急ショートステイ事業)	老人ホーム入所措置事業からの事業移行、夜間・休日対応委託、虐待対応の相談事業等の増	29,528	72
	53	認知症施策推進事業	認知症初期集中支援事業の開始、及び認知症連携事業を実施する地域包括支援センターの増	9,123	
	54	障がい福祉センター事業/生活体験室 運営事業 (都重症心身障がい者通所事業)	医療ケアの必要な障がい者を受け入れ、身体機能、生活能力の維持向上を図る重症心身障がい者通所事業拡大による増(東京都指定を受け、都補助金を活用して実施)	5,139	
衛生部	55	精神保健推進事業/こころといのちの 相談支援事業(子ども向け自殺予防教育、 高齢者向け対策事業)	小中高校特別授業実施校の増加に伴う経費の増、高齢者向け相談窓口一覧カード作成に伴う印刷製本費の増等	1,492	15
	56	防疫・害虫等駆除事業 (ユスリカ・蚊等駆除)	デング熱・ジカ熱等対策に伴う区道雨水マスの清掃と成長抑制剤投与箇所数の増による委託料等の増	2,679	
	57	妊産婦・乳幼児相談事業 (産前産後支援事業)	支援を行うハイリスク妊婦の増加に伴う賃金及び郵送料の増(ASMAP事業)	2,272	13、 22～23、 39
	58	母子健康手帳・ファミリー学級事業	ファミリー学級参加者に配布する「父親ハンドブック」購入経費の増(1,200部購入)(ASMAP事業)	104	13、 22～23、 39
	59	予防接種事業	平成28年10月から定期化されたB型肝炎ワクチンの予防接種に伴う経費の増	142,616	
環境部	60	省エネ・創エネ推進事業 (省エネ家電製品購入費補助金)	補助件数の見直しによる増(2,000件 3,000件) @12,000×3,000件	12,000	14、71
	61	省エネ・創エネ推進事業 (家庭用燃料電池システム設置費補助金)	補助件数の見直しによる増(40件 60件) @50,000×60件、年2回抽選	1,000	14、71
	62	省エネ・創エネ推進事業 (電気自動車等購入費補助金)	補助対象の拡大による補助件数の増(個人向け50件 30件、新規事業者向け60件) @100,000×90件	4,000	14、71
	63	環境計画推進事業 (友好自治体・都市ツアー魚沼・山ノ内)	ツアーの一部を、宿泊数1泊から2泊に変更したことによる、バス賃借費用の増	324	14、16、 42、68、 71
	64	環境保全普及啓発事業 (河川生物調査)	5年ごとの拡大調査実施年に伴う調査地点拡大による委託料の増	216	14、16、 42、68、 71
	65	環境学習推進事業 (環境学習資料作成)	内容を充実(生物多様性に関する内容を追加)することによる増頁の委託料の増	325	68
	66	環境学習推進事業 (環境かるた)	あだち環境かるた2の増刷による印刷経費の増(平成30年度まで使用予定分の500部)	769	68
	67	環境学習推進事業 (地球にやさしいひとのまちポスターコンクール)	優秀賞作品を活用した啓発用ポスター等の作成による委託料の増	100	68
68	環境学習推進事業 (緑のカーテン)	参加校数の増による委託料の増(目標55校 60校)	694	68	

－7 平成29年度 主な拡充事業一覧表

担当	No.	事業名(事項名)	拡充内容	拡充額 (千円)	関連頁
環境部	69	環境学習推進事業 (自然観察会・自然体験)	自然観察会講師謝礼の増、保育園への出張講座実施、参加者景品の増	59	14、16、 42、67、 71
	70	清掃関係管理事務/有料ごみ処理券販売事業(廃棄物処理手数料改定に伴う経費)	廃棄物処理手数料改定に伴う販売手数料等の増	4,826	
	71	資源化推進事業/資源化物行政回収事業(小型家電・粗大金属資源化)	鉄相場下落に伴う小型家電・粗大金属資源化経費の増	32,310	14、41、 64、71
	72	清掃関係管理事務/事業系廃棄物処理事務	事業系廃棄物適正処理推進に伴う関連経費の増	8,136	
都市建設部	73	交通安全対策事業/交通安全の普及啓発事業(スタントマン交通安全教室)	スタントマン交通安全教室の開催回数増	367	
	74	道路・水路の占用事務(道路占用状況実態調査)	調査範囲の拡大等に伴う委託料の増	8,284	
	75	道路の維持事業/道路の維持事業(道路水路等維持作業及び街路樹維持管理)	花畑北部土地区画整理施設引継ぎによる道路水路等維持作業及び街路樹維持管理委託経費の増	18,639	
	76	私道整備助成事業/私道整備助成事業(私道整備工事助成)	私道整備工事推進に伴う補助金交付の増	46,506	
	77	私道整備助成事業/防犯灯助成事業(私道防犯灯設置助成)	私道防犯灯の設置推進に伴う補助金交付の増	20,110	
	78	まちづくり推進事業/まちづくり推進事業管理運営事務(防犯まちづくり推進地区認定事業)	危機管理課とさらに連携しながら、今まで防犯まちづくり推進地区に認定した7地区周辺及び自転車盗難件数の多い地区への拡大を図る。	3,486	14、16、 28～29、 52
	79	建築確認審査・検査事務(定期検査報告委託)	建築基準法の改正に伴う防火設備定期検査報告委託料の増	1,244	
学校教育部	80	放課後子ども教室推進事業【経常】	見舞金の創設および夏季休業期間中の実施に伴う増	1,430	12
	81	教育課題解決への取組事務・教職員の研修事務(よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート調査実施校増に伴う経費の増(67校 95校))	よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート調査実施校増に伴う経費の増(67校 95校)	6,138	
	82	教育課題解決への取組事務(オリンピック・パラリンピック教育推進事業)	オリンピック・パラリンピック教育推進事業の全校実施に伴う増	21,600	
子ども家庭部	83	私立認定こども園事業(私立認定こども園支援事業(特別支援児保育加算・保育サービス推進事業発達支援児加算))	特別支援児対応のための補助額の増	16,800	
	84	保育園の運営事務/公立保育園の管理運営事務	人材派遣職員の単価上昇に伴う経費の増 臨時職員配置数増に伴う賃金の増	32,290	
	85	私立幼稚園助成費用負担事務(幼稚園教育奨励助成事業)	預かり保育充実のための助成費増	27,091	
	86	保育士確保・定着対策事業(保育士等住居借上げ支援事業補助)	勤務年数枠廃止による補助対象者の増	25,830	13、37
	87	子ども施設指導検査事務	指導検査・実地調査施設拡大による経費の増	1,407	
	88	地域型保育事業(11時間開所保育対策対応非常勤職員加算補助・保育サービス推進事業補助)	11時間開所保育対策対応非常勤への補助の拡大による増 東京都保育サービス推進事業補助のメニュー拡大による増	57,433	37
	89	認証保育所等利用者助成事業(多子軽減補助)	利用者助成事業のうち、多子世帯に対する軽減拡大による増	34,237	37
	90	青少年教育の振興事業/青少年対象の事業および指導者の育成・支援事業(中高生の居場所づくり事業)	中高生の居場所づくり事業経費の増(3か所 4か所)	353	
	91	特別支援教育事業(介助員配置事業・発達支援委員会事業)	要介助児童・生徒の増加による介助員の増 発達支援委員会対象保育所等拡大、委員会開催回数増	15,267	12、14、 34

担当	No.	事業名(事項名)	拡充内容	拡充額 (千円)	関連頁
子ども家庭部	92	こどもと家庭支援事業 (不登校対策支援)	別室登校支援の時間数・学校数の増、長期不登校実態把握の実施、スクールソーシャルワーカー・統括スクールカウンセラー・チャレンジ学級指導員の増員による増	8,959	12、 22～23、 35
	93	養育困難改善事業	「あだちほっとほーむ事業」を統合するとともに、養育支援訪問事業の一部を委託することによる増	4,302	13、 22～23、 34
議会事務局委員	94	東京都議会議員選挙事務	任期満了に伴う東京都議会議員選挙執行による増	219,294	
合 計				1,461,128	



## 8 平成29年度 主な縮小事業一覧表

29年度に担当部が変更となる事業については、「担当」欄に新担当部を( )書きで表記しています。

担当	No.	事業名(事項名)	縮小内容	縮小額 (千円)	関連頁
政策経営部	1	政策調整事務/シティブロモーション事業(翻訳業務人材派遣)	デザイナーの専門非常勤化に伴う減	11,000	18、60、65
総務部	2	職員の健康管理事務/職員の健康管理事務	健康診断委託仕様書見直し及び二次健診対象除外者の把握による減	3,312	
総務部(危機管理部)	3	防災対策事業/防災管理事務(江東5区水害対策協議会負担金)	平成28年度のみ実施による減	1,080	63
	4	防災対策事業/防災行政無線の管理運営事業(デジタル化に係る実施設計委託)	平成28年度のみ実施による減	30,000	65
区民部	5	納税事務(郵送料)	郵送料見直しによる減	1,790	18、65
	6	個人番号カード交付等事務(個人番号カード交付関連業務委託)	交付予定枚数の減に伴う委託金額の減	64,000	
	7	個人番号カード交付等事務(個人番号カード作成等J-LISへの負担金)	交付予定枚数の減に伴うJ-LISへの交付金の減	57,332	
	8	個人番号カード交付等事務(郵送料)	個人番号通知カード再送郵送数の減少等による減	5,710	
	9	住居表示事務(花畑北部住居表示再整備及び住居表示台帳及び新旧地番対照表データ化業務委託)	花畑北部住居表示再整備終了に伴う減 住居表示台帳及び新旧地番対照表データ化業務委託終了に伴う減	18,036	63
	10	【国民健康保険特別会計】国民健康保険料徴収事務	国民健康保険事務補佐員3名減に伴う非常勤職員報酬及び共済費・旅費の減	9,934	65
地域のちから推進部	11	男女共同参画社会の推進と女性活動への支援事業	計画策定業務委託費の減	2,865	13、66
	12	中央図書館の管理運営事業/中央図書館図書資料貸出・整備事業(図書購入費・資料係・調査係)	事務一元化による図書購入費の減	41,463	66
	13	中央図書館の管理運営事業/子ども読書活動推進事業(図書購入費・子ども読書推進係)	事務一元化による図書購入費の減	5,869	66
	14	中央図書館の管理運営事業/地域図書館図書資料貸出・整備事業(図書購入費・地域図書館調整係)	事務一元化による図書購入費の減	84,055	66
産業経済部	15	シルバー人材センター事業	シルバー人材センター運営資金貸付終了による貸付金の減	50,000	
	16	商業振興事業/商店街環境整備支援事業(AED設置事業)	AED設置申請件数減に伴う補助交付金の減	350	16、30～31、55
	17	商業振興事業/商店街環境整備支援事業(ライトアップ事業)	電気料金の補助対象額の減に伴う補助交付金の減	1,800	16、30～31、55
	18	商業振興事業/商店街環境整備支援事業(商店街装飾街路灯等LED化推進事業)	商店街装飾街路灯等LED化推進事業の件数減に伴う補助交付金の減	1,000	16、30～31、55
	19	商業振興事業/商店街活動支援事業(通常イベント)	イベント単価の見直しに伴う補助交付金の減	800	16、30～31、55
	20	商業振興事業/商店街活動支援事業(区連携イベント)	申請見込件数の減に伴う補助交付金の減	670	16、30～31、55
	21	商業振興事業/商店街活動支援事業(商店街企画提案型補助事業)	テーマ提案型補助事業への事業移行に伴い廃止する。	2,000	16、30～31、55、63
	22	商業振興事業/商店街活動支援事業(買物支援サービスモデル事業)	対象商店街の事業終了に伴う補助交付金の減	3,500	16、30～31、55

担当	No.	事業名(事項名)	縮小内容	縮小額 (千円)	関連頁
産業経済部	23	産業展示会事業	委託業者プロポーザル選定委員会経費の減	54	16、 30～31
	24	製造業等の経営支援事業/産業製品普及促進事業	足立のものづくり展中止(庁舎ホール工事のため)に伴う経費の減 伝統工芸紹介冊子前年度作成による減 見本市出展助成見直しによる減	3,221	30～31
	25	産学公連携促進事業 (研究開発補助金)	研究開発補助金見込み件数見直しによる減	1,000	16、 30～31、 54
	26	起業家育成事業 (中小企業セミナー等助成金)	活用実績が極めて少ないため廃止する。	100	30～31
	27	ニュービジネス支援事業 (ビジネスチャレンジ助成金)	ビジネスチャレンジコース新規分の実績を考慮した減	500	16、 30～31、 54
	28	ニュービジネス支援事業 (創業プランコンテスト賞金)	補助金との重複支援を避けるため廃止する。	300	16、 30～31、 53
福祉部	29	在宅医療・介護連携推進事業	医療介護連携啓発パンフレット作成経費及びシンポジウム開催数の減等による減	2,680	14、43、 67
	30	介護予防給付事務	制度改正により、介護予防給付の訪問介護と通所介護が地域支援事業へ移行することによる減	711,889	
	31	障がい福祉センター事業/障がい福祉センター管理運営事務	1階自立生活支援室の整備終了による消耗品費、工事請負費、備品購入費の減	4,038	
衛生部	32	がん検診事業 (乳がん検診)	国等の指針に基づき、乳がん検診の検診項目中、視触診の廃止による委託料の減	9,402	64
環境部	33	省エネ・創エネ推進事業 (太陽光発電システム設置費補助金)	補助件数の見直しによる減(200件 125件)	21,844	14、67
	34	環境計画推進事業 (足立区環境学習・環境貢献活動体験型旅行参加費補助金)	補助件数の見直しによる減(65人 18人)	121	14、16、 42、67、 68
	35	環境計画推進事業 (新環境基本計画策定調査等委託)	新環境基本計画策定完了による調査等委託料の減	8,000	
	36	資源化推進事業/資源化物行政回収事業 (資源持去り防止パトロール委託)	資源持去り防止パトロール体制の見直しによる減	5,231	14、41、 64、68
	37	清掃事務所の運営事務 (電気料金)	足立清掃事務所の契約電力会社変更等による電気料金の減	1,344	
	38	清掃事務所の運営事務 (貸与被服作成委託)	貸与被服の発注数量精査による委託料の減	751	
都市建設部	39	道路の維持事業/道路の維持事業(橋梁定期点検)	点検委託終了による減	15,000	
	40	建築安全事務	感震ブレーカー設置助成の助成メニュー見直しに伴う助成単価及び見込み件数の減	26,300	
学校教育部	41	学校支援事業/学力向上対策推進事業 (あだち小学生基礎学習教室)	民間委託事業の自校実施による減	84,400	
選挙事務推進委員会	42	参議院議員通常選挙事務	参議院議員選挙の執行済みによる減	230,102	
合 計				1,522,843	

## 9 平成28年度 主な終了事業一覧表

担当	No.	事業名(事項名)	平成28年度 当初予算額 【前年度】(千円)	内 容	関連頁
総務部	1	人事事務 / 職員システム管理運営事務	1,545	人事管理事務への事業統合による終了	
福祉部	2	老人福祉法の施行事務 老人福祉法施行事務	382	老人ホーム入所措置事業、在宅福祉事務への移行による廃止	67
	3	老い支度啓発事業	279	在宅福祉事務への統合による廃止	67
	4	介護予防事業(二次予防)	46,864	一般介護予防事業への移行に伴う事業終了	13、14、 44
	5	介護予防事業(一次予防)	63,877	一般介護予防事業への移行に伴う事業終了	13、14、 44
	都市建設部	6	道路の維持事業 / 施設維持修繕事務	1,156	工事管理事務への事業統合による終了
学校教育部	7	学校教育指導事務 / 学習指導資料の作成事務	8,024	学校の指導事務への事業統合による終了	
	8	学校教育指導事務 / 学力向上のための講師配置事業	402,151	人件費の人事課予算への変更及び、学力向上対策推進事業への移行に伴う事業終了	
合 計			524,278		

## 10 平成29年度に開設する主な施設

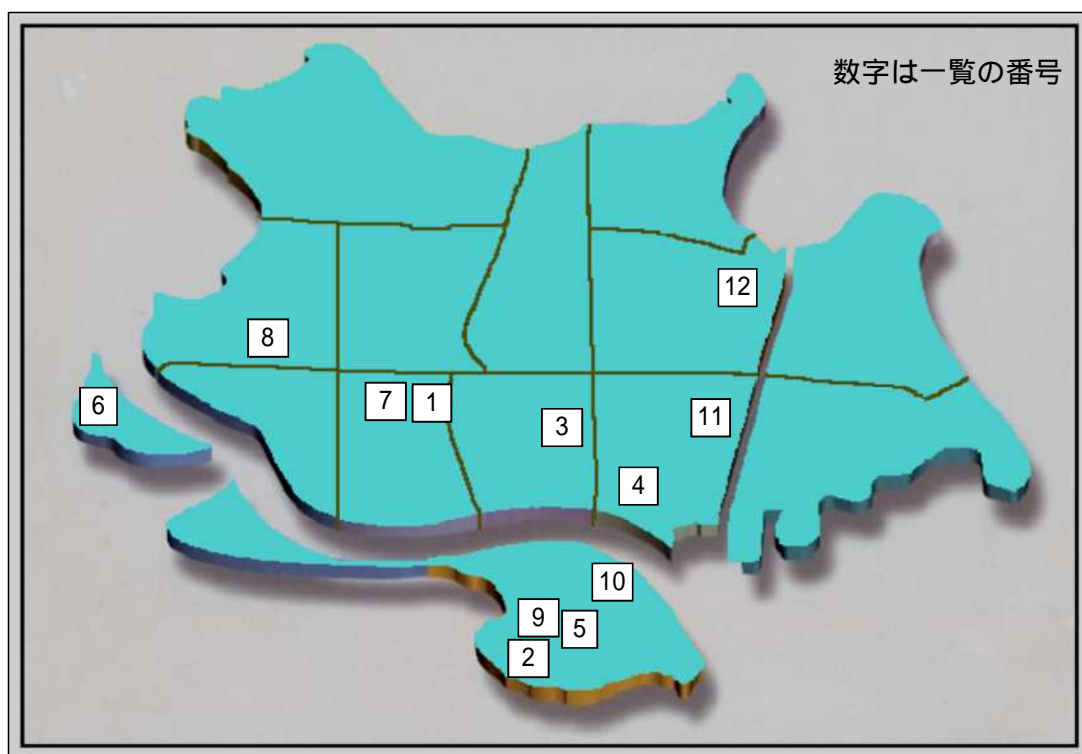
区分	施設名	開設時期	施設内容等
学童保育室	1 さかえっこ学童保育室	平成29年4月	【所在地】 足立区西新井栄町三丁目1番21号 【規模等】 プレハブ造 / 1階建 延床面積 / 138.41㎡ 【概要】 学童保育室の新設(西新井栄町児童遊園内) 【主要施設】 学童保育室(定員50名)
	2 千寿学童保育室	平成29年4月	【所在地】 足立区千住緑町一丁目4番16号 【規模等】 プレハブ造 / 3階建 延床面積 / 65.7㎡ 【概要】 学童保育室の新設(千寿小学校仮校舎内) 【主要施設】 学童保育室(定員30名)
公園・プチテラス	3 (仮称)梅島一丁目児童遊園	平成29年4月	【所在地】 足立区梅島一丁目30番 【規模等】 公園面積 / 584.26㎡ 【概要】 地区計画に基づく公園 【主要施設】 水飲み、園路、ベンチ、植栽
	4 足立四丁目ふれあいプチテラス	平成29年12月(予定)	【所在地】 足立区足立四丁目30番8号 【規模等】 公園面積 / 約63.55㎡ 【概要】 密集事業によるプチテラス 【主要施設】 雨水貯水タンク、収納ベンチ、地区計画説明板
	5 仲町東プチテラス	平成29年4月	【所在地】 足立区千住仲町37番5号 【規模等】 公園面積 / 50.51㎡ 【概要】 密集事業によるプチテラス 【主要施設】 スツール、地区計画説明板
	6 (仮称)新田一丁目公園	平成29年7月	【所在地】 足立区新田一丁目8番 【規模等】 公園面積 / 2,998.25㎡ 【概要】 都市計画公園 【主要施設】 幼児コーナー、複合遊具、誰でもトイレ、パーゴラ等
	7 西新井本町公園	平成29年9月(予定)	【所在地】 足立区西新井本町五丁目7番 【規模等】 公園面積 / 1,713.47㎡ 【概要】 都市計画公園 【主要施設】 遊具、ベンチ、水飲み等
小学校	8 鹿浜五色桜小学校	平成29年4月	【所在地】 足立区鹿浜四丁目20番22号 【規模等】 鉄筋コンクリート造 / 4階建 延床面積 / 8,137.47㎡ 【概要】 上沼田小学校、鹿浜小学校の統合に伴う改築 【主要施設】 普通教室、特別教室(音楽室・図書室等)、管理諸室(校長室・職員室等)、体育館、給食場、プール、備蓄倉庫等



区分	施設名	開設時期	施設内容等
保育園	9 (仮称) 北千住こども園	平成29年4月	【所在地】 足立区千住宮元町25番5号 【規模等】 鉄骨造 / 3階建 延床面積 / 595.22㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 定員60名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児12名、3歳児19名、4歳児13名、5歳児0名)
	10 (仮称) 北千住どろんこ保育園	平成29年4月	【所在地】 足立区日ノ出町41番14号(東武鉄道高架下鉄道用地) 【規模等】 鉄骨造 / 1階建 延床面積 / 506.91㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 定員90名(0歳児6名、1歳児12名、2歳児12名、3歳児20名、4歳児20名、5歳児20名)
	11 (仮称) 明日葉保育園青井園	平成29年4月	【所在地】 足立区青井四丁目6番21号 【規模等】 鉄骨造 / 2階建 延床面積 / 441.28㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 定員65名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児10名、3歳児13名、4歳児13名、5歳児13名)
	12 (仮称) 六町保育園	平成29年4月	【所在地】 足立区南花畑二丁目25番11号 【規模等】 木造 / 2階建 延床面積 / 496.85㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 定員100名(0歳児8名、1歳児14名、2歳児18名、3歳児20名、4歳児20名、5歳児20名)

施設名が仮称のものは、開設までに変更する場合があります。

### 施設開設予定地



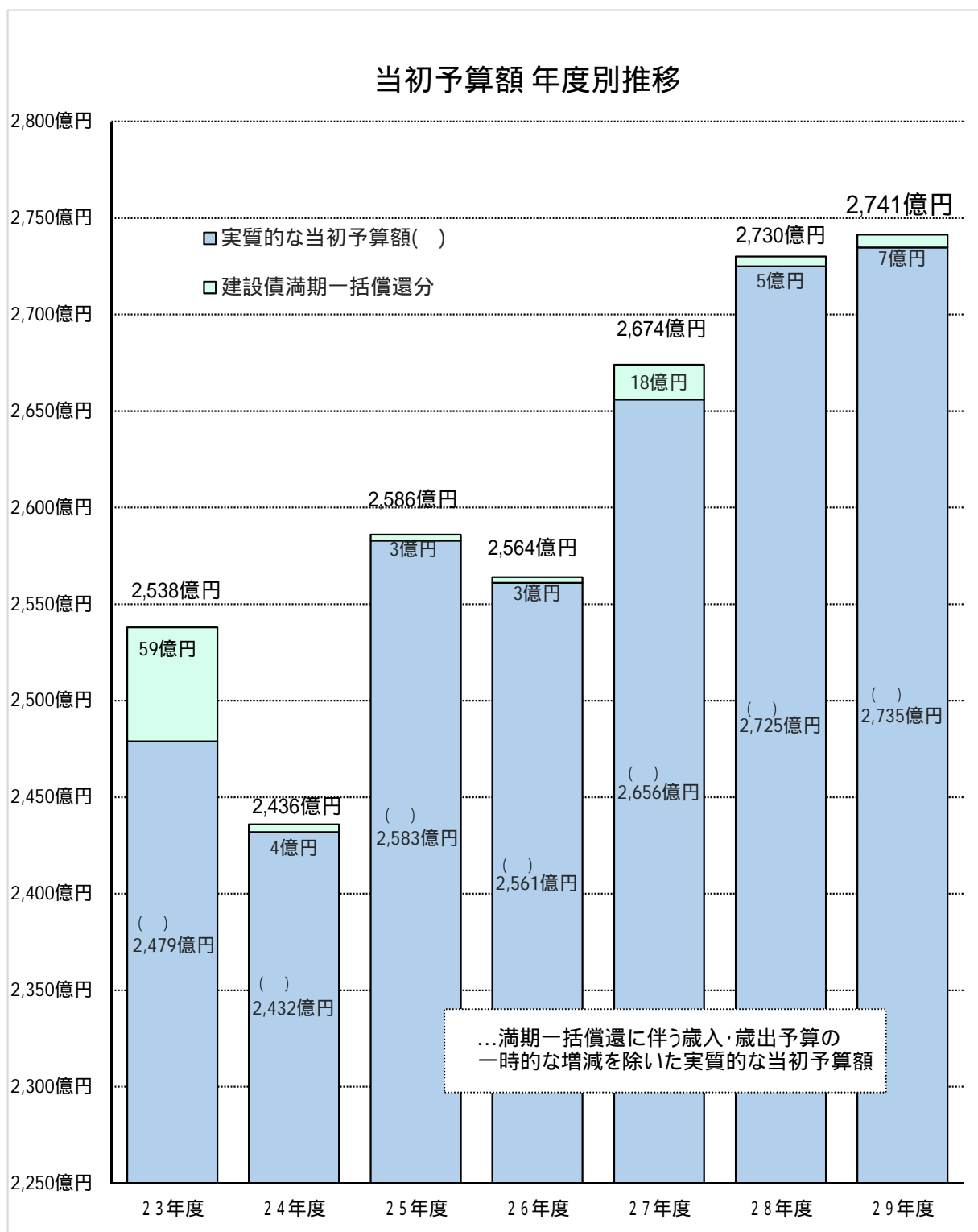
## 資料編

### 1 当初予算額の年度別推移の状況(一般会計)

#### (1) 当初予算額の年度別推移

(単位: 億円)

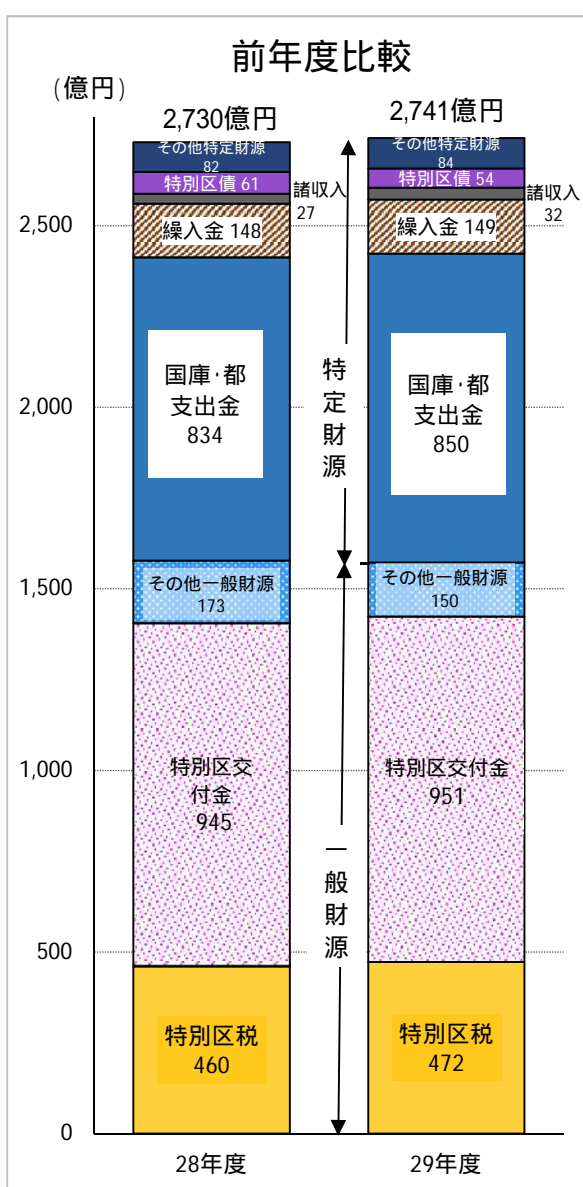
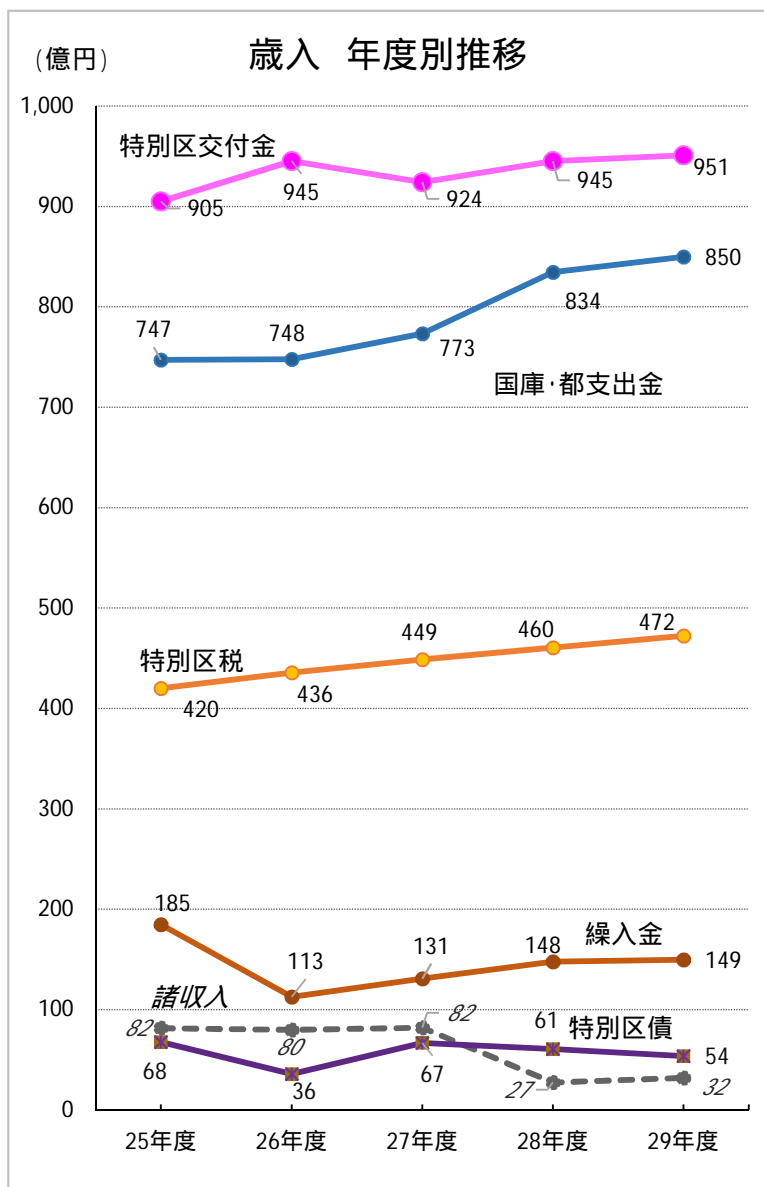
区 分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
当初予算額	2,538	2,436	2,586	2,564	2,674	2,730	2,741
増減率(%)	5.3	4.0	6.2	0.9	4.3	2.1	0.4



(2) 歳入予算の推移(款別)

(単位:百万円、%)

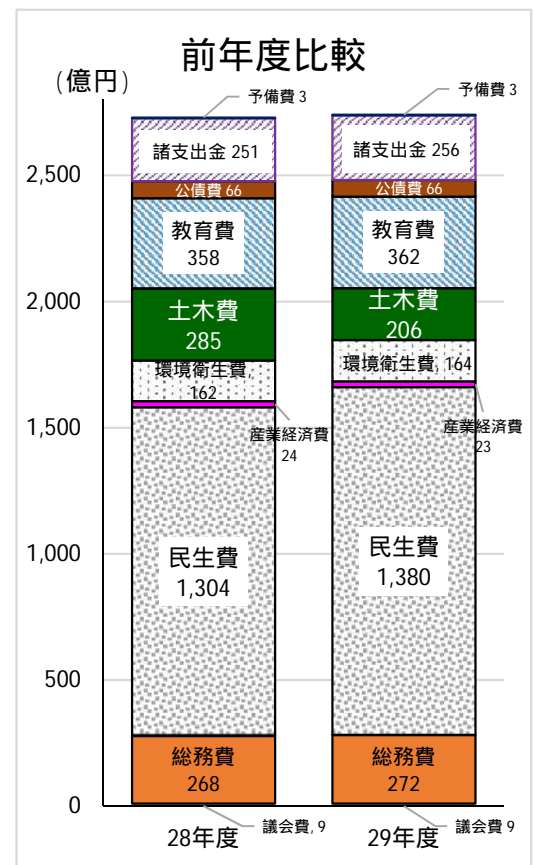
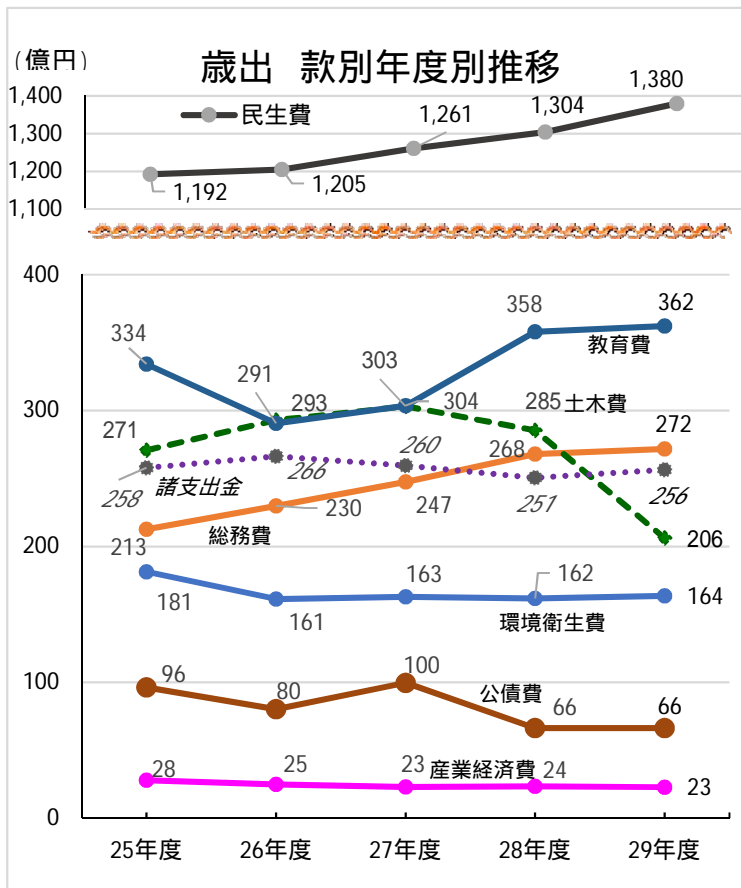
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	増減額	増減率	構成比
<b>一般財源計</b>	142,470	150,741	153,982	157,810	157,300	510	0.3	57.4
特別区税	41,989	43,561	44,869	46,045	47,236	1,191	2.6	17.2
うち特別区民税	36,606	38,130	39,434	40,659	41,698	1,040	2.6	15.2
特別区交付金	90,500	94,500	92,400	94,500	95,100	600	0.6	34.7
その他一般財源	9,981	12,681	16,713	17,265	14,964	2,301	13.3	5.5
<b>特定財源計</b>	116,130	105,659	113,418	115,190	116,842	1,652	1.4	42.6
国庫・都支出金	74,702	74,773	77,336	83,443	84,976	1,533	1.8	31.0
繰入金	18,459	11,278	13,080	14,758	14,949	191	1.3	5.5
諸収入	8,165	7,989	8,206	2,740	3,203	463	16.9	1.2
特別区債	6,771	3,588	6,686	6,070	5,359	711	11.7	2.0
その他特定財源	8,034	8,031	8,110	8,180	8,355	175	2.1	3.0
<b>合 計</b>	258,600	256,400	267,400	273,000	274,142	1,142	0.4	100.0



(3) 歳出予算の推移(款別経費)

(単位:百万円、%)

款名称	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	増減額	増減率	構成比
議会費	967	955	1,047	949	938	12	1.2	0.3
総務費	21,261	22,994	24,741	26,796	27,184	388	1.4	9.9
民生費	119,203	120,508	126,122	130,375	137,955	7,580	5.8	50.3
産業経済費	2,800	2,483	2,302	2,359	2,287	72	3.0	0.8
環境衛生費	18,136	16,137	16,283	16,180	16,363	183	1.1	6.0
土木費	27,084	29,296	30,318	28,545	20,622	7,923	27.8	7.5
教育費	33,432	29,067	30,367	35,806	36,223	417	1.2	13.2
公債費	9,625	8,027	9,965	6,635	6,631	4	0.1	2.4
諸支出金	25,792	26,633	25,955	25,056	25,639	583	2.3	9.4
予備費	300	300	300	300	300	0	0.0	0.1
合計	258,600	256,400	267,400	273,000	274,142	1,142	0.4	100.0



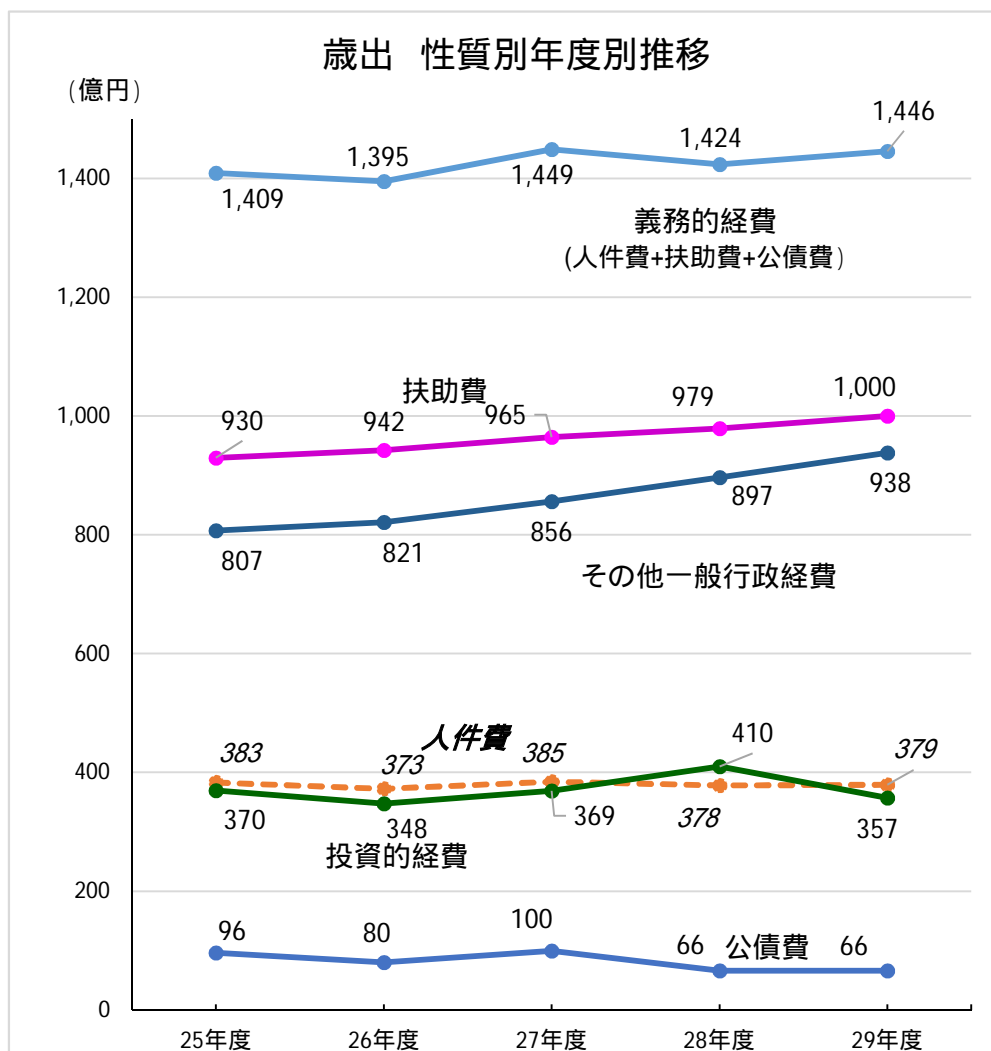
款	主な増減内訳(対前年度比較)	単位:百万円
議会費	議員報酬事務 5 区議会運営事務 1	
総務費	非常勤職員の報酬及び保険料 + 928 防災行政無線設備更新事業 + 300 本庁舎改修事務 + 295 情報システム構築、改造事業 1,484	
民生費	私立保育園施設整備助成事業 + 2,234 臨時福祉給付金の支給事務【経常】 + 2,231 私立保育園の運営費助成事業 + 993 障がい者自立支援給付費支給事業 + 864	
産業経済費	地域経済活性化計画の推進事業 + 17 シルバー人材センター事業 47 中小企業融資事業 25	
環境衛生費	精神障がい者社会復帰施設運営費等補助事業 + 271 東京二十三区清掃一部事務組合分担金の支出事務 + 129 衛生関係施設改修事務 313	
土木費	密集市街地整備事業 + 291 土地区画整理事業 + 139 鉄道立体化の促進事業 4,736 区営住宅更新事業 2,134 市街地再開発事業 722 地区計画策定及び整備事業 500	
教育費	区立中学校の改築事業 + 4,106 義務教育施設建設資金積立基金積立金 + 1,975 中学校施設の保全事業 + 895 区立小学校の改築事業 5,937 小中一貫校建設事業 607	
公債費	特別区債元金の償還 + 226 特別区債利子の支払 192	
諸支出金	国民健康保険特別会計繰出金 293 介護保険特別会計繰出金 + 406 後期高齢者医療特別会計繰出金 + 470	



(4) 歳出予算の推移(性質別経費)

(単位:百万円、%)

性質区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	増減額	増減率	構成比
<b>義務的経費</b>	140,933	139,521	144,895	142,375	144,596	2,221	1.6	52.7
人件費	38,332	37,252	38,456	37,843	37,925	82	0.2	13.8
うち退職金	3,661	3,401	3,218	3,253	3,033	220	6.8	1.1
扶助費	92,976	94,241	96,474	97,897	100,040	2,143	2.2	36.5
公債費	9,625	8,027	9,965	6,635	6,631	4	0.1	2.4
<b>投資的経費</b>	36,959	34,751	36,905	40,974	35,707	5,267	12.9	13.0
<b>その他一般行政経費</b>	80,708	82,128	85,601	89,651	93,838	4,188	4.7	34.2
<b>合計</b>	258,600	256,400	267,400	273,000	274,142	1,142	0.4	100.0



## 2 区債の状況

(単位:百万円)

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
発行額	4,313	3,902	4,289	1,992	2,014	2,346	5,359
元金償還額	13,995	8,484	8,145	6,693	8,766	5,762	5,988
発行残高(一般会計)	68,726	64,144	60,288	55,587	48,835	45,419	44,790
公債費負担比率(%)	9.3	6.3	5.5	4.4	4.6	3.7	4.0

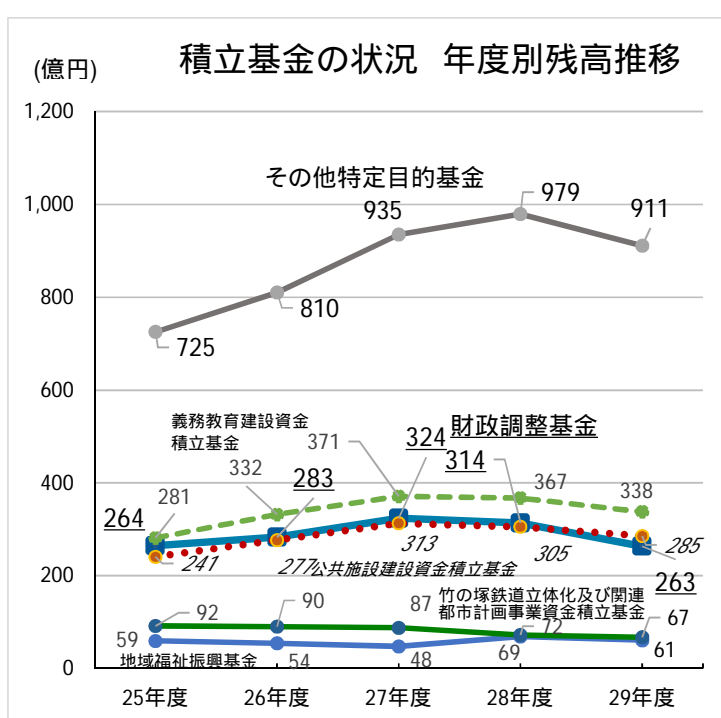
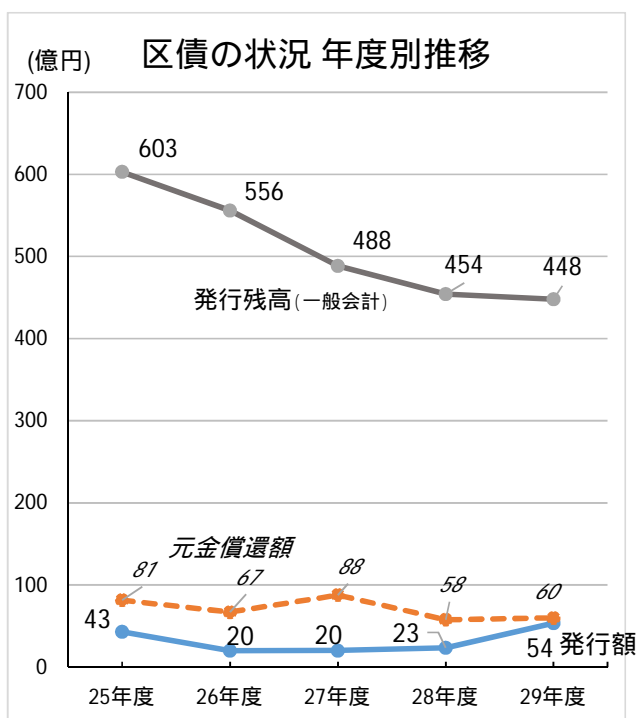
発行額は、27年度までは決算額、28年度は見込額、29年度は当初予算額である。

## 3 積立基金の状況(一般会計)

(単位:百万円)

年度	25年度 末残高	26年度 末残高	27年度 末残高	28年度末 残高見込	29年度 積立額	29年度 取崩額	29年度末 残高見込	増減	
財政調整基金	26,416	28,319	32,370	31,357	22	5,047	26,332	5,024	
減債基金	9,785	9,733	8,170	7,970	291	672	7,589	381	
その他特定目的基金	72,508	81,014	93,499	97,911	2,399	9,230	91,081	6,831	
うち 主な 基金	公共施設建設資金積立基金	24,069	27,667	31,265	30,505	42	2,000	28,547	1,958
	地域福祉振興基金	5,931	5,405	4,768	6,880	19	824	6,075	805
	義務教育建設資金積立基金	28,134	33,177	37,111	36,744	2,049	5,017	33,776	2,968
	竹の塚鉄道立体化及び関連 都市計画事業資金積立基金	9,177	8,995	8,746	7,225	11	505	6,731	494
基金残高合計	108,709	119,066	134,040	137,238	2,712	14,949	125,002	12,236	

27年度までは決算額、28年度は年度末見込額、29年度は当初見込額である。



## 4 債務負担行為額の状況(一般会計)

(単位:百万円)

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
債務負担行為額	86,488	106,598	99,611	94,227	98,241	77,203	81,777

27年度までは決算額、28年度・29年度は各々翌年度以降支出予定見込額である。

## 5 歳入歳出予算総括表

### (1) 一般会計

#### 歳入予算款別表

(単位：千円)

科 目(款)	29年度当初予算		28年度当初予算		比較増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	比率(%)
1 特別区税	47,235,912	17.23	46,045,065	16.87	1,190,847	2.59
2 地方譲与税	928,001	0.34	888,001	0.33	40,000	4.50
3 利子割交付金	88,000	0.03	270,000	0.10	182,000	67.41
4 配当割交付金	520,000	0.19	685,000	0.25	165,000	24.09
5 株式等譲渡所得割交付金	252,000	0.09	504,000	0.18	252,000	50.00
6 地方消費税交付金	11,200,000	4.09	13,000,000	4.76	1,800,000	13.85
7 ゴルフ場利用税交付金	2,100	0.00	2,000	0.00	100	5.00
8 自動車取得税交付金	417,001	0.15	362,001	0.13	55,000	15.19
9 地方特例交付金	486,000	0.18	489,000	0.18	3,000	0.61
10 交通安全対策特別交付金	71,000	0.03	65,000	0.02	6,000	9.23
11 特別区交付金	95,100,000	34.69	94,500,000	34.62	600,000	0.63
12 分担金及び負担金	3,793,298	1.38	3,604,014	1.32	189,284	5.25
13 使用料及び手数料	4,145,054	1.51	4,091,995	1.50	53,059	1.30
14 国庫支出金	65,342,912	23.84	64,919,909	23.78	423,003	0.65
15 都支出金	19,633,166	7.16	18,522,876	6.78	1,110,290	5.99
16 財産収入	402,684	0.15	470,666	0.17	67,982	14.44
17 寄付金	13,821	0.01	12,921	0.00	900	6.97
18 繰入金	14,948,543	5.45	14,757,588	5.41	190,955	1.29
19 繰越金	1,000,000	0.36	1,000,000	0.37	0	0.00
20 諸収入	3,203,258	1.17	2,739,962	1.00	463,296	16.91
21 特別区債	5,359,002	1.95	6,070,002	2.22	711,000	11.71
歳入合計	274,141,752	100.00	273,000,000	100.00	1,141,752	0.42

#### 歳出予算款別表

(単位：千円)

科 目(款)	29年度当初予算		28年度当初予算		比較増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	比率(%)
1 議会費	937,735	0.34	949,267	0.35	11,532	1.21
2 総務費	27,184,348	9.92	26,796,124	9.82	388,224	1.45
3 民生費	137,955,030	50.32	130,374,650	47.76	7,580,380	5.81
4 産業経済費	2,287,196	0.83	2,359,057	0.86	71,861	3.05
5 環境衛生費	16,362,903	5.97	16,179,831	5.93	183,072	1.13
6 土木費	20,621,725	7.52	28,544,536	10.46	7,922,811	27.76
7 教育費	36,222,732	13.21	35,806,017	13.12	416,715	1.16
8 公債費	6,631,182	2.42	6,634,981	2.43	3,799	0.06
9 諸支出金	25,638,901	9.35	25,055,537	9.18	583,364	2.33
10 予備費	300,000	0.11	300,000	0.11	0	0.00
歳出合計	274,141,752	100.00	273,000,000	100.00	1,141,752	0.42

## (2) 国民健康保険特別会計

## 歳入予算款別表

(単位：千円)

科 目(款)	29年度当初予算		28年度当初予算		比較増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	比率(%)
1 国民健康保険料	17,711,479	18.42	18,068,716	18.79	357,237	1.98
2 一部負担金	4	0.00	4	0.00	0	0.00
3 使用料及び手数料	60	0.00	60	0.00	0	0.00
4 国庫支出金	19,692,687	20.48	19,743,251	20.53	50,564	0.26
5 療養給付費等交付金	1,211,767	1.26	1,553,396	1.62	341,629	21.99
6 前期高齢者交付金	15,127,931	15.73	15,622,196	16.25	494,265	3.16
7 都支出金	5,153,966	5.36	4,641,252	4.83	512,714	11.05
8 共同事業交付金	24,281,060	25.25	23,272,359	24.20	1,008,701	4.33
9 繰入金	12,874,048	13.39	13,127,547	13.65	253,499	1.93
10 繰越金	2	0.00	2	0.00	0	0.00
11 諸収入	123,000	0.13	122,607	0.13	393	0.32
歳入合計	96,176,004	100.00	96,151,390	100.00	24,614	0.03

## 歳出予算款別表

(単位：千円)

科 目(款)	29年度当初予算		28年度当初予算		比較増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	比率(%)
1 総務費	1,409,262	1.47	1,325,626	1.38	83,636	6.31
2 保険給付費	55,106,873	57.30	55,312,608	57.53	205,735	0.37
3 後期高齢者支援金等	10,098,160	10.50	10,481,665	10.90	383,505	3.66
4 前期高齢者納付金等	37,153	0.04	5,304	0.01	31,849	600.47
5 老人保健拠出金	313	0.00	445	0.00	132	29.66
6 介護納付金	3,965,581	4.12	4,181,544	4.35	215,963	5.16
7 共同事業拠出金	24,495,646	25.47	23,765,693	24.72	729,953	3.07
8 保健事業費	750,054	0.78	759,602	0.79	9,548	1.26
9 諸支出金	112,962	0.12	118,903	0.12	5,941	5.00
10 予備費	200,000	0.21	200,000	0.21	0	0.00
歳出合計	96,176,004	100.00	96,151,390	100.00	24,614	0.03



(3) 介護保険特別会計

歳入予算款別表

(単位：千円)

科 目(款)	29年度当初予算		28年度当初予算		比較増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	比率(%)
1 介護保険料	11,142,891	20.10	10,748,301	20.30	394,590	3.67
2 使用料及び手数料	1	0.00	1	0.00	0	0.00
3 国庫支出金	12,858,535	23.19	12,179,808	23.00	678,727	5.57
4 都支出金	7,816,414	14.10	7,473,548	14.11	342,866	4.59
5 支払基金交付金	14,915,923	26.91	14,257,169	26.92	658,754	4.62
6 財産収入	3,500	0.01	5,145	0.01	1,645	31.97
7 繰入金	8,685,288	15.67	8,279,074	15.63	406,214	4.91
8 繰越金	2	0.00	2	0.00	0	0.00
9 諸収入	15,138	0.03	11,461	0.02	3,677	32.08
歳入合計	55,437,692	100.00	52,954,509	100.00	2,483,183	4.69

歳出予算款別表

(単位：千円)

科 目(款)	29年度当初予算		28年度当初予算		比較増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	比率(%)
1 総務費	1,215,093	2.19	1,094,899	2.07	120,194	10.98
2 保険給付費	51,897,362	93.61	50,343,660	95.07	1,553,702	3.09
3 基金積立金	3,500	0.01	5,145	0.01	1,645	31.97
4 地域支援事業費	2,293,053	4.14	1,484,460	2.80	808,593	54.47
5 諸支出金	28,684	0.05	26,345	0.05	2,339	8.88
歳出合計	55,437,692	100.00	52,954,509	100.00	2,483,183	4.69

(4) 後期高齢者医療特別会計

歳入予算款別表

(単位：千円)

科 目(款)	29年度当初予算		28年度当初予算		比較増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	比率(%)
1 後期高齢者医療保険料	5,194,294	37.30	4,972,141	37.73	222,153	4.47
2 使用料及び手数料	1	0.00	1	0.00	0	0.00
3 広域連合支出金	1	0.00	1	0.00	0	0.00
4 繰入金	8,199,074	58.87	7,729,138	58.64	469,936	6.08
5 繰越金	1	0.00	1	0.00	0	0.00
6 諸収入	533,084	3.83	478,468	3.63	54,616	11.41
歳入合計	13,926,455	100.00	13,179,750	100.00	746,705	5.67

歳出予算款別表

(単位：千円)

科 目(款)	29年度当初予算		28年度当初予算		比較増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	比率(%)
1 総務費	319,978	2.30	374,729	2.84	54,751	14.61
2 保険給付費	301,000	2.16	255,430	1.94	45,570	17.84
3 分担金及び負担金	12,739,408	91.48	12,020,598	91.21	718,810	5.98
4 保健事業費	516,067	3.71	478,991	3.63	37,076	7.74
5 諸支出金	20,002	0.14	20,002	0.15	0	0.00
6 予備費	30,000	0.22	30,000	0.23	0	0.00
歳出合計	13,926,455	100.00	13,179,750	100.00	746,705	5.67



今、協働の **その先へ。**

協創への<sup>ファースト</sup>1stステップ

- 平成29年度予算編成のあらまし -

平成29年1月発行

発行 足立区

編集 足立区 政策経営部 財政課

足立区中央本町一丁目17番1号

電話 03-3880-5814(直通)

この印刷物は1,100部印刷し、作成費は1部あたり30.4円です。